

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠
1732	享保17	1/三の替り	京嵐小六座	鬼一法眼	《1》市山助五郎													《1》三保木儀左衛門					『役者節變応』
1732	享保17	3/27~	大坂角の芝居 [座本 嵐国石]	鬼一法眼三略巻五段続	嵐勘四郎	《2》芳沢あやめ	桐野屋藤九郎	《2》芳沢あやめ	姉川富四郎	霧浪滝江	中村新三郎	沢村音右衛門		浅尾元五郎	《2》桜山庄左衛門	鳴海小弥太	藤井花松	《1》姉川新四郎	沢村音右衛門	藤井花松	嵐勘四郎		役割番付
1732	享保17	9/14~	大坂中岩井半四郎座	鬼一法眼三略巻																		未詳。	『大歌舞妓外題年鑑』
1747	延享4	6/3~	京北側西角大芝居 [名代 都半太夫座本 染松七三郎]	鬼一法眼三略巻五段続	藤川平九郎	辰岡久菊	坂東助三郎		《1》笠屋又九郎	三保木七太郎	市のや門蔵	《1》染松七三郎						《1》中村十蔵	藤川平九郎	《1》中村十蔵			役割番付
1752	宝暦2	8/16~	大坂中中村十蔵座	鬼一法眼三略巻																		未詳。	『歌舞伎年表』
1756	宝暦6	6/15~	京染松松次郎座	鬼一法眼三段目										染松松次郎	《2》桜山四郎三郎		水木吉三郎	《1》中村十蔵					『歌舞伎年表』
1757	宝暦7	1/18~	森田座	鬼一法眼三略巻三段目										《2》袖崎三輪野	松山三十郎	佐野川左十郎	芳沢半之介	富沢辰十郎					『歌舞伎年表』
1757	宝暦7	11/吉~	大坂角芝居 [座本 嵐桑松]	鬼一法眼三略巻二段目詰			竹田金才	玉川大次郎												竹田与市	竹田元市		役割番付
1763	宝暦13	2/未詳~	大坂角中山座	鬼一法眼四ノ口同詰	小野川弁弥													小野川弁弥					『役者吉野山』
1779	安永8	10/9~	京南 [座本 三栴治郎吉名代 亀谷桑之丞]	鬼一法眼三略巻			中山他蔵	小倉山豊崎								《1》中山猪八				《2》山本儀右衛門	嵐菊次郎		役割番付
1782	天明2	秋	京北側西中山猪八座	鬼一法眼三略巻	《1》尾上菊五郎													《1》尾上菊五郎					『役者兎の手柄』
1783	天明3	7/16~	大坂角 [座本 藤川菊松]	鬼一法眼三略巻二ノ切より五段目迄	《1》嵐雛助	《1》沢村国太郎	《2》三栴大五郎	山科甚吉	中村次郎三	嵐雛次郎	《2》三栴大五郎			《1》沢村国太郎	中山他蔵	藤川鐘九郎	山科甚吉	《1》嵐雛助	《1》嵐雛助	《2》山下金作	中村次郎三		役割番付
1783	天明3	8/15~	大坂中 [座本 嵐他人座]	菘華讀平家物語二冊八段	《1》尾上菊五郎	《1》三栴徳次郎	《2》三保木儀左衛門	《6》嵐三右衛門	《2》嵐七五郎	《1》姉川大吉	坂東岩五郎	よし川乙五郎		《6》嵐三右衛門	《2》嵐三五郎	嵐三八	《1》山下八百蔵	《1》尾上菊五郎			《2》嵐七五郎	源平布引滝／鬼一法眼三略	役割番付
1784	天明4	2/9~	京北側西大芝居 [名代 早雲長太夫座本 中山来助]	鬼一法眼三略巻五段続	《1》嵐雛助	《2》嵐小六	音羽次郎三	嵐雛次郎	《2》中村歌右衛門	中村喜代三	浅尾仲蔵				桜山四郎三	小佐川柳蔵	桃の井三吉	《1》嵐雛助		桜山四郎三	《2》中村歌右衛門		『役者誉舞台』
1784	天明4	3/19~	京北側西大芝居 [名代 早雲長太夫座本 中山来助]	鬼一法眼三略巻五段続			音羽次郎三	嵐雛次郎			浅尾仲蔵		嵐権三郎	嵐万五郎	桜山四郎三	松本団十郎	小倉山富崎	《1》嵐雛助	《1》嵐雛助		《2》中村歌右衛門		役割番付・絵尽し

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠
1795	寛政7	2/4~	大坂中 [座本 中山与三郎]	鬼一法眼三略巻 大序より四の切まで	《2》嵐三 五郎	《1》沢村 国太郎	《4》姉川 新四郎	《2》中村 桑太郎	三柘松五 郎	《1》三柘 徳次郎	《1》浅尾 工左衛門			《1》芳沢 いろは	《2》中山 文七	《1》中山 文五郎	浅尾仙之 助	《4》市川 団蔵	《1》浅尾 為十郎	中山兵太 郎			役割番付・絵 尽し
1795	寛政7	6/8~	大坂 北新地芝居 [座本 竹 田頼母]	鬼一法眼三略巻 大序より三段目 迄			市川権十 郎	《1》三柘 徳次郎						坂東重太 郎	《2》嵐雛 助	《2》浅尾 国五郎	花桐鶴松	《3》嵐小 六	《3》嵐小 六	《2》山村 儀右衛門			役割番付
1802	享和2	11/8~	京 北側大芝居 [座本 吾 妻富次郎 名代 亀谷 桑之丞 布袋屋梅之 丞]	鬼一法眼三略巻 二段目・三段 目・四段目	《3》嵐三 五郎	《1》沢村 国太郎	《1》嵐猪 三郎	《1》松本 米三	《3》中山 新九郎	沢村京三 郎				《1》芳沢 いろは	《2》嵐吉 三郎	《1》中山 文五郎	《1》叶珉 子	《4》市川 団蔵	《3》嵐三 五郎				役割番付
1802	享和2	12/6~	大坂 北の新地芝 居 [座本 藤 川民之助]	鬼一法眼三略巻 二だん目・三だ ん目・四だん目	《3》嵐三 五郎	《1》沢村 国太郎	《1》嵐猪 三郎	《1》松本 米三	《3》中山 新九郎	沢村京三 郎				《1》芳沢 いろは	《2》嵐吉 三郎	《1》中山 文五郎	《1》叶珉 子	《4》市川 団蔵	《3》嵐三 五郎		柴崎台蔵		役割番付
1806	文化3	3/27~	大坂中 [座本 嵐 権之助]	鬼一法眼三略巻 五段つゞき			市川権十 郎				《4》桐野 谷権十郎		浅尾国十 郎	《1》叶珉 子	《1》市川 市蔵	中村元蔵	叶三右衛 門	《1》市川 団蔵	《1》浅尾 工左衛門	沢村国三 郎	中村元蔵		役割番付
1808	文化5	7/22~	京 因幡薬師芝 居 [名代 蛭 子屋吉郎兵 衛]	鬼一法眼三略巻 大序より三段目 迄							松島龍蔵			中村のし ほ	坂東重太 郎	芳沢八蔵	《3》山科 甚吉	松島松右 衛門	中山舎柳	嵐若松	中山蝶九 郎		役割番付
1815	文化 12	7/15~	中村座	鬼一法眼三略巻 二の切・三の切										《3》尾上 梅幸	《3》坂東 三津五郎		《3》中村 松江	《3》中村 歌右衛門	《3》中村 歌右衛門	《1》中村 大吉		切狂言十日 がわりの 内。	辻番付
1815	文化 12	10/6~	中村座	鬼一法眼三略巻			《2》市山 七蔵						市川弁蔵						《3》中村 歌右衛門	《1》中村 大吉			辻番付
1817	文化 14	5/23~	桐座	鬼一法眼三略巻 大序より三段目 切まで	《2》助高 屋高助	《2》岩井 桑三郎	中山舎柳	《4》佐野 川花妻	中山舎柳	《2》中村 里好	《4》坂東 国五郎		《2》市川 門三郎	《2》岩井 桑三郎	坂東重太 郎	大谷松蔵	《2》片岡 長太夫	《7》片岡 仁左衛門	《7》片岡 仁左衛門		片岡小六 郎		役割番付
1818	文政1	10/9~	名古屋 稲荷 [座本 海 老屋左吉 名代 千代 屋七右衛 門]	鬼一法眼三略巻 大序より三段目 まで		《2》芳沢 いろは	片岡長十 郎	《2》芳沢 いろは			谷村谷五 郎		嵐彦三郎	嵐三蔵	嵐吉五郎	片岡小六 郎	片岡蝶多 遊	《7》片岡 仁左衛門	《7》片岡 仁左衛門	片岡仁三 郎			役割番付
1821	文政4	11/8~	大坂 中の芝居 [座本 浅 尾与三郎]	鬼一法眼三略巻 二段目・三段目			《3》小川 吉太郎	《2》沢村 国太郎						《4》嵐小 六	《1》市川 鰻十郎	片岡小六 郎	《1》中村 三光	《3》中村 歌右衛門	《3》中村 歌右衛門	《7》片岡 仁左衛門		虎蔵の小六 は三日程勤 めて病氣と なり国太郎 が代役。＝ 『役者早料 理』	役割番付
1821	文政4	12/3~	大坂 中の芝居 [座本 浅 尾与三郎]	鬼一法眼三略巻 大序より三段目 迄		《2》沢村 国太郎	《3》小川 吉太郎	《2》沢村 国太郎						《4》嵐小 六	《1》市川 鰻十郎	片岡小六 郎	《1》中村 三光	《3》中村 歌右衛門	《3》中村 歌右衛門	《7》片岡 仁左衛門	《3》浅尾 国五郎		役割番付

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠		
1822	文政5	9/9~	中村座	三津組月蓋 鬼一法眼										《2》岩井 糸三郎	《2》中村 源之助		《5》瀬川 菊之丞	《3》坂東 三津五郎					発端は大内 鑑／中入は 鬼一法眼／ 大切は宵庚 申	役割番付	
1822	文政5	9/吉~	京南 〔名代 布 袋屋梅之丞 都万太夫〕	鬼一法眼三略巻			《2》市川 市蔵	嵐富三郎			市川市勇			《4》嵐小 六	《5》市川 団蔵	嵐団八	嵐富三郎	《7》片岡 仁左衛門	《7》片岡 仁左衛門 〈鬼若 丸〉・ 《3》浅尾 奥山〈弁 慶〉	嵐璃光	片岡蝶十 郎			役割番付	
1826	文政9	5/13~	河原崎座	鬼一法眼三略巻													小川栄次 郎	《7》片岡 仁左衛門				毎日かわり 興行と番付 に出けれど も仁左衛門 病気に付勤 なし＝ 『続歌舞伎 年代記』	辻番付		
1827	文政 10	5/19~	市村座	鬼一法眼三略巻 六波羅評定・播 州書写山・院御 所御能・今出川 菊畑・一條大蔵 館	《3》坂東 三津五郎	《2》岩井 糸三郎	《4》坂東 彦三郎	中山亀三 郎	沢村志や ばく	《4》小佐 川常世		岩井長四 郎		《2》岩井 糸三郎	《7》市川 団十郎	市川友蔵	《1》坂東 玉三郎	《3》坂東 三津五郎	《7》市川 団十郎	《2》岩井 糸三郎	成田屋宗 兵衛			辻番付・ 役割番 付・絵本 番付	
1828	文政 11	3/吉~	大坂 中の芝居 〔座本 中 村額之助〕	鬼一法眼三略巻 大序より大切ま で			《3》小川 吉太郎	《2》藤川 友吉			《2》中村 歌七		《3》中山 文七	中村梅助 〈虎 蔵〉・ 《5》市川 団蔵〈牛 若丸〉	《5》市川 団蔵〈智 恵内〉・ 《3》小川 吉太郎 〈鬼三 太〉	《3》中村 東蔵	《3》中村 松江	《3》中村 歌右衛門	《3》中村 歌右衛門	嵐璃光	《3》浅尾 国五郎			役割番 付・絵尽 し	
1828	文政 11	5/吉~	大坂 竹田芝居 〔座本 市 川助三郎〕	鬼一法眼三略巻 日の岡峠・五条 のはし										《1》中村 梅助											役割番付
1829	文政 12	9/吉~	大坂 中の芝居 〔座本 坂 東高麗吉〕	鬼若名残髻			《4》市川 助十郎	《2》浅尾 勇次郎					嵐団八												役割番付
1829	文政 12	10/吉 ~	京 道場芝居 〔名代 宇 治嘉太夫〕	むさしぶりすが たのうつし急 武蔵風流容書写 書写山			中村梅蔵	中村琴三 郎					坂東相と く												役割番付
1831	天保2	3/上旬 ~	伊勢 中地蔵 〔座本 嵐 寛之助 名代 豆腐 屋源蔵〕	鬼一法眼三略巻 大序より三段目 迄			《4》嵐三 五郎	嵐徳二郎			《2》中村 友三		沢村長四 郎	《4》嵐三 五郎	《2》嵐璃 寛・嵐橘 五郎〈序 の喜三 太〉	三枘松五 郎	《2》藤川 友吉	《7》片岡 仁左衛門	《4》坂東 彦三郎	嵐かのみ				役割番付	

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠
1833	天保4	7/18~	河原崎座	時代世話読切功言 鬼一法眼			《3》市川 団四郎	中村琴糸			市川銀兵 衛			中島勘蔵 〈虎蔵〉・ 《5》市川 高麗蔵 〈牛若丸〉	《5》市川 高麗蔵	《3》市川 団四郎	《2》瀬川 多門	市川鯉三 郎	沢村沢平	市川三之 丞		初座は鬼一 法眼三略巻 ／中座は妹 背山婦女庭 訓／後座は 一谷嫩軍記	辻番付・ 絵本番付
1834	天保5	10/吉 ~	大坂 竹田芝居 〔座本 坂 東重治郎〕	鬼一法眼三略巻 二の切			《3》中山 文七	尾上梅之 丞					中村萬右 衛門						尾上多見 蔵	《3》小川 吉太郎			役割番付
1835	天保6	4/26~	中村座	鬼一法眼三略巻 書写山・菊ばた け			市川当十 郎	市川徳之 助						《5》市川 高麗蔵	《5》市川 団三郎	《6》中島 勘左衛門	《1》坂東 玉三郎	《5》市川 団蔵	《5》市川 団蔵	叶瑛子			辻番付・ 役割番付
1836	天保7	~	名古屋 大須芝居 〔兩名代 和泉屋相模 極〕	鬼一法眼三略巻 三段目										中村市之 助	《1》片岡 我当		坂東八重 菊	《7》片岡 仁左衛門					役割番付
1837	天保8	9/吉~	大坂 中の芝居 〔座本 中 村鶴之助〕	鬼一法眼三略巻 五段つゞき			《3》小川 吉太郎				《1》中村 芝蔵			《3》中村 芝蔵〈牛 若丸〉・ 《1》中村 歌六〈虎 蔵〉	《1》三柘 源之助	《3》中村 東蔵	《2》中村 富十郎	《1》中村 玉助	《4》中村 歌右衛門	嵐かのふ	《1》浅尾 与六		役割番付
1837	天保8	10/吉 ~	名古屋 若宮芝居 〔名代 松 本屋増太 郎〕	鬼一法眼三略巻 菊畑・橋弁慶										中村駒三 郎	中山徳三 郎	嵐寿見蔵	中村留代	市川滝十 郎	市川滝十 郎				役割番付
1838	天保9	9/5~	中村座	鬼一法眼三略巻 四番続	《4》中村 歌右衛門		《4》坂東 彦三郎	《1》中村 芝鶴		《4》小佐 川常世	関哥助		坂田佐十 郎	《3》尾上 菊五郎	《4》坂東 彦三郎	尾上菊四 郎	《2》尾上 菊次郎	《4》中村 歌右衛門	《4》中村 歌右衛門		《3》尾上 菊五郎		辻番付・ 役割番付 ・絵本 番付
1839	天保 10	11/吉 ~	大坂 角の芝居 〔座本 市 川市河蔵〕	鬼一法眼三略巻 大序より三段目 迄			市川友蔵	《2》瀬川 路之助					中村津多 右衛門	《3》中村 芝蔵	市川助寿 郎	《2》中村 友三	《3》藤川 花友	《5》市川 団蔵	《3》中村 芝蔵	嵐かのふ			役割番付
1840	天保 11	10/19 ~	大坂 北新地芝居 〔座本 竹 田内蔵〕	鬼一法眼三略巻 鬼一屋舗										竹田里八	竹田伝八	竹田万作	竹田松八	竹田浅吉					役割番付
1841	天保 12	9/吉~	大坂 若太夫芝居 〔座本 市 川鑑之助〕	鬼一法眼三略巻 大序より四段目 まで	《3》叶雛 助	《4》山下 金作	市川簀助	市川森三 郎	中山半蝶	山下里蝶	坂東八五 郎			《1》市川 米十郎	市川森之 助	市川米五 郎	沢村とき は	《3》叶雛 助	《3》叶雛 助	小川鬼雀			役割番付
1842	天保 13	9/未詳 ~	大坂 中 〔座本 市 川団治郎〕	鬼一法眼三略巻 三の口・三の切							市川宗十 郎			尾上松緑	《1》三柘 源之助	《1》中村 芝蔵	《3》中山 よしを	《5》市川 団蔵			市川友蔵		役割番付
1843	天保 14	5/吉~	京 左女牛北側 新芝居 〔名代 蛭 子屋吉郎兵 衛〕	鬼一法眼三略巻 大序より橋の場 まで	嵐雛助	中村富三 郎	榊山金蔵	市川森三 郎	中村熊右 衛門	中村富菊	姉川仲十 郎			市川森之 助〈牛若 丸〉・ 榊山金蔵 〈虎蔵〉	市川森之 助〈智恵 内〉・ 片岡我蔵 〈喜三 太・三〉		市川森三 郎	嵐雛助	嵐雛助	《3》小川 吉太郎	叶雛蔵		役割番付

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠		
1843	天保14	11/吉～	京北側芝居 〔名代 早雲長太夫 亀谷糸之丞〕	鬼一法眼三略巻 三の切			《2》三枅源之助				中村翫太郎			市川森之助	《2》三枅源之助	《2》中村友三	《3》中山よしを	《5》市川団蔵						役割番付	
1844	天保15	4/吉～	名古屋橋町常芝居 〔名代 山城屋清兵衛 座本 沢村巳之助〕	鬼一法眼三略巻 大序より大切迄	叶滝三郎		浅尾朝六	中村歌三郎	市川高助	尾上梅枝	中村音五郎			沢村吉三郎	姉川仲太郎	叶滝蔵	中村歌三郎	叶滝三郎	叶滝三郎						役割番付
1846	弘化3	10/吉～	大坂筑後芝居 〔座本 市川助太郎〕	鬼一法眼三略巻 大序より三段目まで			中村歌之助	中村千之助			市川助六		《1》市川新十郎	沢村其答郎	市川助寿郎	《4》浅尾奥山	中山みよし	《3》中村芝翫	《3》中村芝翫	尾上菊三郎	《3》中村東蔵			役割番付・絵尽し	
1847	弘化4	5/16～	市村座	鬼一法眼三略巻 三段目切										《1》坂東しうか	《12》市村羽左衛門	《2》中山文五郎	《3》藤川花友	《5》沢村宗十郎					日付は『江戸芝居番付朱筆書入れ集成』による。	辻番付・役割番付	
1847	弘化4	7/吉～	大坂竹田芝居 〔座本 実川延之助〕	鬼一法眼三略巻 三の口切										市川助太郎	《1》三枅稲丸	《1》実川延二郎	三枅徳二郎	叶鯉三郎	叶鯉三郎					役割番付	
1847	弘化4	8/吉～	京北側大芝居 〔名代 早雲長太夫 亀谷糸之丞〕	鬼一法眼三略巻 菊畑										《1》市川猿蔵	中村梅蔵	市川米平	中村芝太郎	市川喜代三郎						役割番付	
1847	弘化4	9/吉～	大坂中の芝居 〔座本 中村駒之助〕	鬼一法眼三略巻 三段目				《1》実川延三郎						市川市紅	《4》三枅大五郎	《2》中村友三	《2》中山南枝	《5》市川海老蔵						役割番付・絵尽し	
1847	弘化4	11/吉～	京北側大芝居 〔名代 早雲長太夫 亀谷糸之丞〕	鬼一法眼三略巻 三段目										《2》嵐璃珪	《3》嵐吉三郎	中村桂車	《4》山下金作	《5》市川海老蔵						役割番付	
1848	嘉永1	11/吉～	大坂角の芝居 〔座本 市川猿松〕	鬼一法眼三略巻 三段目切										《1》市川猿蔵	《1》三枅稲丸	《1》市川猿松	《1》中村政治郎	中村梅蔵	《2》市川米蔵					役割番付	
1849	嘉永2	9/1～	名古屋若宮芝居 〔名代 松本屋増太郎〕	鬼一法眼三略巻 大序より三段目迄			小川英子							浅尾浅治郎	中村東雀	中村儀平	市川花升	浅尾徳三郎						役割番付	

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠
1849	嘉永2	9/21~11/9	市村座	鬼一法眼三略巻三幕							中村翫太郎			《1》坂東しうか	《3》関三十郎	中村文五郎	《3》藤川花友	《4》中村歌右衛門			《3》中村源之助	10月16日より《4》歌右衛門休演。日付と休演は『江戸芝居番付朱筆書入れ集成』による。	役割番付・絵本番付
1850	嘉永3	5/吉~	京宮川町芝居 [名代 宇治嘉太夫]	鬼一法眼三略巻大序より大切マテ	《4》叶雛助	荻野錦子	市川三車	嵐亀菊	中村鉄助		尾上多目蔵			坂東福助	嵐璃若		嵐亀菊	《4》叶雛助					役割番付
1850	嘉永3	9/9~10/25	河原崎座	虎之巻										《3》岩井桑三郎	《4》坂東彦三郎	《4》浅尾奥山	《2》尾上菊次郎	《5》市川海老蔵				日付は『江戸芝居番付朱筆書入れ集成』による。	辻番付・役割番付・絵本番付
1850	嘉永3	11/吉~	京北側大芝居 [名代 早雲長太夫 亀谷桑之丞]	英傑三略巻全三部							実川大八・市川市友			《3》中村大吉	《1》実川延三郎	《2》中村友三	《2》中村富十郎	《4》中村歌右衛門			《4》中村仲蔵		役割番付
1851	嘉永4	10/吉~	大坂角の芝居 [座本 市川亀太郎]	鬼一法眼三略巻三ノ口切										《2》市川米蔵	《1》三柘稻丸	《1》実川延之助	嵐かほる	《1》中村玉七					役割番付
1851	嘉永4	11/吉~	大坂中の芝居 [座本 中村駒之助]	鬼一法眼三略巻三段目			中村鷺助				市川市友		市川新四郎	《2》三柘源之助	《4》三柘大五郎	《2》中村友三	《2》中山南枝	《4》中村歌右衛門					役割番付
1852	嘉永5	9/吉~	京松原芝居 [座本 蛭子屋吉郎兵衛]	鬼一法眼三略巻三ノ口切		山ノ下金枝	尾上鶴松							片岡島之助	《1》中村政治郎	《1》実川延之助	片岡松太郎				片岡福松		役割番付
1853	嘉永6	11/7~12/3	河原崎座	鬼一法眼三略巻六波羅・書写山・五条橋			竹三郎				《4》浅尾奥山		佐十郎	《2》嵐璃珪			《1》坂東しうか		《3》嵐璃寛	《5》市川団之助		《1》坂東しうか休演。日付と休演は『江戸芝居番付朱筆書入れ集成』による。	辻番付・役割番付・絵本番付
1853	嘉永6	11/吉~	大坂角の芝居 [座本 中村玉蔵]	鬼一法眼三略巻全三冊		《3》片岡愛之助	《4》中山文七				市川助五郎		浅尾為右衛門	中村駒三郎	片岡島之助	嵐舎丸	《3》藤川友吉	市川助寿郎	《1》中村玉七	嵐璃登			役割番付
1854	嘉永7	11/吉~	京都北 [名代 亀谷桑之丞 早雲長太夫]	鬼一法眼三略巻							市川三蔵			《2》中村翫雀	《1》三柘稻丸	《2》中山文五郎	《1》市川猿蔵	《6》市川団蔵					役割番付

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠	
1855	安政2	6/中旬 ～	名古屋 若宮芝居 〔名代 松 本屋増太郎 太夫本 中 村津多右衛 門〕	鬼一法眼三略巻 三段目			《3》尾上 新七							《1》市川 猿蔵	《1》尾上 松寿	《2》中山 文五郎	尾上いろ は	松本幸四 郎				《6》浅尾 国五郎		役割番付
1856	安政3	11/吉 ～	京 北側大芝居 〔座本 亀 谷桑之丞 名代 早雲 長太夫〕	鬼一法眼三略巻 箱入一対		山下金作								《1》中村 玉七	《2》嵐璃 珪	片岡蝶十 郎	《3》中村 大吉	松本幸四 郎						役割番付
1857	安政4	3/吉～	大坂 筑後芝居 〔座本 実 川若丸〕	再大蔵閨の睦言 四たん目	《6》嵐雛 助	《3》中村 大吉	《1》実川 延若	中村紫若	市川団次	《9》嵐三 右衛門	《1》嵐義 三郎													役割番付
1857	安政4	3/吉～	名古屋 清寿院芝居 〔名代 稲 葉屋伊八 松本屋卯八 太夫本 中 村津多右衛 門〕	鬼一法眼三略巻 四段目口切	《6》嵐雛 助	《5》尾上 芙蓉	《1》浅尾 関十郎	岩井勇紫			片岡松右 衛門			浅尾浅二 郎	尾上登竜							《6》浅尾 国五郎		役割番付
1857	安政4	4/未詳 ～	伊勢 古市 〔座本 市 の川米丸 名代 兜屋 友吉〕	鬼一法眼三略巻	《6》嵐雛 助	《5》尾上 芙蓉	《1》浅尾 関十郎	岩井勇紫	市川森蔵	坂東秀好	片岡松右 衛門											《6》浅尾 国五郎		役割番付
1857	安政4	閏5/11 ～7/2	森田座	鬼一法眼三略巻 三段目										《1》中村 福助	《3》市川 市蔵	《1》中村 歌雀	吾妻市之 丞	《6》市川 団蔵					日付は『江 戸芝居番付 朱筆書入れ 集成』によ る。	辻番付・ 役割番付・ 絵本番付
1857	安政4	11/吉 ～	大坂 角の芝居 〔座本 嵐 和三橋〕	鬼一法眼三略巻 菊畑										市川福猿	《1》三柵 稲丸	市川玉十 郎	《3》中村 駒之助	市川助寿 郎						役割番 付・絵尽 し
1857	安政4	12/吉 ～	堺 新地南芝居 〔名代 大 和屋治兵衛 座本 市川 幸治郎〕	鬼一法眼三略巻 三だん目			《4》三柵 大五郎							《2》三柵 源之助	《4》三柵 大五郎	《2》中山 文五郎	《3》藤川 友吉	市川白猿						役割番付
1858	安政5	1/吉～	大津 土橋定芝居 〔名代 宇 治津太夫〕	英傑三略巻 大倉家方の段五 条橋まで	中島三甫 蔵	荻野錦子	実川実次 郎	実川延枝	嵐官八	沢村亀太 郎				実川実次 郎										役割番付
1859	安政6	1/吉～	熱田 宮亀井山芝 居 〔名代 東 屋助七 座本 市川 森之助〕	鬼一法眼三略巻 福井宿・菊ばた け・檜垣茶屋・ 大蔵やかた	浅尾浅治 郎	坂東鶴五 郎	《1》浅尾 関十郎	《5》嵐大 三郎			中村門三	浅尾十六		市川森蔵	《1》浅尾 関十郎	浅尾十六	嵐寿							役割番付

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠		
1859	安政6	3/未詳～	松坂愛宕境内常芝居 〔名代 京屋伝兵衛太夫本 中村津多右衛門〕	鬼一法眼三略巻 大序より四ノ切迄	浅尾浅二郎		《1》浅尾関十郎	嵐大三郎	中村門三		片岡助五郎				中村小吉									役割番付	
1859	安政6	5/吉～	京南側大芝居 〔名代 都万太夫 布袋屋梅之丞〕	橋弁慶 千人切										《2》中村翫雀										《2》尾上多見蔵	役割番付
1859	安政6	9/吉～	大坂いなり境内芝居 〔座本 高橋季吉〕	鬼一法眼三略巻 菊畑			《2》市川米蔵							中村翫之助	浅尾玉六		沢村小萩	市川団次郎							役割番付
1859	安政6	11/吉～	大坂御霊境内芝居	鬼一法眼三略巻 三段目										《1》市川福太郎	浅尾大吉	市川しかく	嵐珉枝	中村梅蔵							役割番付
1861	万延2	1/未詳～	名古屋広小路 〔名代 和泉屋善右衛門〕	鬼一法眼三略巻		嵐歌女三							嵐橋之助	市川米丸 〔牛若丸〕・坂東鶴五郎〔虎蔵〕	《1》浅尾関十郎	中村芝五郎	市川幡谷	浅尾徳三郎							役割番付
1861	文久1	3/16～	金沢才川川上芝居 〔座本 嵐福の助〕	鬼一法眼三略巻 大序より五条橋まで	浅尾浅十郎	坂東与三郎	嵐橋蔵	市川市枝	中村芝右衛門	嵐冠五郎				浅尾内匠	坂東鯛十郎		叶雛三郎	《3》嵐冠十郎〔金沢系〕	《3》嵐冠十郎〔金沢系〕	坂東与三郎	坂東鯛十郎			役割番付	
1861	文久1	4/吉～	大坂掘江芝居 〔座本 尾上卯三郎〕	鬼一法眼三略巻 四ノ口切	市川鯉三郎	《6》嵐三勝	中村芝丸	嵐千鳥		中村竹之助	中村駒五郎			中村芝丸	《3》中村駒之助	市川黒猿	嵐千鳥	市川鯉三郎	《1》三枅梅舎						役割番付
1861	文久1	9/17～	市村座	鬼一法眼三略巻 二幕										《13》市村羽左衛門	《4》中村芝翫	中村翫太郎	《3》沢村田之助	《1》坂東亀蔵							辻番付・役割番付
1861	文久1	10/吉～	京道場芝居 〔名代 宇治嘉太夫〕	鬼一法眼三略巻 菊畑・大蔵館	浅尾大吉	尾上梅松	《1》浅尾関十郎	嵐徳之丞	藤川扇蔵	中山菊三郎	中村熊右衛門			浅尾大吉		桐島小七	《1》市川福太郎	浅尾徳三郎	浅尾徳三郎						役割番付
1862	文久2	1/吉～	岐阜因幡本芝居 〔座本 中村小門治 名代 坂口屋甚蔵太夫本 岡田屋吉十郎〕	鬼一法眼三略巻											市川新蔵		瀬川路之助	《7》市川団三郎							役割番付
1862	文久2	5/吉～	大坂御霊境内 〔名代 清水吉治〕	鬼一法眼三略巻 四ノ口切	浅尾大吉	嵐薫	市川升若	片岡芦若	中村登雀	市川恵美之丞									《3》沢村源之助						役割番付

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠		
1862	文久2	10/未詳～	名古屋若宮 〔座本 中村小門治 名代 松本屋増太郎〕	鬼一法眼三略巻 菊畑										市川瀧太郎	尾上多目蔵		瀬川路之助	中村翫志						役割番付	
1862	文久2	11/吉～	大坂いなり境内 〔座本 高橋季吉〕	鬼一法眼三略巻 二段目・三段目			嵐璃喜松	《1》片岡嶋之丞			浅尾朝次郎		中村玉芝	《1》実川延太郎	市川猿之助	中村翫次	《1》三折竹五郎	《2》中村橋之助		片岡我市				役割番付	
1863	文久3	8/吉～	堺新地南芝居 〔座本 市川幸治郎〕	鬼一法眼三略巻 菊畑										《4》中山文七	《1》浅尾関十郎	三折舎柳	尾上朝之丞	浅尾徳三郎						役割番付	
1863	文久3	9/21～11/1	中村座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《3》沢村田之助	《1》河原崎権十郎	《2》市川米十郎	《1》河原崎国太郎	《5》坂東彦三郎					日付は『江戸芝居番付朱筆書入れ集成』による。	辻番付・役割番付・絵本番付	
1863	文久3	9/吉～	大坂角の芝居 〔座本 市川又之助〕	橋弁慶										《2》片岡我当・ 《4》嵐徳三郎										《2》尾上多見蔵	役割番付
1864	元治1	11/吉～	大坂筑後芝居 〔座本 尾上多見七〕	再大蔵閨の睦言	《6》嵐雛助	《1》荻野扇女	《3》中村翫雀	中村梅花	実川鯨蔵	《5》嵐大三郎	嵐吉右衛門				《6》嵐雛助		《5》嵐大三郎								役割番付・絵尽し
1865	慶応1	11/吉～	京南側大芝居 〔名代 都万太夫 布袋屋梅之丞〕	鬼一法眼三略巻 三の口切・四の口切	《6》嵐雛助	《1》荻野扇女	《3》中村翫雀	中村梅花	嵐義三郎		片岡小六郎			《3》中村駒之助	中村宗十郎	嵐義三郎	《3》中村翫雀	《1》中村雀右衛門			浅尾玉六				役割番付
1866	慶応2	4/吉～	伊勢中地蔵 〔座本 片岡秀太郎 名代 西井屋宗兵衛〕	鬼一法眼三略巻										《2》片岡我童	片岡島之助	三折大舎	《4》中村大吉	《1》中村雀右衛門							役割番付
1866	慶応2	10/吉～	大坂天満芝居 〔座本 市川小伝治〕	鬼一法眼三略巻 三ノ切			《3》中村翫雀							《2》市川新升	市川市紅	中村玉芝	《1》市川筆之助	嵐麟升	《2》中村芝蔵						役割番付
1867	慶応3	6/下旬～	松坂川井町 〔座本 沢屋真助〕	鬼一法眼三略巻 大蔵卿館	《6》嵐雛助	嵐花昇	嵐雛太郎	瀬川路之助	中村芝五郎	尾上松栄	片岡島十郎														役割番付
1867	慶応3	9/吉～	大坂いなり 〔座本 高橋竹造〕	鬼若名誉髻			中村翫二	実川勇丈					市川寿蔵							市川寿太郎	瀬川乙女				役割番付

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠	
1867	慶応3	9/吉~	大坂御霊境内 [名代 高橋竹造]	鬼一法眼三略巻 菊畑										片岡松若	《4》三柘源之助	市川森蔵	市川米十郎	中村梅若						役割番付
1867	慶応3	10/6~	守田座	喜九字当機成台 四番続										《2》沢村訥升	《5》大谷友右衛門	中山現十郎	《2》岩井紫若	《4》中村芝翫						辻番付・役割番付・絵本番付
1867	慶応3	11/1~	京南側大芝居 [名代 都万太夫 布袋屋梅之丞]	橋弁慶										《3》中村駒之助									竹本連中。役割番付	
1868	慶応4	5/吉~	大坂角の芝居 [座本 中村千太郎]	橋弁慶 五条の橋	三柘福丸		中村勝三郎							実川若丸										『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1868	慶応4 明治1	9/吉~	京都道場芝居	鬼一法眼三略巻 菊畑										《4》三柘源之助	市川滝之助	三柘舎十郎	嵐団之助	市川市升						『近代歌舞伎年表・京都篇』
1868	慶応4 明治1	9/吉~	大阪筑後芝居	鬼一法眼三略巻 菊畑										《1》実川延若	《3》中村翫雀〈智恵内〉・中村宗十郎〈鬼三太〉	嵐義三郎	《3》中村福助	《6》嵐雛助						『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1869	明治2	3/吉~	大阪筑後芝居	再大蔵閨の睦言 四段目	《6》嵐雛助	中村大吉	《1》実川延若	中村紫若	市川団次	《10》嵐三右衛門														『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1869	明治2	3/吉~	大阪北の新地芝居	橋弁慶 橋										実川若丸			藤川官吉	《1》尾上卯三郎	中村千太郎					『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1869	明治2	5/吉~	京都北側芝居	橋弁慶 五条千人切										《4》三柘源之助										『近代歌舞伎年表・京都篇』
1869	明治2	12/吉~	大阪天満芝居	鬼一法眼三略巻 三段目			《4》嵐璃寛							《2》実川延三郎	《2》中村芝蔵	市川団次	市川幸団治	《1》中村雀右衛門						『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1870	明治3	5/吉~	大阪中の芝居	鬼一法眼三略巻 菊畑・五条橋										《1》尾上多見丸	《2》実川延次郎〈智恵内〉・《1》片岡秀太郎〈鬼三太〉	中村仲之助	藤川官吉	《1》尾上卯三郎						『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1870	明治3	8/吉~	伊勢桑名常芝居	鬼一法眼三略巻	《3》市川米十郎	《1》市川筆之助	片岡松寿	市川森之助	市川森蔵	市川桑之助	藤川友九郎	中村政二郎												役割番付
1870	明治3	11/10~	名古屋古袖町常芝居	鬼一法眼三略巻 大序より四段目迄	《6》嵐雛助	《5》嵐大三郎	《3》中山喜楽	坂東のしほ	市川森蔵	嵐哥女之丞	藤川友九郎		嵐鱗助	市川小団次	《4》嵐吉三郎	藤川友九郎	坂東あつま	《6》嵐雛助	《6》嵐雛助			嵐雛四郎		『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1871	明治4	2/吉~	京都南側大芝居	再大蔵都花粉色 巻物二本	《6》嵐雛助	中村慶女	《3》中村福助〈高砂屋〉	《10》嵐三右衛門	市川団次	中村紫若	嵐義三郎	中村寿郎			《2》中村芝蔵			《1》中村雀右衛門						『近代歌舞伎年表・京都篇』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠
1871	明治4	3/3~	京都 黒門下立売 為楽席	鬼一法眼三略巻 菊畑										嵐吉万寿	嵐寛三郎		嵐寛之助	尾上和田 蔵					『近代歌 舞伎年 表・京都 篇』
1871	明治4	7/吉~	京都 和泉式部芝 居	鬼一法眼三略巻 菊畑										尾上松之 助	市川家若 郎	片岡市太 郎	実川梅三 郎	市川滝太 郎					『近代歌 舞伎年 表・京都 篇』
1872	明治5	1/吉~	大阪 稻荷芝居	鬼一法眼三略巻 菊畑・橋弁慶										片岡島之 助	《5》中村 鶴助	三折大舎 郎	嵐団之助	《4》嵐吉 三郎					『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』
1872	明治5	1/吉~	大阪 天満芝居	鬼一法眼三略巻										《1》片岡 秀太郎	市川三之 助	中村橋太 郎	中村梅太 郎	《2》坂東 芝蔵					『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』
1872	明治5	9/7~	中村座	鷲淵山鬼若物語 四番続			《6》尾上 芙蓉			尾上菊栄			中村仲太 郎	《6》坂東 三津五郎	《5》尾上 菊五郎	中村翫太 郎	《3》岩井 紫若	《4》中村 芝翫	《4》中村 芝翫	《6》坂東 三津五郎	中村仲太 郎		役割番 付・絵本 番付
1872	明治5	11/吉 ~	大阪 若太夫芝居	花都大蔵譚 三ノ口切	《1》尾上 多見丸	《1》嵐瑠 丸	《1》実川 延童	嵐徳丸	中村七賀 之助	中村梅太 郎													『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』
1873	明治6	7/11~	奥田座	すゑひろげんじ おふぎのまと 末広源氏奥儀的	河蔵	いろは	登美三郎	路之助	畑十郎	桑二郎	福四郎	門三											絵本番付
1873	明治6	9/26~	喜昇座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《6》尾上 芙蓉	《2》中村 鶴蔵	嵐一七八	坂東昇若	《5》坂東 三八					絵本番付
1873	明治6	9/吉~	京都 道場実伝演 劇	鬼一法眼三略巻 菊畑										中村鹿之 助	《1》浅尾 関十郎	片岡蝶十 郎	実川正朝	《4》嵐吉 三郎					『近代歌 舞伎年 表・京都 篇』
1873	明治6	9/吉~	堺 大寺芝居	適大蔵閨の入込 上下	嵐雛太郎	嵐橋之助	三折舎十 郎	尾上多見 代	尾上多喜 蔵	《6》山下 金作	桐島小六												役割番付
1873	明治6	10/吉 ~	大阪 松島芝居	鬼一法眼三略巻 菊畑・大倉	嵐雛太郎	嵐橋之助	三折舎十 郎	尾上多見 代	尾上多喜 蔵	《6》山下 金作	桐島小六			市川福猿	《2》市川 新升	市川市友 郎	中村千之 助	《4》浅尾 奥山					『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』
1873	明治6	11/19 ~	村山座	虎の巻 菊畑・奥庭			《5》尾上 菊五郎	《2》中村 歌六〈鬼 次郎妹お 京〉						《1》坂東 家橘	中村宗十 郎	中村相蔵	《2》河原 崎国太郎	河原崎三 升					辻番付・ 役割番 付・絵本 番付
1874	明治7	1/5~ 1/22	名古屋 末広座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《3》中村 福助〈高 砂屋〉	《2》中村 芝雀	実川延五 郎	中村慶女	《3》市川 荒五郎					『近代歌 舞伎年 表・名古 屋篇』
1874	明治7	5/10~	沢村座	ごじやうのはし つきのすがみ 五條橋月姿鏡										中村寿三 郎						坂東太郎		竹本連中。	辻番付
1874	明治7	9/吉~	大阪 若太夫芝居	鬼一法眼三略巻 菊畑										《1》片岡 秀太郎	《1》実川 延童	実川正次 郎	嵐徳丸	市川小猿 治					『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』
1875	明治8	7/6~	中橋座	鬼一法眼三略巻 書写山・五条 橋・菊畑			《1》市川 照蔵	《4》中山 一徳					市川男升	《2》坂東 寿三郎	《1》中村 時蔵	市川荒二 郎	《1》沢村 百之助	《4》関三 十郎	《4》関三 十郎	《4》三折 源之助			辻番付・ 絵本番付
1875	明治8	10/28 ~	喜昇座	大蔵入魁来的当 三井寺開扉・比 叡山暗争挑・桧 垣茶店・一條大 蔵館狂言・長成 卿奥御殿	《1》市川 団升	《6》中村 十蔵	《1》松尾 猿之助	坂東昇若 郎	坂東つる 八	坂東佳女 三	嵐一七八	松尾志女 多		坂東昇若 郎	尾上右衛 門	坂東八重 郎	沢村い千 之助	《1》坂東 鶴蔵					辻番付・ 絵本番付
1876	明治9	4/吉~	京都 北側演劇	鬼一法眼三略巻 三ノ切	三折梅舎 郎		中村珊瑚 郎							中村金十 郎	《3》中村 芝蔵		尾上多三 郎	三折梅舎 郎					『近代歌 舞伎年 表・京都 篇』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠
1876	明治9	5/吉～	名古屋新守座	鬼一法眼三略巻大蔵館	浅尾浅次郎		中村竹三郎		市川森蔵	尾上菊之丞													『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1876	明治9	6/吉～	京都南側高演劇	鬼一法眼三略巻菊畑										嵐珪太郎	中村福松郎		尾上多見之助	実川八百丸					『近代歌舞伎年表・京都篇』
1877	明治10	2/吉～	大阪堀江座	鬼一法眼三略巻上下										嵐徳丸	中村歌女太郎	中村三蔵	三柘源五郎	《2》市川猿蔵					『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1877	明治10	11/16～	中島座	源平三略巻三段目の切迄										幸蔵	寿三郎	璃久三郎	徳之丞	太郎					辻番付・絵本番付
1878	明治11	1/22～	京都南側演劇	鬼一法眼三略巻上下			中村芝三郎	市川薫之助	中村芝五郎	沢村いつ美	藤川友九郎												『近代歌舞伎年表・京都篇』
1878	明治11	4/吉～	大阪角の芝居	花靱鼻眞後大庫上下二段	《1》市川右団次	嵐団之助	《1》実川八百蔵	《2》尾上多賀之丞	実川延五郎	市川鍛太郎	《5》市川鍛十郎	《1》市川団若											『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1878	明治11	7/吉～	名古屋愛栄座	鬼一法眼三略巻四段目口切	嵐雛太郎	中村音枝	中村梅香	中村登雀	坂東和志蔵	中村七賀七	市川幡十郎	坂東太蔵		嵐雛太郎					尾上多見十郎				『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1878	明治11	10/吉～	京都南側演劇	鬼一法眼三略巻大序ヨリ大切マデ	大谷友吉	嵐橋久之助		実川八百松	市川右三治	中村小玉	市川市加三郎			市川右若	実川半若〈知恵内〉・市川右若〈喜三太〉	尾上小多キ	実川八百松	実川市蔵			尾上多井丸		『近代歌舞伎年表・京都篇』
1878	明治11	12/11～	名古屋橘座	大蔵錦彩色四ノ口切	《3》中村福助〈高砂屋〉	実川正朝	《6》嵐三五郎	《2》沢村千鳥	嵐義三郎	中村梅太郎	姉川仲蔵	中村福蔵		《1》中村鷹治郎									『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1879	明治12	1/26～2/14	大阪天満大工町芝居	鬼一法眼三略巻三段目										《2》坂東寿三郎	実川若松		実川芦鷹	《3》市川荒五郎					『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1879	明治12	1/吉～	京都南側演劇	花靱鼻眞後大倉上下	《1》市川右団次	嵐団之助	《4》中村駒之助	《2》尾上多賀之丞	嵐眞三郎	市川薫之助	《5》市川鍛十郎				市川福太郎								『近代歌舞伎年表・京都篇』
1879	明治12	6/吉～	京都道場芝居	鬼一法眼三略巻一冊										《3》中村芝雀	嵐寛次郎	《2》尾上多見蔵	実川芦鷹	姉川仲蔵					『近代歌舞伎年表・京都篇』
1879	明治12	7/11～	春木座	はりまそだちまつのきうせき播磨生立松旧跡明神社内・鞍馬山・書写山・鬼一館			《5》市川寿美蔵	《4》市川鬼丸					中村相蔵	市川寿美之丞	《3》片岡我童	嵐璃升	《3》河原崎国太郎	《1》中村時蔵	《1》中村時蔵	《3》河原崎国太郎			絵本役割
1879	明治12	8/13～	久松座	高賀実大入蔵三略巻増補二冊	《4》助高屋高助	《3》中村翫雀	《3》市川九蔵	《2》尾上多賀之丞	彦十郎	坂東昇若	中村伝五郎	音助										ニは小槌の画。	辻番付・役割番付・絵本番付
1879	明治12	12/吉～	大阪北浜座	適大倉宝の入込上下	嵐三京	中村富菊	嵐麟昇			大谷友三郎	《5》市川寿美蔵												『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1880	明治13	6/未詳～	名古屋宝生座	鬼一法眼三略巻大序ヨリ大蔵卿館迄	市川森之助	市川薫三郎	中村歌女太郎	中村七賀七	市川左喜太郎	中村音三郎	尾上多賀右衛門	坂東音三郎		中村歌女太郎	市川市柏	中村寿女蔵	市川薫三郎	市川森之助				市川寿蔵	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1880	明治13	10/20～	市村座	女夫むすびしゝとうしわか下の段 橋上の月										《4》助高屋高助							市川権十郎	常磐津連中。竹本連中。	辻番付

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠
1880	明治13	11/未詳～	新富座	鬼一法眼三略巻菊畑										《1》坂東家橘	《1》市川左団次	市川団右衛門	《8》岩井半四郎	《9》市川団十郎				千秋楽新幕	『俳優評判記』第十編
1881	明治14	3/31～	久松座	鬼一法眼三略巻吉岡館										《3》片岡我童	《3》市川九蔵	市川団六	《2》尾上多賀之丞	《3》中村仲蔵					役割番付・絵本番付
1881	明治14	5/吉～	京都千本通芝居	鬼一法眼三略巻菊畑										嵐巖笑	《1》実川百々之助	実川八蔵	嵐団之助	市川助寿郎					『近代歌舞伎年表・京都篇』
1881	明治14	5/吉～	大阪堀江芝居	再大蔵闇睦言上下	嵐璃暁	実川八百三郎	市川市加三郎																『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1881	明治14	7/吉～	大阪北栄座	鬼一法眼三略巻菊畑										実川額蔵	浅尾与作	中村芝九郎	中村新駒	《3》中村友三					『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1881	明治14	7/吉～	名古屋新守座	鬼一法眼三略巻今出川			市川喜代三郎							大谷友之丞	市川喜代三郎〈智恵内〉・大谷友寿郎〈喜三太〉	市川寿三郎	浅尾大勝	《8》市川団三郎					『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1882	明治15	1/吉～	大阪高島座	花叢誉大倉上下	大谷友吉	実川松三郎	中村金胡郎	三柝梅太郎	嵐德利	市川鍛治郎	市川玉猿	市川助五郎											『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1882	明治15	2/吉～	大阪天満大工町芝居	適大倉誉入胡言日垣茶やより大倉館迄	嵐雛太郎	尾上三朝	中村駒二郎	市川寿女	中村珀次	嵐松代	中村慶十郎	中村鶴三郎											『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1882	明治15	4/2～	名古屋新守座	鬼一法眼三略巻	《3》松本錦升	《2》坂東しうか	山崎河蔵	中山楽之助	松本七十七郎	沢村田紀之丞													『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1882	明治15	6/29～	市村座	一條大蔵譚二冊	《9》市川団十郎	《2》尾上多賀之丞	《4》嵐璃寛	《3》河原崎國太郎	《5》市川寿美蔵	《4》岩井松之助	《1》市川照蔵				《3》片岡我童			《9》市川団十郎					辻番付・絵本番付
1882	明治15	10/吉～	京都北側演劇	大倉闇睦言御てん	《1》松尾猿之助	嵐雛之助	中村玉治郎	三柝竹五郎	沢村国蔵	実川松之助	嵐橋八												『近代歌舞伎年表・京都篇』
1882	明治15	10/吉～	京都東向大黒座	鬼一法眼三略巻菊畑										市川助蔵	中村仙昇	市川鍛九郎	嵐璃雀	市川鍛太郎					『近代歌舞伎年表・京都篇』
1882	明治15	12/吉～	大阪戎座	鬼一法眼三略巻菊畑										実川小延童	実川杉松	嵐立花	実川延笑	中村千丸					『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1883	明治16	1/1～	大阪新町高島座	鞍猿適大倉誉入間言上下	嵐雛太郎			市川薫治郎	嵐德利		実川鷹蔵	中村斗朝											『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1883	明治16	1/吉～	大阪堀江芝居	鬼一法眼三略巻菊畑										市川助蔵	尾上当松		実川八百松	《1》市川荒太郎					『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1883	明治16	5/吉～	大阪弁天座	鬼一法眼三略巻上下	大谷友吉	嵐橋尾	嵐梅太	中村梅幸	尾上梅治郎	中村芝童	尾上多喜蔵												『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1883	明治16	9/未詳～	開盛座	児源氏鬼一合巻五巻		桑之丞	弥男志							片岡当三郎	勝之助	田喜蔵	獅雀	米蔵	米蔵	時若	時若		辻番付
1883	明治16	10/吉～	大阪御霊社内土田席	鬼一法眼三略巻大序・福井・書写山・平清盛御殿・大蔵卿館・菊畑	実川小延童	中村飛雀	市川助太郎	中村鶴丸		坂東のし太郎	尾上卯多三郎		市川荒丸	実川延笑	中村飛雀	市川荒丸	片岡鶴太郎	実川八百寿	実川八百寿	嵐橋璃丸	坂東のし太郎		『近代歌舞伎年表・大阪篇』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠
1884	明治17	1/吉~	大阪天満大工町芝居	大蔵閨睦言上下	嵐璃暁	嵐橘童	市川鯉三郎	尾上梅之丞	市川玉治郎		中村丸升	尾上千代松											『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1884	明治17	5/下旬~	名古屋真本座	鬼一法眼三略ノ巻																		《3》中山喜楽、中村儀平、中村芝三郎ほか。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1884	明治17	6/吉~	大阪朝日座	鬼一法眼三略巻菊畑										中村政之助	《1》中村芝鶴	坂東元三郎	嵐徳丸	姉川仲蔵					『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1884	明治17	7/吉~	大阪朝日座	再大倉閨睦言ひがき御殿	《1》中村芝鶴	中村女のふ	大谷友吉	市川家若	片岡我勇	市川福之丞	坂東元三郎											『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1884	明治17	12/21~	新富座	菊畑										《4》中村福助	《4》尾上松助	中村翫八	《4》沢村源之助	《8》市川海老蔵					辻番付・絵本番付
1885	明治18	1/1~	京都坂井座	再大蔵閨夜睦言二夕幕	嵐巖笑	尾上梅之丞	中村知鶴	中村新駒	中村福平	実川松治郎	片岡蝶十郎												『近代歌舞伎年表・京都篇』
1885	明治18	1/1~	大阪堀江明楽座	鬼一法眼三略巻菊畑										市川福昇	坂東寿昇		中村仙太郎	市川眼昇					『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1885	明治18	2/28~	横浜羽衣座	鬼一法眼三略巻四段目口切	《8》市川団三郎	鉄之助	鶴若	若松	米二	延升	桃十郎	羽太蔵											辻番付
1885	明治18	5/16~	春木座	[菊畑]										実川小延童	市川鯉之丞	浅尾大猿	実川菊之助	市川駒三郎					役割番付
1885	明治18	6/3~6/19	大阪新町座	鬼一法眼三略巻菊畑										《3》中村芝雀	中村珊瑚郎	浅尾朝太郎	《1》中村鴈治郎	《2》中村雀右衛門					『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1885	明治18	7/13~	桐座	御所桜掘川夜討播州福井飛鳥住家・五條河原橋詰			坂東利喜松	市川左喜之丞						《2》坂東秀調	団六				市川荒次郎	好三郎			役割番付
1885	明治18	9/18~10/4	大阪天満大工町芝居	再会源氏誉大倉上中下	《1》市川右団次	市川右升	《4》中村駒之助	《4》市川米十郎	《5》浅尾奥山	中村橋治郎		《1》市川団若		《3》嵐和三郎	《1》松尾猿之助	《3》中村友三	嵐璃幸	《5》市川蝦十郎					『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1885	明治18	10/3~10/20	京都南側演劇	鬼一法眼三略巻菊畑										《2》坂東寿三郎	《3》中村福助〈高砂屋〉	浅尾朝太郎	嵐巖笑	《2》中村雀右衛門					『近代歌舞伎年表・京都篇』
1885	明治18	10/上旬~	春木座	大蔵宝稲秋二棟	《4》中村芝蔵	市川福之丞	中村竹三郎	市川鯉之丞	沢村国五郎	中村金瑚郎	嵐麟昇												辻番付
1885	明治18	12/5~	名古屋新守座	大蔵錦彩色二幕	《4》三枅源之助	市川鯉之丞	嵐佳香	嵐珪太郎	中村芝梅	市川小蔦治	尾上鶴太郎				嵐佳十郎								『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1886	明治19	1/31~	大阪弁天座	鬼一法眼三略巻菊畑										尾上松之助	大谷友吉	市川滝太郎	中村仙太郎	市川寿太郎					『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1886	明治19	3/14~4/4	大阪戎座	鬼一法眼三略巻菊畑										《1》中村鴈治郎	《3》実川延三郎	市六	嵐璃幸	《3》市川荒五郎					『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1886	明治19	3/14~4/4	大阪戎座	大倉閨旗揚檜垣茶屋・大倉卿館・五条橋	中村宗十郎	中村紫琴	《1》中村鴈治郎	嵐璃幸	中村津多七	実川家正	《5》中村鶴助	中村津多七		《1》中村鴈治郎					《3》市川市十郎				『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1886	明治19	5/2~	京都南側演劇	大倉閨旗揚檜垣茶屋・大倉卿館	中村宗十郎	中村紫琴	《1》中村鴈治郎	嵐璃幸	中村津多七	実川家正	中村琥珀郎	中村成十郎											『近代歌舞伎年表・京都篇』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠	
1886	明治19	5/18~	寿座	当の大蔵譚 四番続	《2》坂東 秀調	新蔵	森之助	三津太郎	森蔵	森丸	森之助	甚五郎		《2》坂東 秀調	新蔵								辻番付	
1886	明治19	11/12~	京都 坂井座	五条橋			中村小陣							嵐和二郎	実川松太郎								『近代歌 舞伎年 表・京都 篇』	
1887	明治20	2/15~	大阪 福井座	一条大蔵卿 上下	大谷友吉		実川寿妓 松		浅尾浅治	尾上卯多 之助													『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』	
1887	明治20	6/25~	市村座	おさなぐんほふ じふろくむさし 稚軍法振袖武蔵 書写山			《1》市川 照蔵	《2》中村 歌女之丞					市友						《4》中村 芝翫	《3》河原 崎国太郎			絵本番付	
1887	明治20	8/1~	大阪 朝日座	再度大蔵閨睦言 檜垣茶家・大蔵 卿家かた	《6》嵐三 五郎	中村かほ る	市川滝之 助	尾上松幸	嵐雷三郎	嵐三治郎	黒谷市蔵												『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』	
1887	明治20	9/14~	盛元座	ごでうのはしつ きもまるいち 五條橋満月丸一										市川紅車								竹本連中。 常磐津連 中。長唄囃 子連中。	辻番付	
1887	明治20	10/24~	春木座	〔五条橋〕										大谷友吉									『配役総 覧 第六 版・第七 版』	
1887	明治20	11/12~	常盤座	名高麗実入大蔵	松本高麗 三郎	市川紅車	松太郎	扇勇	花菱	千之助		喜松											役割番 付・絵本 番付	
1887	明治20	11/20~	京都 大黒座	鬼一法眼三略巻																			市川右三郎 ほか。	『近代歌 舞伎年 表・京都 篇』
1887	明治20	12/13~ 12/22	京都 東向大黒座	鬼一法眼三略巻																			未詳。	『近代歌 舞伎年 表・京都 篇』
1887	明治20	12/吉~	大阪 新町座	再大蔵閨の睦言 上下	市川滝之 助	市川薫治 郎	中村竹之 助	中村珊之 助	市川扇之 丞	市川滝三 郎	嵐橋治													『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』
1888	明治21	1/1~	京都 福井座	再大蔵閨睦言																			《1》市川 右団次、 《4》嵐橋 三郎、中村 芝之助ほか。	『近代歌 舞伎年 表・京都 篇』
1888	明治21	1/吉~	京都 坂井座	花靱轟眞後大倉 檜垣茶屋より物 語りまで	《1》市川 右団次	坂東のし ほ	中村芝之 助	市川家若	《1》市川 団若	中村福升	嵐佐十郎	坂東太喜 五郎												『近代歌 舞伎年 表・京都 篇』
1888	明治21	2/5	名古屋 西本願寺別 院	鬼一法眼三略巻 菊畑・檜垣・大 蔵卿館	片岡松童	沢村国三 郎	中村小福	嵐橋枝	嵐猪三郎	市川福丸	中村雀四 郎			中村小福		坂東和志 蔵	片岡市栄	中村芝女 蔵					恵愛病院開 業式余興。	『近代歌 舞伎年 表・名古屋 篇』
1888	明治21	3/吉~	大阪 福井座	再度大蔵閨睦言 二冊	実川芦昇	実川家朝	松尾猿笑	尾上鶴松	中村珀三 郎	中村福升	尾上多目 丸													『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』
1888	明治21	4/7~	京都 道場芝居	大蔵閨旗揚 上下	市川滝之 助	市川家女 之丞	市川右若	中村竹之 助	浅尾吉三 郎	市川扇之 丞														『近代歌 舞伎年 表・京都 篇』
1888	明治21	4/13~	春木座	熊坂長範物見松 全部四冊	市川右田 作	梅太郎	友吉	嵐みんし	森蔵	芝童	小伝次													辻番付

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠		
1888	明治21	7/6~	大阪中劇場	蒼花魁源氏										《1》実川延二郎					《3》片岡我当			上の巻は伏見の里の雪景色／下の巻は五条橋の月景色	『近代歌舞伎年表・大阪篇』		
1888	明治21	9/14~10/6	大阪角劇場	鬼一法眼三略巻										《3》片岡我当	《1》中村鴈治郎	中村琥珀郎	《1》市川右団次	中村宗十郎					『近代歌舞伎年表・大阪篇』		
1888	明治21	9/27~10/16	京都市座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《1》実川延二郎	嵐笑太郎	尾上卯鶴	中村成丸	片岡香太郎					『近代歌舞伎年表・京都篇』		
1888	明治21	11/1~	吾妻座	はしべんけいつきよのうすぎぬ 橋弁慶月夜薄衣										《4》沢村源平								《7》沢村訥子	辻番付		
1888	明治21	11/20~	寿座	鬼一法眼三略巻 菊畑・奥庭										《4》沢村源之助	《1》坂東家橋	りく三郎	鶴松	《1》中村時蔵					絵本番付		
1889	明治22	1/1~	吾妻座	大蔵譚 長成館	《1》松尾猿之助	嵐団之助	《7》沢村訥子	寿	翫太郎	《4》沢村田之助	松寿												辻番付		
1889	明治22	1/1~	名古屋千歳座	鬼一法眼三略巻 檜垣より菊畑迄	片岡松童	沢村国三郎	片岡松童	嵐橋枝	市川鶯之助	片岡市栄	坂東和志蔵	市川助太郎		中村小福	市川助太郎	市川三蔵	嵐橋枝					市川鶯之助	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』		
1889	明治22	1/2~	寿座	清陽寿組大蔵 檜垣茶屋・御殿 猿舞・大蔵御殿	《7》市川八百蔵	《2》市川女寅	中村伝五郎	《4》市川鬼丸	璃久三郎	三津之助	市川播十郎	種五郎											絵本番付		
1889	明治22	1/28~	京都大黒座	鞍猿再大蔵 上下																			未詳。	『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1889	明治22	2/吉~	名古屋宝生座	橋弁慶										中村時助									坂東利喜松	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1889	明治22	3/20~	大阪新町座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《1》実川延二郎	嵐笑太郎		坂東豊之助	片岡香太郎						『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1889	明治22	4/20~	大阪堀江明楽座	鬼一法眼三略巻																			中村紫琴、中村翫之助、《1》市川団升ほか。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1889	明治22	5/吉~	堺千歳座	鬼一法眼三略巻 菊畑										嵐巖童	嵐笑太郎		坂東豊之助	片岡香太郎						辻番付	
1889	明治22	6/2~6/22	京都坂井座	橋弁慶																			未詳。	『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1889	明治22	6/21・6/22	中村座	橋弁慶										《5》尾上菊五郎									《1》市川左団次	日本演芸矯風会、第三次演習番組、文覚上人勸進帳。	役割番付
1889	明治22	7/28~8/11	大阪角劇場	再会源氏誉大蔵	《1》市川右団次	《7》尾上芙蓉	《3》片岡我当	坂東豊作	中村琥珀郎	市川家若	片岡我蔵	《1》市川団若		《3》片岡我当	《4》市川米十郎								市川団若	『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1889	明治22	8/1~	大阪松島文楽座	花鞍誉大倉																			中村鯉三郎ほか。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』	

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶市蔵	あすか	清盛	備考	典拠		
1889	明治22	9/6~9/22	大阪堀江座	橋弁慶										政之助									『近代歌舞伎年表・大阪篇』		
1889	明治22	10/吉~	大阪堀江明楽座	再大蔵閨睦言 檜茶やより御てん迄	嵐雷子	嵐璃香	坂東太三郎	《4》市川米十郎	中村大寿郎	中村翫美	市川蝦五郎	中村円次郎											『近代歌舞伎年表・大阪篇』		
1890	明治23	6/6~6/20	京都坂井座	鬼一法眼三略巻 菊畑										中村仙昇	《4》嵐橋三郎	嵐佐十郎	中村かほる	《2》中村雀右衛門					『近代歌舞伎年表・京都篇』		
1890	明治23	10/3~10/8	京都北座	橋弁慶										《2》坂東秀調								《4》中村芝翫	『近代歌舞伎年表・京都篇』		
1891	明治24	1/22~	名古屋新守座	鬼一法眼三略巻 菊畑										片岡松童・市川播磨蔵 《日替り》	市川播磨蔵・嵐橋枝 《日替り》	片岡市栄・片岡久二松 《日替り》	市川喜猿・市川右升 《日替り》	中村小福・沢村国三郎 《日替り》					『近代歌舞伎年表・名古屋篇』		
1891	明治24	2/1~2/25	大阪中劇場	蒼源氏大倉物語 一条大蔵館	松本錦升	実川正朝	市川市蔵	鱗子	延五郎	重三郎	《1》実川新四郎												『近代歌舞伎年表・大阪篇』		
1891	明治24	4/11~	名古屋宝生座	鬼一法眼三略巻																		市鶴、楓車、鶴三郎ほか。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』		
1891	明治24	6/10~	名古屋末広座	鬼一法眼三略巻 檜垣より御殿まで	尾上幸十郎	沢村国三郎	中村小福	嵐橋枝	中村駒雀	片岡市栄	市川三蔵	尾上卯多三郎										片岡松童	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』		
1891	明治24	6/23~7/8	京都大黒座	鬼一法眼三略巻 一幕																			中村成福、中村新駒、実川菊次郎ほか。	『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1891	明治24	10/1~	京都道場座	鬼一法眼三略巻 菊畑																			市川家若、嵐雷三郎、中村歌蔵ほか。	『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1891	明治24	11/23~	市村座	謡曲橋弁慶										《5》市川小団次									《4》中村芝翫	「第二番目神靈矢口渡頓兵衛住家」続いて。	辻番付・絵本役割
1891	明治24	12/1~	深野座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《2》尾上菊之助	《1》坂東家橋	尾上菊四郎	《5》尾上栄三郎	《5》尾上菊五郎							辻番付・絵本番付
1891	明治24	12/13~	大阪朝日座	花大蔵閨睦言 菊畑・六波羅檜垣茶屋・大倉館	《1》中村時蔵	中村かほる	《4》実川延三郎	中村高福	実川延五郎	中村米太郎	坂東豊治郎	片岡我勇		中村高福	実川菊治郎	実川菊円	《2》中村種太郎	三柘梅若							『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1892	明治25	3/19~3/22	名古屋宝生座	鬼一法眼三略巻 五幕	松本錦升	坂東吾妻	中村時十郎	中村友太郎	松本男升	片岡銀杏鶴	尾上鶴太郎	嵐璃童		嵐璃宗	市川右家三	中村駒五郎	中村友太郎	中村時十郎					3/22、宝生座焼失。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1892	明治25	4/30~5/22	大阪堀江座	再大蔵閨睦言 二幕	滝之助	中村門三郎	嵐佳笑	扇之助	梅舎	梅光	雁若													『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1892	明治25	5/1~5/3	歌舞伎座	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵卿館	《9》市川団十郎	《4》中村福助	《7》市川八百蔵	《2》坂東秀調	《5》市川寿美蔵	坂東秀世	《3》片岡市蔵	中村翫太郎												東京市養育院慈善会余興演劇。	役割番付

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠	
1892	明治25	5/吉~	大阪明楽座	大蔵卿																		市川鰻太郎、嵐雷子、三柘源五郎ほか。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1892	明治25	7/7~	名古屋笑福座	鬼一法眼三略巻菊畑より物語迄																		嵐璃宗、中村時十郎、市川右家三ほか。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1892	明治25	8/1~8/20	大阪中座	蒼源氏大蔵物語大蔵卿館	中村福松郎	片岡当若	片岡我重	嵐岡之助	《1》市川荒二郎	中村銀蔵	黒谷市蔵												『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1892	明治25	8/14~8/29	大阪天満大工町芝居	吃又平 引抜 橋弁慶										《1》中村霞仙								《1》中村鴈治郎	『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1892	明治25	10/1~	柳盛座	〔菊畑〕										姉川仲蔵	中村勝雀	重若	亀由	坂東和好					『配役総覧 第六版・第七版』	
1892	明治25	11/8~11/23	京都阪井座	鬼一法眼三略巻菊畑・五条橋上										尾上多見之助	《1》中村時蔵	坂東豊太郎	《2》中村種太郎	《3》市川荒五郎	《3》市川市十郎				『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1892	明治25	11/14~	春木座	鬼一法眼三略巻鬼一邸内菊畑・同奥庭物語										《1》中村芝鶴	《4》中村駒之助	中村宗三郎	《3》中村富十郎	《2》中村雀右衛門					辻番付・絵本番付	
1892	明治25	11/18~12/5	大阪浪花座	鬼一法眼三略巻菊畑										《5》嵐徳三郎	《1》中村霞仙	実川鯨蔵	中村小伝次	中村伝五郎					『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1892	明治25	12/1~	三崎座	〔大蔵入魁来的当〕	中村福円	尾上梅三	市川八百三郎	三勝	源五郎	高調													『配役総覧 第六版・第七版』	
1892	明治25	12/24~12/26	大阪角劇場	鬼一法眼三略巻菊畑										尾上多見之助	嵐巖笑	片岡我蔵	《2》中村政治郎	《3》中村福助〈高砂屋〉					『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1893	明治26	2/2~2/7	名古屋新守座	鬼一法眼三略巻五条橋より大内蔵館迄	《5》坂東篁助	中村琥蝶	中村千鶴	市川森松	中村雀蔵	嵐豊枝	姉川仲十郎	尾上市太郎		坂東秀之助									『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1893	明治26	4/1~4/9	名古屋末広座	鬼一法眼三略巻菊畑・檜垣・御殿・五条橋	《7》市川八百蔵	《2》中村歌女之丞	中村伝五郎	《2》沢村曙山	中村翫助	沢村国三郎	嵐巖二郎	市川好太郎		中村小伝次・《7》市川八百蔵〈五条橋〉	《7》市川八百蔵	嵐巖二郎	《2》沢村曙山	中村伝五郎	中村伝五郎				『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1893	明治26	5/25~	真砂座	〔五条橋〕										《9》市川団三郎								《5》大谷馬十	『配役総覧 第六版・第七版』	
1893	明治26	6/15~	大阪福井座	大蔵閨睦言二幕	嵐佳笑	嵐立花	実川百々之助	中村門三郎	浅尾朝次	嵐一獅	中村珊十郎	市川鰻之助											『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1893	明治26	7/11~	新盛座	〔書写山・菊畑〕	《1》市川団升	中村太門	坂東家太郎	中村梅三郎	《3》沢村宇十郎	錦枝	中村鶴若												『配役総覧 第六版・第七版』	
1893	明治26	10/1~	京都旭座	鬼一法眼																			中村新駒、実川菊賞ほか。	『近代歌舞伎年表・京都篇』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠		
1893	明治26	10/16~	高砂座	鬼一法眼三略巻										花昇	飛鶴	松亀	萩之丞	勝之助						辻番付	
1893	明治26	10/吉~	大阪福井座	橋弁慶																			未詳。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1893	明治26	11/7~	春木座	大切 京都五條橋										岩井松之助										辻番付	
1893	明治26	12/未詳~	豊橋弥生座	鬼一法眼三略巻上下										《3》片岡亀蔵	《1》市川猿之助	片岡市右衛門	中村兎福	《3》片岡市蔵							辻番付
1894	明治27	1/1~	大阪永徳座	折尉斗実入大蔵 五条橋・檜垣・御殿・御殿譚	《5》坂東 箕助	中村登升	中村新十郎	中村柳舎	中村雀蔵	市川升代	《5》坂東 箕助	市川紅車		坂東秀之助											『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1894	明治27	2/20~	大阪堀江座	橋弁慶 五条橋										《3》市川 団吉	三折稲之助										『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1894	明治27	9/吉~	大阪松島八千代座	橋弁慶																			片岡当笑ほか。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1894	明治27	11/8~11/27	大阪弁天座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《1》中村 鷹治郎	《3》中村 福助〈高砂屋〉	片岡我蔵	尾上多見之助	《3》片岡 我童							『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1894	明治27	11/16~	大阪中劇場	鬼一法眼三略巻 菊畑・物語り										《4》実川 延三郎	《4》嵐橋 三郎	《5》嵐吉 三郎	《2》中村 五七	《3》市川 荒五郎							『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1894	明治27	11/30~	真砂座	〔大蔵譚〕	幸十郎	路之助	八百三郎		獅童															『配役総覧 第六版・第七版』	
1894	明治27	12/1~12/15	京都南座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《1》中村 鷹治郎	《3》中村 福助〈高砂屋〉	片岡我蔵	尾上多見之助	《3》片岡 我童							『近代歌舞伎年表・京都篇』
1894	明治27	12/8~	京都祇園館	鬼一法眼																			《1》実川 延二郎、中村 七賀之助、市川 右升ほか。	『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1894	明治27	12/15~	大阪福井座	一条大蔵 二幕																			市川滝之助、嵐佳笑、嵐立花ほか。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1895	明治28	1/1~	柳盛座	真似升実入大蔵 檜垣茶見世・大蔵館曲舞・同堀外・奥御殿物語	和好	鶴丸	仲蔵	門三郎	市家六	我三郎	勝雀	滝五郎													辻番付
1895	明治28	3/20~	名古屋宝生座	橋弁慶																			尾上民十郎ほか。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1895	明治28	3/25~	開盛座	〔菊畑〕										花昇	坂東飛雀	嵐橋寿	市川照世	松本鼻升							『配役総覧 第六版・第七版』
1895	明治28	10/2~	浅草座	鬼一法眼三略巻 檜がき茶屋・大蔵長成館・今出川菊畑・同奥庭物語	《1》中村 芝鶴	《4》岩井 松之助	菊四郎	《2》市川 女寅	種五郎	三津太郎	滝十郎	齣八		《6》市村 家橘	《1》中村 芝鶴	市川宗三郎	《2》市川 女寅	《3》市川 九蔵							辻番付

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠	
1895	明治28	10/8~	名古屋笑福座	橋弁慶										沢村源次郎									『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1895	明治28	10/15~	名古屋音羽座	橋弁慶										沢村源次郎									『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1895	明治28	10/20~	新富座	千代見草狂言尽 鬼一法眼三略巻										《2》尾上菊之助	《5》尾上菊五郎	《3》片岡市蔵	《4》中村福助	《4》中村芝翫						辻番付
1895	明治28	10/29~	開盛座	とりあわせあづまにしきゑ 取合東錦画 伏見里新聞・五條橋出合・清涼山石橋										《3》片岡亀蔵									伏見里の雪／五條橋の月／石橋巖の花 常磐津連中。竹本連中。長唄囃子連中。	辻番付
1895	明治28	12/1~	京都常盤座	大蔵閨睦言上下																			市川滝三郎ほか。	『近代歌舞伎年表・京都篇』
1895	明治28	12/1~	京都坂井座	鬼一法眼二幕																			《1》実川延二郎ほか。	『近代歌舞伎年表・京都篇』
1895	明治28	12/20~	大阪中劇場	鬼一菊畑																			《2》実川延之助ほか。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1896	明治29	1/1~	兵庫明治座	鬼一法眼三略巻 檜垣茶やより御殿物語り	《4》市川鬼丸	中村かほる	《4》嵐芳三郎	片岡当若	《2》市川箱登羅		《4》嵐猪三郎													辻番付
1896	明治29	1/21~1/26	名古屋末広座	東熨斗実入りの大蔵上下	《5》坂東養助	中村扇三郎	市川右家三	中村歌三郎	中村雀蔵	実川小延三	嵐巖次郎	坂東三喜蔵												『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1896	明治29	2/14~	名古屋新守座	鬼一法眼三略の巻五冊	《4》市川鬼丸	《4》嵐芳三郎	中村知鶴		中村駒太郎		《4》沢村四郎五郎			《4》市川鬼丸	《4》嵐芳三郎			《4》沢村四郎五郎						『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1896	明治29	2/20~	栄座	[橋弁慶]																			市十郎	『配役総覧 第六版・第七版』
1896	明治29	4/12~	京都京枳座	大蔵閨睦言一幕																			嵐芳五郎ほか。	『近代歌舞伎年表・京都篇』
1896	明治29	5/1~5/24	大阪中劇場	花鞆誉大蔵 檜垣茶屋・一条大蔵卿館・同鞆猿・同物語り	《1》市川右団次	実川正朝	《4》実川延三郎	《2》中村玉七	中村琥珀郎	中村仲太郎	《3》市川荒五郎	《1》市川団若												『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1896	明治29	5/7~	大阪角劇場	大蔵卿 檜垣茶屋・大蔵卿館	《3》片岡我当	《4》沢村源之助	嵐巖笑	《3》片岡長太夫	《2》片岡当十郎	片岡愛之助	《4》市川市蔵	片岡我十												『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1896	明治29	5/15~	京都福栄座	再大蔵閨睦言三幕																			市川滝三郎ほか。	『近代歌舞伎年表・京都篇』
1896	明治29	5/29~	浅草座	鬼一法眼三略巻五條橋										伊井蓉峰									福島清	辻番付
1896	明治29	5/上旬~	京都京枳座	大蔵卿一幕																			嵐芳五郎ほか。	『近代歌舞伎年表・京都篇』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠		
1896	明治29	7/14~	演伎座	一條大蔵譚 長田館毒酒・同湯殿義朝詰腹・檜垣茶屋・大蔵卿館	中村福円	中村福芝	菊三郎	栄次郎	雀円	福次	時若	千之助											辻番付		
1896	明治29	8/上旬~	京都福栄座	鬼一法眼三略巻 菊畑																			嵐寛三郎、嵐徳十郎、中村紫女ほか。	『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1896	明治29	9/1~	常盤座	〔五条橋〕										新次郎									吉蔵	『配役総覧 第六版・第七版』	
1896	明治29	9/26~	明治座	鬼一法眼三略巻 摂州布引滝・檜垣門前・大蔵卿御殿・菊畑	《9》市川団十郎	《4》中村福助	市川権十郎	《2》坂東秀調	《5》市川寿美蔵	升若	《1》市川荒次郎	《1》市川莚蔵		《3》市川米蔵	《1》市川左団次	《1》市川荒次郎	《2》坂東秀調	《9》市川団十郎						辻番付・絵本番付	
1896	明治29	10/13~	浅草座	ときはのまつふたばげんじ 常盤松樹嫩源氏 鞍馬山試合・毘沙門堂前・五條橋会合・伊勢三郎住家・北条時政別館					鶴枝					《4》市川染五郎										《3》片岡亀蔵	絵本役割
1896	明治29	10/30~	新盛座	〔菊畑〕										勇次郎	喜猿	吉十郎	家寿之助	蝶昇						『配役総覧 第六版・第七版』	
1896	明治29	11/1~	京都阪井座	通大蔵閨中睦言二幕	《1》実川延二郎	中村玉三郎	嵐梅之助	《2》実川延之助	中村鷹之助	嵐広三郎	中村雀三郎	片岡秀吉												『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1897	明治30	3/1~3/15	大阪天満座	大蔵卿																			《3》市川市十郎ほか。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1897	明治30	5/6~	京都南劇場	鬼一法眼三略巻 檜垣より御殿迄	沢村源之丞	松玉	右角	扇三郎	瓢三郎	片岡銀杏鶴	荒三郎	巖五郎												『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1897	明治30	7/7~7/27	大阪天満座	鬼一法眼																			《3》片岡長太夫ほか。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1897	明治30	8/9~	春木座	大蔵卿 檜垣茶屋・大蔵卿館	《3》片岡我当	《3》沢村訥升	《5》嵐徳三郎	《2》片岡土之助 〈吉岡妹お京〉	《2》片岡当十郎	片岡当之助	片岡三吉	片岡三吉												新古演劇十二集の内	辻番付
1897	明治30	9/15~	大阪松島八千代座	鬼一菊畑																				未詳。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1897	明治30	9/18~	大阪角座	鬼一法眼三略巻 吉岡館菊畑										《2》片岡土之助	《3》片岡我当	片岡我蔵	《2》中村政治郎	《3》中村福助 〈高砂屋〉							『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1897	明治30	9/19~9/23	京都大手座	花叢誉大蔵二幕	《1》中村鷹治郎	実川正朝	《1》中村霞仙	《1》中村成太郎	《2》市川箱登羅	中村林若	中村伝五郎	中村成十郎												『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1897	明治30	9/22~	演伎座	〔橋弁慶〕										《4》市川染五郎										市川宗三郎	『配役総覧 第六版・第七版』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠	
1897	明治30	10/30~	真砂座	綴合東錦絵菊畑・奥庭										市川紅若	《4》市川鬼丸	三河十郎	栄次郎	《5》大谷馬十					『配役総覧 第六版・第七版』	
1897	明治30	11/11~	新富座	鬼一法眼三略巻 鬼一郎菊畑・同奥庭										市川英太郎	《1》市川団子	田津	《2》市川左喜松	芝々丸					辻番付	
1898	明治31	1/22~1/27	名古屋新守座	今様鞆実入大蔵																		《1》市川団升、市川団之助、松本男升ほか。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1898	明治31	4/8~	浅草座	吉事続実入大蔵 檜垣茶屋・大蔵館御殿	《1》中村吉右衛門	市川小若	《1》沢村宗之助	尾上梅丸	中村時次郎	中村播之助	勝川吉太郎	《3》沢村長之助											辻番付	
1898	明治31	4/8~	神戸相生座	橋弁慶 五条大橋										《2》片岡土之助								《3》片岡我当	辻番付	
1898	明治31	4/15~	横浜葛座	青年俳優睦大会 菊畑										《2》市川左喜松	《1》市川団子	市川桃丸	中村芝三松						辻番付	
1898	明治31	5/15~	大阪松島八千代座	大蔵闇睦言																		三柳源五郎、尾上卯十郎ほか。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1898	明治31	6/26~	大阪横井座	鬼一法眼 菊畑																		未詳。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1898	明治31	7/14~	横浜葛座	吉事続実入大蔵 檜垣茶屋・大内蔵御殿	《1》中村吉右衛門	市川小若	《1》沢村宗之助	尾上梅丸	中村時次郎	中村播之助	勝川吉太郎												辻番付	
1898	明治31	8/30~	寿座	大蔵譚 洛陽檜垣茶屋・大蔵卿館猿舞・同奥殿物語	嵐蝶昇	翫次郎	左伊次	升代	種五郎	柏三郎	中村金瑚郎	吉十郎											辻番付	
1898	明治31	9/8~	宮戸座	〔五条橋〕										《6》市村家橋									坂東又三郎	『配役総覧 第六版・第七版』
1898	明治31	9/23~	名古屋末広座	橋弁慶 五条橋										市川鬼三郎									市川吉蔵	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1898	明治31	10/6~	横浜葛座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《2》中村種太郎	嵐橋次	中村歌五郎	《4》岩井松之助	《1》中村時蔵						辻番付
1898	明治31	10/未詳~	柳盛座	〔菊畑〕										吉三郎	翫助	翫吉	八重菊	中村梅雀						『配役総覧 第六版・第七版』
1898	明治31	12/3~	川上座	〔菊畑〕										此系	中村扇雀	実川延次郎	清二郎	時十郎						『配役総覧 第六版・第七版』
1899	明治32	1/1~	大阪浪花座	鬼一法眼 菊畑・鬼一法眼物語り										《4》嵐璃珪	《5》坂東養助	姉川新四郎	《4》嵐芳三郎	《3》市川荒五郎						『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1899	明治32	3/18~	名古屋御園座	鬼一法眼三略巻 菊畑より鞍馬山まで										嵐璃香	中村升猿	市川猿寿郎	多賀子	市川蝶昇						『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1899	明治32	5/27~	柳盛座	〔五条橋〕										中村梅之助										『配役総覧 第六版・第七版』
1899	明治32	7/31~	栄座	〔菊畑〕																			姉川仲蔵、中村扇成ほか。	『配役総覧 第六版・第七版』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠	
1899	明治32	9/1~	大阪天満座	菊畑																		未詳。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1899	明治32	9/15~	大阪稲荷文楽座	大蔵卿	当笑	三吾			飛雀		市六												『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1899	明治32	10/17~	宮戸座	鬼一法眼三略巻 鬼一法眼菊畑										《3》沢村訥升	菊四郎	正延治	《5》関花助	《2》坂東又三郎						辻番付
1899	明治32	10/31~	寿座	[菊畑]										高太郎	鶴五郎		今江	《4》沢村四郎五郎					『配役総覧 第六版・第七版』	
1899	明治32	11/1~	宮戸座	打出槌実入大蔵 一條大蔵卿館・同奥御殿物語	《3》沢村訥升	《2》坂東又三郎	菊四郎	徳之丞	《3》市川升蔵	高之助	菊四郎												辻番付	
1899	明治32	11/20~12/2	名古屋宝生座	鬼一法眼三略巻 菊畑																		《5》中山文七、尾上幸十郎、中村梅咲ほか。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1899	明治32	12/未詳~	真砂座	[書写山]			八百三郎	銀之助					三河十郎										『配役総覧 第六版・第七版』	
1900	明治33	2/10~	横浜羽衣座	鬼一法眼三略巻 五幕	《6》市村家橘	《5》尾上栄三郎	《2》坂東鶴之助	尾上菊三郎	《2》尾上菊十郎	尾上菊次郎	尾上蟹十郎	中村鷺助		《4》中村福助	《4》尾上松助	《2》尾上幸蔵	《5》尾上栄三郎	《5》尾上菊五郎						辻番付
1900	明治33	3/1~	大阪堀江座	大蔵卿																			未詳。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1900	明治33	3/14~	京都祇園館	鬼一法眼三略巻 菊畑																		尾上栄之助ほか。	『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1900	明治33	3/14~	京都祇園館	鬼一法眼三略巻										嵐蔵之助	市川若滝	市川小鯨	嵐三太郎	実川実太郎					『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1900	明治33	5/18~6/4	大阪浪花座	大蔵卿	《3》片岡我当	《4》中村芝雀	《3》片岡長太夫	《2》片岡土之助	《2》片岡当十郎	片岡愛之助	片岡我久之助	《4》中村芝雀											新古演劇十二集之内	『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1900	明治33	6/20~	大阪稲荷文楽座	鬼一菊畑																			尾上栄之助、嵐実太郎、嵐吉松郎ほか。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1900	明治33	6/未詳~	寿座											才三郎									千鶴	
1900	明治33	7/5~	大阪横井座	鬼一法眼																			未詳。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1900	明治33	7/14~	大阪天満座	再大蔵闇睦言																			沢村源之丞ほか。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1900	明治33	7/26~8/5	名古屋御園座	画抜所作事										《1》中村鴈治郎									中村伝五郎	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1900	明治33	8/1~	寿座	[菊畑]										瓢之助	尾上愛十郎				寿昇					『配役総覧 第六版・第七版』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠	
1900	明治33	8/1~	名古屋朝日座	鬼一法眼三略巻 菊畑・鞍馬山物語										《4》中山喜楽	嵐璃昇	尾上鶴太郎	嵐三津二郎	中山松寿					『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1900	明治33	9/7~	東京座	鬼一法眼三略巻 今出川菊畑・同奥庭物語										《1》実川延二郎	中村雀三郎	丹次郎	中村銀之助	《12》中村勘五郎					辻番付・絵本番付	
1900	明治33	10/12~11/5	歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 吉岡邸菊畑・同奥庭物語										《5》尾上菊五郎	《7》市川八百蔵	《4》尾上松助	《4》中村福助	《9》市川団十郎					辻番付・絵本番付・筋書	
1900	明治33	10/31~	東京座	実入時黄金大蔵 福井村孤ツ家・洛陽檜垣茶屋・一条大蔵卿館	《1》市川猿之助	市川猿之丞	《1》実川延二郎	中村銀之助	市川寿美五郎	市川楽三郎	《12》中村勘五郎	市川高升											辻番付・絵本番付	
1900	明治33	11/1~	大阪福井座	大蔵卿																		嵐佳笑ほか。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1901	明治34	1/27~	開盛座	〔大蔵譚〕	先勝	栄次郎	片岡当三郎	三津之助	岩井咲松	三好	坂東飛鶴	寛蔵											『配役総覧 第六版・第七版』	
1901	明治34	3/1~3/15	京都常盤座	大蔵閨睦言二幕	実川正若	嵐栄次郎	市川竜次郎	嵐若橋	嵐橋緑	実川若之介	嵐橋次	中村時五郎											『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1901	明治34	5/1~5/8	名古屋末広座	鬼一法眼三略巻																		尾上楽之助ほか。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1901	明治34	5/31~6/16	京都大黒座	大蔵閨睦言六幕	沢村源之丞	八百鶴	橋楽	梅之丞			左匠								内匠				『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1901	明治34	6/12~	明治座	一條大蔵譚 一条長成御殿	《3》沢村訥升	《5》市川小団次	《5》市川寿美蔵	市川猿糸	中村翫太郎	三津太郎	《2》市川九団次												辻番付・絵本番付	
1901	明治34	6/20~7/10	京都大黒座	大蔵閨睦言三幕	沢村源之丞	八百鶴	橋楽	梅之丞			左匠												『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1901	明治34	6/30~	宮戸座	〔大蔵閨睦言〕	雷子	恵美之丞	花蝶	市摩鶴	雷光	勝之助	鬼笑												『配役総覧 第六版・第七版』	
1901	明治34	7/14~	寿座	〔大蔵譚〕																		《4》市川鬼丸ほか。	『配役総覧 第六版・第七版』	
1901	明治34	8/9~	名古屋歌舞伎座	極附幡随長兵衛 鬼一法眼芝居の場より風呂場迄										実川菊次郎	中村雀三郎	竹三郎	中村仙松	《2》浅尾関十郎					水野十郎左衛門（《2》浅尾関十郎）、幡随院長兵衛（《1》実川延二郎）。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1901	明治34	9/14~	大阪堀江座	再大蔵閨睦言御殿	璃之助	友三郎	中村扇太郎	実三	嵐与勘平	三一郎	嵐三若												『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1901	明治34	10/1~10/23	大阪弁天座	大蔵卿 檜垣茶屋・長成館能狂言鞍馬・同御殿物語り	《1》市川右団次	《1》中村時蔵	伊藤右之助	《4》市川米十郎	《6》市川鰻十郎	市川家三郎		市川才五郎											『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1901	明治34	10/1~10/23	大阪弁天座	鬼一法眼三略巻 菊畑・奥庭物語り・〔鞍馬〕										伊藤右之助	《3》片岡長太夫	市川家三郎	片岡愛之助	《1》中村時蔵					『近代歌舞伎年表・大阪篇』	

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠
1901	明治34	10/20～	名古屋宝生座	五条橋早瀬満月										嵐三津二郎									『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1901	明治34	11/15～	京都千本座	一条大蔵卿六幕																		片岡市之正、片岡島之助ほか。	『近代歌舞伎年表・京都篇』
1901	明治34	11/15～11/26	大阪稲荷文楽座	大蔵卿閨睦言 檜垣茶屋より奥殿まで	翫之助	高之助	霞雀	朝太郎	紋三郎	佳暁	八百治郎												『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1901	明治34	12/4～	横浜雲井座	橋弁慶 五条の橋										才三郎									辻番付
1901	明治34	12/6～	末広座	〔大蔵譚〕	市川紅車	吉三郎	鶴若	家寿之助			桃十郎												『配役総覧 第六版・第七版』
1901	明治34	12/10～12/25	大阪角座	鬼一法眼三略巻 菊畑より物語り										片岡秀郎	嵐吉松郎	尾上楽五郎	市川福枝	尾上楽之助					『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1902	明治35	2/6～	京都宝座	一条大蔵卿三幕																		嵐佳昇ほか。	『近代歌舞伎年表・京都篇』
1902	明治35	2/28～	柳盛座	〔大蔵譚〕	市川紅車	吉三郎	吉蔵	家寿之助	松寿	鬼久之助	桃十郎	米丸											『配役総覧 第六版・第七版』
1902	明治35	3/14～3/28	京都南座	虎之巻智勇三略 菊畑										《4》片岡我童	《1》中村霞仙	《2》片岡当十郎	坂東長次郎	《3》片岡我当					『近代歌舞伎年表・京都篇』
1902	明治35	3/23～4/13	大阪中劇場	大蔵卿 檜垣茶屋・大蔵卿館	《1》中村鴈治郎	《2》中村政治郎	《2》中村玉七	《4》中村芝雀	《2》市川箱登羅	中村林若	片岡我蔵	中村鶴寿郎											『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1902	明治35	6/19～	名古屋末広座	鬼一法眼三略巻 福井宿飛鳥内・書写山青松院・同客殿・同奥庭・吉岡邸内菊畑・同鞍馬山物語・一条檜垣茶屋・一条家奥館・同能舞台・同大奥御殿	《4》市川鬼丸	尾上幸十郎	尾上卯多三郎	実川家朝	市川左喜太郎	坂東調笑	《4》中山喜楽	尾上幸十郎	嵐獅運蔵	《4》市川鬼丸	姉川仲蔵	市川左喜太郎	沢村鉄菊	中村梅暁	尾上梅蔵	嵐寛十郎			『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1902	明治35	7/14～	宮戸座	〔五条橋〕										《3》沢村長之助									『配役総覧 第六版・第七版』
1902	明治35	8/9～	東京座	橋弁慶 五條橋										《3》坂東三田八									絵本役割
1902	明治35	11/1～11/18	大阪中劇場	鬼一法眼三略巻 菊畑・物語										《1》中村鴈治郎	《3》中村福助〈高砂屋〉	《6》嵐吉三郎	嵐巖笑	《7》市川団蔵					『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1902	明治35	11/1～11/23	大阪浪花座	鬼一法眼三略巻 菊畑より物語りまで										《3》片岡我当	《1》市川右団次	《2》尾上卯三郎	《4》中村芝雀	《3》市川荒五郎					『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1902	明治35	11/1～	大阪稲荷文楽座	鬼一法眼三略巻 菊畑										林昇	中村信濃	尾上卯多五郎	中山南枝	鷹師					『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1902	明治35	11/20～	宮戸座	鬼一法眼三略巻 今出川吉岡館										《3》沢村訥升	《7》沢村訥子	沢村春五郎	《1》沢村宗之助	《1》市川猿之助					辻番付

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠		
1902	明治35	11/25～12/11	京都南座	鬼一法眼三略巻 今出川鬼一菊畑・同物語										《3》片岡我当	《1》市川右団次	《2》尾上卯三郎	《4》中村芝雀	《7》市川団蔵						『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1902	明治35	11/26～12/15	京都歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 菊畑・物語										《1》実川延二郎	実川正若	嵐璃千升	嵐若橋	《1》市川荒太郎						『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1902	明治35	12/1～	市村座	しめかざりとしのいちむら注連 節年市村 中幕 下 書写山本堂・同奥庭剃髪			《3》沢村訥升	《3》市川茂々太郎					中村時十郎						《1》中村吉右衛門	《1》中村時蔵			誓助剣／娘景清／鬼若丸／女夫松「中幕 上日向島配所」続いて。	辻番付	
1902	明治35	12/4～	明治座	橋弁慶 五條橋										《2》市川左喜松						尾上栄二			竹本連中。	辻番付	
1903	明治36	1/11～	浅草座	黄金花実入大蔵 檜垣茶屋・大蔵館	蝶昇	門之助	桃吉	《5》岩井桑三郎	獅摩右衛門	市女蔵	村右衛門	種丸												辻番付	
1903	明治36	2/1～	大阪福井座	橋弁慶										嵐佳笑										『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1903	明治36	4/1～	大阪福井座	大蔵卿	片岡当松	市川玉次郎	尾上島之助	三栴稲之助	嵐橋正	中村政太郎	彦三郎	嵐璃徳												『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1903	明治36	4/9～	新富座	せつげつくわひとめせんりやう 雪月花眺望千両木幡里新聞・洛陽五条橋・吉野山道行										桃吉						駒助			雪常盤／橋弁慶／初音旅 中幕浄瑠璃三段返し。	絵本役割	
1903	明治36	4/吉～	大阪繁栄座	鬼一																				嵐三次郎、嵐巖若ほか。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1903	明治36	5/8～	大阪松島八千代座	鬼一法眼三略巻 菊畑より鬼一物語りまで										《4》嵐芳三郎	中村七賀之助	嵐橋治	中村門三郎	《3》片岡長太夫						『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1903	明治36	5/10～	名古屋歌舞伎座	鬼一法眼三略の巻																				嵐芳五郎ほか。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1903	明治36	6/1～	大阪堀江座	鬼一法眼三略巻 菊畑より五条橋まで										中村玉太郎	高治郎				市川新四郎					『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1903	明治36	6/4～	演伎座	大蔵卿 檜垣茶屋・大蔵館曲舞・同御殿物語	玉之丞	松鶴	梅十郎	松紅	甚六	松鳥	鱗升	喜升												辻番付	
1903	明治36	6/14～	京都歌舞伎座	大蔵卿 上下	《5》中村駒之助	市川家寿	《2》浅尾関十郎	《4》嵐和三郎	中村成若	中村仙之助	《4》嵐芳三郎	中村時七郎												『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1903	明治36	7/8～	市村座	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵卿館	《3》中村福助〈高砂屋〉	《3》沢村訥升	《4》実川延三郎	《2》中村政治郎	中村翫助	芝若	尾上菊四郎	半五郎												辻番付・絵本番付	
1903	明治36	7/26～	大阪浪花座	橋弁慶																				《1》市川右団治ほか。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠	
1903	明治36	10/9~	新富座	鬼一法眼三略巻 菊畑										尾上梅次郎	《1》中村又五郎	市川宗右衛門	《2》市川左喜松	《3》市川団吉					辻番付・絵本番付	
1903	明治36	10/13~	大阪明楽座	鬼一法眼三略巻 鬼一法眼菊畑・鬼一物語り										中村扇太郎	嵐雷三郎	嵐与勘平	尾上右近	片岡我十					『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1903	明治36	11/15~	大阪福井座	鬼一法眼三略巻		嵐佳笑	市川彦三郎							尾上楽之助	尾上島之助	嵐璃徳	嵐吉太郎	嵐佳笑					『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1903	明治36	11/19~ 11/15	名古屋末広座	鬼一法眼三略巻 吉岡邸内菊畑・同鞍馬山物語・五条橋			市川新之助							《2》坂東鶴之助	《4》市川鬼丸	男升	沢村鉄菊	尾上幸十郎	《3》市川市十郎				『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1904	明治37	1/6~	京都島原座	大蔵卿																		市川竜次郎ほか。	『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1904	明治37	6/1~	名古屋音羽座	大蔵卿	《5》坂東養助	市川猿糸	中村時童	坂東寿之助	坂東寿太郎	坂東秀香	坂東大五郎	市川右田次											『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1904	明治37	9/14~	大阪稻荷文楽座	大蔵卿	中村信濃	中山南枝	鷹十郎																『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1904	明治37	10/14~	深川座	[菊畑]										小若	才三郎		芝鳥	半五郎					『配役総覧 第六版・第七版』	
1904	明治37	10/15~	大阪福井座	大蔵卿 二幕	《6》嵐三五郎	中村福円	島之助	実川菊次郎			嵐佐十郎												『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1904	明治37	11/15~	京都岩神座	通大蔵寝聞睦言 二幕	《6》嵐三五郎	中村梅女	市川竜次郎				《2》浅尾関十郎												『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1904	明治37	12/16~ 12/20	大阪稻荷文楽座	鬼一法眼三略巻 菊畑	信濃	南枝	鷹十郎																『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1905	明治38	1/15~	大阪松島八千代座	四君子 引拔 橋弁慶										吉備団子								留三郎	『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1905	明治38	3/4~ 3/10	大阪弁天座	大蔵卿 檜垣茶屋・一条大蔵卿物語	《1》中村鷹治郎	《2》中村玉七	《4》嵐璃瑤	《1》中村成太郎	中村伝五郎	中村かほる	尾上卯三郎	田村栄吉											『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1905	明治38	3/21~ 4/4	大阪弁天座	大蔵卿 二幕																			未詳。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1905	明治38	3/31~	横浜羽衣座	雪月花 月の巻 橋弁慶 五条の橋										坂東鶴丸									『1』坂東一鶴 雪の巻 水滸伝、花の巻 春霞雲井曲穂。	辻番付
1905	明治38	5/3~	深川座	[橋弁慶]										竹松									『配役総覧 第六版・第七版』	

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠
1905	明治38	7/9~	深川座	大蔵譚 山中常盤塚・青墓旅籠屋・熊坂物見ノ松・檜垣茶店前・大蔵館曲舞・同奥殿物語	蝶昇	市川紅若	小若	竹松	福次郎	多賀子	芝賀之助	福十郎		福次郎									辻番付
1905	明治38	7/14~	寿座	[五条橋]										幸之助									『配役総覧 第六版・第七版』
1905	明治38	7/14~	瓢座	[大蔵譚]	団童	門之助	《5》関花助	瓢車	甚六	瓢玉	半五郎												『配役総覧 第六版・第七版』
1905	明治38	9/14~	大阪春日座	橋弁慶																		鶴丸、友吉ほか。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1905	明治38	9/15~	名古屋歌舞伎座	鬼一法眼三略巻	片岡秀郎	尾上梅之助	市川福枝	尾上梅丸	《1》中村又蔵	市川桃太郎	市川福升			片岡秀郎	《1》中村又五郎	嵐徳一郎	市川桃太郎	嵐吉松郎					『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1905	明治38	10/1~10/17	大阪福井座	鬼一法眼三略巻 法眼邸菊畑										《4》中村芝雀	《1》市川右之助	市川才五郎	市川福之助	《3》片岡我当					『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1905	明治38	10/1~10/6	名古屋末広座	鬼一法眼三略巻 菊畑より鞍馬山まで										市川寿三郎	《5》実川延三郎		坂東鶴三郎	《3》市川荒五郎					『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1905	明治38	12/21~12/23	京都南座	菊畑										《2》片岡当十郎	片岡秀郎・片岡太郎・《3》市村亀蔵 〈日替り〉	片岡秀郎・片岡太郎・《3》市村亀蔵 〈日替り〉	《6》嵐吉三郎	嵐広三郎					『近代歌舞伎年表・京都篇』
1906	明治39	2/28~	大阪平林座	大蔵卿	中村扇太郎		中村成笑				中村芝十郎												『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1906	明治39	3/1~	大阪松島八千代座	大蔵卿																		嵐吉備団子ほか。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1906	明治39	3/14~	国華座	大蔵卿 檜垣茶見世・大蔵館靱猿・同奥殿物語	《4》市川鬼丸	三寿之丞	《5》関花助	《5》岩井桑三郎	鼻升	門之助	《12》中村勘五郎	蝶兵衛											辻番付
1906	明治39	3/15~	大阪天満座	大蔵卿																		尾上岐三郎一座。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1906	明治39	4/14~	名古屋末広座	鬼一法眼三略巻 全二幕																		市川少女歌舞伎。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1906	明治39	7/5~	名古屋宝生座	橋弁慶										姉川仲蔵									『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1906	明治39	9/1~	国華座	鬼一法眼三略巻 今出川吉岡屋形										《4》片岡十蔵	《2》市川団升	升太郎	中村銀之助	《12》中村勘五郎					辻番付
1906	明治39	10/1~	宮戸座	鬼一法眼三略巻 吉岡邸菊畑・同奥庭										《4》市川鬼丸	《4》沢村源之助	《3》沢村宇十郎	《1》中村歌昇	《1》中村時蔵					辻番付

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠		
1906	明治39	10/23～	深川座	[菊畑]										桃吉	小若	市五郎	竹松	蝶昇					『配役総覧 第六版・第七版』		
1906	明治39	11/1～	宮戸座	橋弁慶 加茂五条橋										鯨丸									辻番付		
1906	明治39	11/2～	明治座	一条大蔵譚 檜垣門前・大蔵 卿御殿	《8》市川 高麗蔵	《3》坂東 秀調	《2》市川 左団次	市川莚女	《3》市川 新十郎	米三	《1》中村 時蔵	《2》市川 小半次											辻番付・ 絵本番付・筋書		
1906	明治39	11/6～	京都 岩神座	菊畑 一幕																			中村飛雀、 中村福昇ほか。	『近代歌 舞伎年 表・京都 篇』	
1906	明治39	11/11 ～ 11/26	大阪 稻荷文楽座	大蔵卿																			未詳。	『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』	
1907	明治40	1/14～	横浜 喜楽座	一条大蔵譚 一条大蔵館	《13》守 田勘弥	《1》中村 又五郎	《5》尾上 栄三郎	小林延子	薪左衛門	市川紅車	巖次郎													辻番付	
1907	明治40	1/15～	大阪 松島八千代 座	鬼一法眼三略巻																				嵐吉備団子 ほか。	『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』
1907	明治40	2/14～	大阪 天満座	鬼一法眼																				嵐吉備団子 ほか。	『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』
1907	明治40	3/15～	名古屋 京柁座	鬼一法眼三略巻																				《3》松本 錦升、片岡 島之助、市 川団之助ほか。	『近代歌 舞伎年 表・名古屋 篇』
1907	明治40	3/21～ 3/27	名古屋 末広座	橋弁慶										市川馬左 雄										『近代歌 舞伎年 表・名古屋 篇』	
1907	明治40	4/15～	大阪 天満座	四君子 引拔 橋 弁慶																				嵐吉備団子 ほか。	『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』
1907	明治40	5/27～	深川座	[菊畑]																				中村蝶昇、 中村伝次郎 ほか。	『配役総 覧 第六 版・第七 版』
1907	明治40	6/10～	大阪 京家座	大蔵閨睦言	片岡当之 助	中村成次 郎	三柁稲之 助	嵐珪之助	市川寿太 郎		中村芝十 郎													『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』	
1907	明治40	7/14～	大阪 天満座	鬼一法眼大蔵譚																				嵐吉備団子 ほか。	『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』
1907	明治40	8/14～ 8/25	京都 明治座	鬼一法眼三略巻 菊畑										片岡秀郎	嵐吉松郎		喜雀	尾上楽之 助						『近代歌 舞伎年 表・京都 篇』	
1907	明治40	9/21～	市村座	鬼一法眼三略巻 撰州布引滝・檜 垣茶屋・一條 館・同奥殿・菊 畑・同物語	《13》守 田勘弥	《3》坂東 秀調	《6》尾上 栄三郎	《8》尾上 芙雀	梅助	松本高麗 三郎		竹三郎		《6》市川 寿美蔵	《2》中村 駒助	薪左衛門	《8》尾上 芙雀	《3》市川 新十郎						辻番付・ 絵本番付	
1907	明治40	12/1～ 12/6	名古屋 御園座	幾久盛実入大蔵 伏見小幡の里・ 檜垣門・くせ 舞・菊畑・鞍馬 山	《1》中村 芝鶴	市川右田 作	中村高福	《9》市川 団三郎	《4》中山 喜楽	中村福世	中村梅暁			中村高福	中村梅暁	市川三猿	中村かほ る	《9》市川 団三郎						『近代歌 舞伎年 表・名古屋 篇』	

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠
1908	明治41	1/14~	寿座	[菊畑]										幸之助	《2》市川団升		伝次郎	幸蔵					『配役総覧 第六版・第七版』
1908	明治41	1/15~	大阪福井座	大蔵閨睦言	中村笑雀	中村円当	鷹十郎	片岡若太郎	嵐三若	実川若次郎	中村珊昇												『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1908	明治41	4/21~	大阪末広座	大蔵閨睦言 檜垣茶屋・御殿	中村扇太郎	中村梅女	市川右田三郎	尾上新蔵	実川延之助	尾上松三郎	市川新四郎	嵐珪二											『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1908	明治41	7/5~	演伎座	橋弁慶 京都五条橋										《6》市川雷蔵								竹本連中。	辻番付
1908	明治41	9/1~	名古屋歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 上中下	市川滝三郎	《1》中村吉十郎	嵐璃キ升	勝三郎	実川百々蔵					《1》中村吉十郎	橋太郎		勝三郎	嵐橋緑					『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1908	明治41	9/15~	大阪福井座	鬼一法眼三略巻										片岡松三郎	坂東長次郎								『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1908	明治41	10/4~	明治座	鬼一法眼三略巻 鬼一館菊畑・同 奥庭物語										《4》片岡十蔵	《7》沢村訥子	市川左升	《2》市川女寅	《3》中村歌六					辻番付・絵本番付
1908	明治41	10/15~11/5	大阪弁天座	鬼一法眼三略巻 鬼一法眼菊畑										尾上多見之助	《4》市川市蔵	《2》尾上卯三郎	《2》片岡太郎	《7》市川団蔵					『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1908	明治41	10/31~	深川座	[菊畑]										《2》市川小文次	一蔵	吉十郎	八百蔵	蝶昇					『配役総覧 第六版・第七版』
1908	明治41	10/31~	柳盛座	[菊畑]										梅之助	源蔵	橋十	市女蔵	梅雀					『配役総覧 第六版・第七版』
1908	明治41	11/12~	名古屋末広座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《1》実川延二郎	市川鶴之助		嵐広三郎	実川菊四郎					『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1908	明治41	11/30~	京都大宮座	鬼一法眼																		片岡市之正、中村駒梅、《4》市川九蔵ほか。	『近代歌舞伎年表・京都篇』
1909	明治42	2/28~	大阪稲荷文楽座	大蔵卿	鯉三郎	徳之助	鷹十郎	鶴太郎	嵐三若	仙太郎	扇太郎												『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1909	明治42	3/2~	演伎座	一条大蔵卿 檜垣門前・大蔵卿御殿	《4》片岡十蔵	松鶴	《9》市川団三郎	市川紅若	中村翫太郎	中村成次郎	《2》市川九団次	《3》沢村長之助											辻番付・絵本番付
1909	明治42	6/15~	大阪松島八千代座	大蔵卿 二幕	《1》中村芝鶴	《2》中村時蔵	《5》嵐徳三郎	中村扇駒	嵐橋緑	尾上榮之助	中村芝助												『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1909	明治42	8/14~	京都千本座	大蔵卿 一幕	尾上松之助	嵐松代	尾上梅暁	片岡市太郎	市川森十郎		嵐都猿												『近代歌舞伎年表・京都篇』
1909	明治42	9/7~	市村座	鬼一法眼三略巻 吉岡館菊畑・同 奥庭物語										《7》坂東三津五郎	《6》尾上菊五郎・《1》中村吉右衛門〈日替り〉	中村翫助	《8》尾上美雀	《3》中村歌六					辻番付・絵本番付

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠	
1909	明治42	9/30~	京都国華座	鬼一法眼三略の巻 一幕																		実川延鶴、嵐橋太郎、中村飛雀ほか。	『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1909	明治42	10/1~	柳盛座	〔菊畑〕〔大蔵譚〕	市川紅車	伝次郎	鶴若	滝之助	勝之助	翫次郎	橋十	重雀		吉弥	鶴三郎		吉太郎						『配役総覧 第六版・第七版』	
1909	明治42	10/1~	大阪末広座	鬼一法眼																		《9》嵐雛助ほか。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1909	明治42	10/3~10/24	大阪中劇場	鬼一法眼三略巻 菊畑										《11》片岡仁左衛門	《2》中村梅玉	片岡我蔵	《4》中村福助〈高砂屋〉	《4》嵐橋三郎						『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1909	明治42	10/11~	大阪常盤座	鬼一法眼																		《3》尾上多見丸ほか。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1909	明治42	10/20~10/30	大阪松島八千代座	極附幡随長兵衛 芝居より水野屋敷まで										尾上楽之助・片岡秀郎・尾上松三郎・中村扇駒〈日替り〉	尾上楽之助・片岡秀郎・尾上松三郎・中村扇駒〈日替り〉		尾上楽之助・片岡秀郎・尾上松三郎・中村扇駒〈日替り〉	尾上楽之助・片岡秀郎・尾上松三郎・中村扇駒〈日替り〉				幡随長兵衛（《5》坂東篁助）、水野十郎左衛門（尾上楽之助）。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1909	明治42	11/14~	大阪寿座	鬼一法眼																		市川新之助ほか。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1909	明治42	11/21~	新富座	〔五条橋〕										中村由丸								《1》坂東一鶴	『配役総覧 第六版・第七版』	
1909	明治42	12/1~	名古屋笑福座	鬼一法眼三略巻										片岡市孝									『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1909	明治42	12/11~	大阪松島八千代座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《4》片岡我童	《1》中村成太郎	実川菊次郎	《2》片岡太郎	《6》嵐吉三郎						『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1910	明治43	1/29~	名古屋末広座	橋弁慶 加茂川																		中村梅雀、市川寿三郎ほか。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1910	明治43	2/23~	大阪稻荷文楽座	今様源氏																		片岡緑郎。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1910	明治43	3/4~	名古屋笑福座	橋弁慶 五条橋																		中村伝之助、中村昇雀ほか。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1910	明治43	7/1~	早稲田座	〔大蔵譚〕																		未詳。	『配役総覧 第六版・第七版』	
1910	明治43	7/1~7/7	名古屋新守座	鬼一法眼三略の巻 菊畑より										市川福升	嵐橋治	市川寿太郎		片岡島之助					『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠	
1910	明治43	7/9~	名古屋笑福座	橋弁慶一幕																		中村福時ほか。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1910	明治43	8/18~	名古屋高砂座	鬼一法眼三略の巻 菊畑より鞍馬山迄																		市川幸十郎、沢村訥若、市川市雀ほか。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1910	明治43	8/25~	大阪松島八千代座	橋弁慶 五条の橋			中村信三郎							嵐徳二郎	中村友太郎									『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1910	明治43	9/1~	真砂座	下の巻 橋弁慶 五条橋										坂東鶴丸								『第二番目上の巻 関取千両幟猪名川住居』続いて。竹本連中。	辻番付・絵本役割	
1910	明治43	9/吉~	大阪春日座	鬼一法眼 菊畑																			実川額蔵ほか。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1910	明治43	9/吉~	大阪玉造座	大蔵卿																			嵐吉備団子ほか。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1910	明治43	10/27	歌舞伎座	〔橋弁慶〕										《6》尾上菊五郎	《4》片岡市蔵								清国郡王歓迎観劇会。	『続々歌舞伎年代記・坤』
1910	明治43	11/1~	品川座	鬼一法眼三略巻 今出川菊畑・同奥庭物語										《2》市川小文次	《6》市川寿美蔵	中村又蔵	《2》実川延太郎	《4》市川市十郎						辻番付
1910	明治43	12/15~ 12/17	名古屋京柙座	鬼一法眼三略巻																			尾上和市、嵐雷三郎ほか。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1910	明治43	12/31~	寿座	〔大蔵譚〕	《2》市川小文次	芝鳥	伝次郎	勝三郎	市川介十郎	梅三郎	市勇													『配役総覧 第六版・第七版』
1911	明治44	1/1~	深川座	〔五条橋〕																			松本高麗三郎	『配役総覧 第六版・第七版』
1911	明治44	1/1~	大阪天満座	大蔵卿																			《3》尾上多見丸、 《5》中村駒之助、三柙源五郎ほか。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1911	明治44	1/7~	名古屋大黒座	大蔵卿																			嵐守太郎、嵐叶守、中村福笑ほか。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1911	明治44	1/15~	大阪稲荷文楽座	大蔵卿 大蔵卿館今様狂言・同奥御殿長成物語り	林長三郎	中村扇駒	嵐璃徳	中村幹尾	中村成十郎	嵐璃喜尾	中村珊昇													『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1911	明治44	2/7~	明治座	鬼一法眼三略巻 檜垣茶見世・大蔵卿館	《6》市川寿美蔵	《1》市川蕙若	《2》市川荒次郎	米三	《2》市川小半次	若蔵	吉松	沢右衛門												辻番付
1911	明治44	3/4~ 3/25	京都明治座	五条橋										《1》実川延二郎									竹本連中。長唄連中。	『近代歌舞伎年表・京都篇』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠		
1911	明治44	3/吉~	大阪末広座	鬼一法眼																		嵐芳五郎ほか。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』		
1911	明治44	6/1~	帝国劇場	鬼一法眼三略巻 菊畑・奥庭										《7》沢村宗十郎	《8》市川高麗蔵	《2》尾上幸蔵	《1》沢村宗之助	《7》市川団蔵						役割番付・筋書	
1911	明治44	6/7~	大阪浪花座	五条橋 洛東祇園社頭・五条橋										《1》中村鴈治郎						《2》中村梅玉				『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1911	明治44	6/10~	演伎座	鬼一法眼三略巻 鬼一館菊畑・同奥庭物語										《1》市川鯨丸	《4》市川市蔵	鶴十郎	吉三郎	《12》中村勘五郎						辻番付	
1911	明治44	6/14~	開盛座	鬼一法眼三略巻 今出川吉岡館・鞍馬山天狗谷										市女蔵	升三郎	柳蔵	中村芝三松・九若・中村成駒 (日替り)	虎蔵						辻番付	
1911	明治44	6/20~	大阪常盤座	大蔵卿物語																			中村福円ほか。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1911	明治44	8/20~	京都六条館	大蔵卿																			嵐勘十郎ほか。	『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1911	明治44	9/1~	大阪玉造座	菊畑																			《9》嵐雛助ほか。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1911	明治44	9/15~	名古屋末広座	鬼一法眼三略巻 吉岡館菊畑・吉岡鬼一物語										《2》市川権三郎	《1》中村吉右衛門	中村梅暁	市川紅若	《3》中村歌六							『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1911	明治44	9/30~	京都末広座	菊畑																			中村花仙、中村千太郎ほか。	『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1911	明治44	9/30~	大阪常盤座	菊畑																			中村福円ほか。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1911	明治44	10/14~	早稲田座	鬼一法眼三略巻 鬼一館菊畑										成次郎	路蝶	百太郎	幸次郎	市勝							辻番付
1911	明治44	10/14~	京都都座	五条橋 橋弁慶																			未詳。	『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1911	明治44	10/15~	大阪松島八千代座	鬼一法眼三略巻 菊畑										中村高福	中村七賀之助	嵐巖若	中村梅女	《1》市川荒二郎							『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1911	明治44	11/1~11/21	京都南座	鬼一法眼三略巻 菊畑										林長三郎	《5》中村福之助	嵐吉松郎	《2》市川荒太郎	《3》市川荒五郎							『近代歌舞伎年表・京都篇』
1911	明治44	11/2~11/23	大阪浪花座	菊畑 今出川の邸										尾上多見之助	嵐巖笑	《6》嵐吉三郎	《4》中村芝雀	《4》嵐橋三郎							『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1911	明治44	11/3~	品川座	〔五条橋〕										路蝶									竹三郎	『配役総覧 第六版・第七版』	
1911	明治44	11/10~	京都岩神座	鬼一法眼三略巻 菊畑										片岡秀郎	市川荒市郎	坂東調寿郎	中村雀	市川紅三郎							『近代歌舞伎年表・京都篇』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠
1911	明治44	11/30~	寿座	[菊畑]										《2》実川延太郎	《2》市川小文次	伝次郎	紅十郎	菊四郎					『配役総覧 第六版・第七版』
1911	明治44	12/15~	名古屋高砂座	鬼一法眼菊畑																		市川左衛門、片岡市孝、坂東秀虎ほか。『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1912	明治45	1/1~	演伎座	大蔵譚 大蔵館曲舞・同奥殿物語	《13》守田勘弥	《4》市川九蔵	《2》市川権三郎	《1》尾上喜久太郎	又蔵	中村芝寿	中村歌十郎												辻番付・絵本番付
1912	明治45	1/14~	品川座	[大蔵譚]	《7》市川雷蔵	路蝶	鶴若	丁字郎	柳蔵	弥好	長五郎	柳蔵											『配役総覧 第六版・第七版』
1912	明治45	2/1~	名古屋千歳座	鬼一法眼菊花壇																		片岡市若、坂東薪蔵、尾上梅之助ほか。『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1912	明治45	2/1~	横浜喜楽座	鬼一法眼大蔵卿 檜垣茶屋・心せ舞・一條家御殿	中村雀之助	嵐橋利之助	中村梅昇	中村新若	尾上多賀之助	嵐佳久昇	嵐吉十郎	沢村源笑											辻番付
1912	明治45	2/18~	名古屋末広座	一條大蔵卿 六波羅御所・鞍馬山・院の御所 檜垣茶屋・大蔵卿館・大蔵卿祭壇・同拜殿物語	《7》市川八百蔵	《6》市川門之助	《3》中村歌六	市川吉三郎	市川伊達蔵	市川百次郎	松本虎蔵	松本虎蔵	《7》市川八百蔵	市川吉三郎								市川左衛門	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1912	明治45	4/1~4/25	帝国劇場	一條大蔵卿 檜垣門前茶店・大蔵館曲舞・同奥御殿	《7》沢村宗十郎	河村菊枝	《2》尾上幸蔵	鈴木徳子	沢村紀升	藤間房子	沢村宗五郎	沢村哥川											辻番付・役割番付・筋書
1912	明治45	4/10~	歌舞伎座	新作五條橋										《4》片岡我童									長唄囃子連中。辻番付・絵本役割
1912	大正1	9/16~	蓬萊座	五條橋										《6》市川雷蔵									市川左喜之助 絵本役割
1912	大正1	9/29~	大阪松島八千代座	源氏礎 今出川菊畑・鞍馬山										《2》実川延童			中村飛雀	《3》片岡長太夫					『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1912	大正1	10/16~	演伎座	菊畑 鬼一館菊畑・同奥庭物語										《2》市川小文次	《4》河原崎国太郎	柳蔵	中村成駒	《2》市川九団次					辻番付・絵本番付
1912	大正1	10/31~	京都末広座	鬼一法眼																		中村千太郎ほか。『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1912	大正1	11/1~11/22	大阪角座	新曲橋弁慶 五條橋										林長三郎									長唄囃子連中。『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1912	大正1	11/3~11/27	歌舞伎座	菊畑 吉岡館菊畑										《15》市川村羽左衛門	《2》市川段四郎	《2》尾上卯三郎	《5》中村歌右衛門	《7》市川八百蔵					辻番付・絵本番付・筋書
1912	大正1	11/7~	品川座	[橋弁慶]										銀吉									『配役総覧 第六版・第七版』
1912	大正1	12/2~12/17	京都南座	菊畑 今出川館奥庭										《1》中村鴈治郎	《2》中村梅玉	《4》市川市蔵	《4》中村芝雀	《1》市川齋入					『近代歌舞伎年表・京都篇』
1913	大正2	1/8~	京都末広座	一條大蔵宝入船																			尾上松之助ほか。『近代歌舞伎年表・京都篇』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠	
1913	大正2	1/9~	京都国技館	鬼一法眼一幕																		嵐蔵若、《1》尾上喜久太郎ほか。	『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1913	大正2	1/15~	名古屋京杵座	鬼一法眼三略巻菊畑										坂東左門	市川升三郎		中村勝五郎	中村梅暁					『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1913	大正2	1/30~2/5	名古屋歌舞伎座	大蔵閨睦言	《1》中村吉十郎	中村昇雀	嵐璃喜昇		実川百々蔵		国三												『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1913	大正2	2/14~3/1	京都京都座	下の巻 新曲橋弁慶 五条橋										《2》市川猿之助								中幕上の巻 源平布引滝。	『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1913	大正2	2/14~	大阪天満座	橋弁慶																		中村七賀之助、中村梅女ほか。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1913	大正2	2/未詳~	深川座	鬼一法眼三略巻菊畑										《6》市川雷蔵	松本高麗之助	吉十郎	市女蔵	《3》中村鶴蔵					『演芸画報』大正2年3月号	
1913	大正2	3/3~3/9	名古屋御園座	橋弁慶 五条橋										《2》市川猿之助								長唄囃子連中。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1913	大正2	3/8~	名古屋京杵座	一条大蔵卿	《6》嵐三五郎	嵐三右衛門	坂東左門		嵐喜珏	嵐妻三郎													『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1913	大正2	3/14~	京都岩神座	一条大蔵卿																		尾上和市ほか。	『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1913	大正2	3/30~4/5	名古屋歌舞伎座	鬼一法眼菊畑																		《1》中村吉十郎ほか。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1913	大正2	4/28~4/30	新橋倶楽部	〔大蔵譚〕																		帝劇青年芝居。	『配役総覧 第六版・第七版』	
1913	大正2	5/23~	名古屋宝生座	武蔵坊弁慶																		市川姉蔵 坂東秀世 嵐蔵次郎	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1913	大正2	6/25~	京都吉栄座	鬼一法眼																			片岡若太夫ほか。	『近代歌舞伎年表・京都篇』
1913	大正2	7/15~	横浜喜楽座	橋弁慶 五条橋										ぼたん									市十郎	辻番付
1913	大正2	7/31~	柳盛座	鬼一法眼三略巻 今出川菊畑										菊蔵	翫之助	寿之助	橘太郎	柳蔵						辻番付
1913	大正2	8/31~	蓬萊座	鬼一法眼三略巻 鬼一法眼																			市川介十郎	『配役総覧 第六版・第七版』
1913	大正2	9/1~	名古屋武田座	鬼一法眼三略巻																			尾上幸十郎、市川鬼幸、沢村四郎五郎ほか。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1913	大正2	9/30~	京都末広座	鬼一法眼三略の巻																			中村花仙ほか。	『近代歌舞伎年表・京都篇』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠	
1913	大正2	11/30 ~12/7	名古屋 帝国座	鬼一法眼三略巻 菊畑										市川左蕙 次	実川実太 郎	沢村紀三 郎	沢村清之 助	沢村源十 郎						『近代歌 舞伎年 表・名古 屋篇』
1913	大正2	12/1~ 12/17	歌舞伎座	大蔵譚 檜垣茶屋・広間 曲舞・大蔵卿館	《1》中村 吉右衛門	《4》片岡 市蔵	《13》守 田勘弥	《8》尾上 芙蓉	中村翫助	尾上菊三 郎	《6》尾上 栄三郎	《6》尾上 菊五郎												筋書
1913	大正2	12/6~	名古屋 末広座	一条大蔵卿 曲舞・物語り	《7》沢村 宗十郎																			『近代歌 舞伎年 表・名古 屋篇』
1914	大正3	1/14~	品川座	[菊畑]																				市川段枝、 坂東家太郎 ほか。『配役総 覧 第六 版・第七 版』
1914	大正3	2/7~	京都 福栄座	大蔵三歴巻																				市川市鶴、 市川市太郎 ほか。『近代歌 舞伎年 表・京都 篇』
1914	大正3	4/1~	京都 寿座	三番叟 引抜 橋 弁慶																				片岡若大夫 ほか。『近代歌 舞伎年 表・京都 篇』
1914	大正3	4/15~	宮戸座	橋弁慶 五條橋										歌之助										辻番付・ 筋書
1914	大正3	5/14~ 5/17	名古屋 朝日座	鬼一法眼 菊畑																				尾上幸十 郎、嵐橋三 郎、市川滝 十郎ほか。『近代歌 舞伎年 表・名古 屋篇』
1914	大正3	5/20~	名古屋 音羽座	大蔵卿																				尾上幸十 郎、嵐橋三 郎、市川団 童ほか。『近代歌 舞伎年 表・名古 屋篇』
1914	大正3	6/6~	京都 日本座	一條大蔵卿																				未詳。『近代歌 舞伎年 表・京都 篇』
1914	大正3	8/29~	京都 末広座	鬼一法眼 菊畑																				実川百々之 助ほか。『近代歌 舞伎年 表・京都 篇』
1914	大正3	10/5~	宮戸座	鬼一法眼三略巻 菊畑																				『配役総 覧 第六 版・第七 版』
1914	大正3	10/10 ~	明治座	菊畑 今出川鬼一館庭										《7》坂東 三津五郎	《1》中村 吉右衛門	中村翫助	《8》尾上 芙蓉	《6》尾上 菊五郎						筋書
1915	大正4	1/16~	名古屋 歌舞伎座	鬼一法眼三略の 巻																				嵐璃キ升、 中村円十 郎、市川段 枝ほか。『近代歌 舞伎年 表・名古 屋篇』
1915	大正4	2/20~	京都 明月座	鬼一法眼三略巻																				尾上和市、 中村千太郎 ほか。『近代歌 舞伎年 表・京都 篇』
1915	大正4	7/10~ 7/21	大阪 角座	鬼一法眼三略巻 菊畑										実川芦鷹	実川延枝	実川延佐 久	片岡まつ ば	実川鷹童						少年歌舞 伎。『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠
1915	大正4	7/15~7/22	名古屋京橋座	鬼一法眼三略巻																		中村菊三郎、市川八左衛門、《4》中山喜楽ほか。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1915	大正4	9/1~	有楽座	菊畑 今出川吉岡館										河原崎薫	《2》河原崎長十郎	片岡十八郎	片岡千代寿	片岡当蔵				片岡少年俳優一座。	筋書
1915	大正4	11/19~	名古屋湊座	一条大蔵卿	《1》中村吉十郎	坂東秀世	沢村紀三郎				中村円十郎												『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1916	大正5	1/8~	名古屋湊座	鬼一法眼三略巻 菊畑																		《1》中村吉十郎一座。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1916	大正5	2/7~	京都末広座	花うつぼ誉大蔵																		市川市鶴、市川福枝、実川百々之助ほか。	『近代歌舞伎年表・京都篇』
1916	大正5	3/10~	寿座	〔大蔵譚〕	《7》市川雷蔵	桃代	市孝	延子															『配役総覧 第六版・第七版』
1916	大正5	3/21~3/23	名古屋笑福座	鬼一法眼																		市川福升、尾上幸十郎、片岡島之助ほか。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1916	大正5	3/30~4/5	名古屋歌舞伎座	鬼一法眼大蔵物語	《3》片岡長太夫	嵐栄次郎	坂東巴左衛門	坂東勝三郎	尾上梅次														『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1916	大正5	5/1~	名古屋帝国座	鬼一法眼三略巻 菊畑より物語まで																		市川段枝、中村新駒、中村雀三郎ほか。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1916	大正5	5/11・5/12	名古屋蓬座	鬼一法眼 鞍馬山より御殿迄																		中村雁笑、蘆糸、《4》浅尾工左衛門ほか。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1916	大正5	5/16~5/25	有楽座	橋弁慶										片岡千代麿							河原崎長十郎	片岡少年劇	番組
1916	大正5	6/7~6/10	名古屋三栄座	鬼一法眼三略巻																		中村梅雀、中村歌女、佐之助ほか。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1916	大正5	6/11~7/4	大阪浪花座	大蔵卿 檜垣門前・一条館・同奥御殿	《1》中村鴈治郎	《4》中村福助〈高砂屋〉	《2》中村梅玉	《1》中村魁車	《2》市川箱登羅	《5》中村福之助	《4》市川市蔵	《4》嵐璃珪											『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1916	大正5	6/13~	横浜横浜座	鬼一法眼三略巻 檜垣茶店・大蔵館曲舞・同奥殿	《11》片岡仁左衛門	《4》沢村源之助	《4》片岡市蔵	《5》岩井桑三郎	片岡我蔵	市之丞	《3》中村歌六	門蔵										片岡十二集の内	辻番付

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸 坂東薪車	奴智恵内・鬼三太 坂東巴左衛門	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠	
1916	大正5	7/6~7/12	名古屋歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 菊畑と物語り													坂東勝三郎	《3》片岡長太夫					『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1916	大正5	7/14~	大阪松島八千代座	大蔵卿 二幕																		嵐巖若、嵐伊三郎ほか。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1916	大正5	7/15~	中央劇場	〔大蔵譚〕	《1》中村歌門	芝琴	海老十郎	桃代	市勇		《2》中村翫右衛門												『配役総覧 第六版・第七版』	
1916	大正5	7/29~8/4	名古屋歌舞伎座	橋弁慶 五条橋																		《3》片岡長太夫ほか。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1916	大正5	9/10~	中央劇場	〔菊畑〕										《1》中村歌門	海老十郎		芝琴	《2》中村翫右衛門					『配役総覧 第六版・第七版』	
1916	大正5	9/上旬~	名古屋明治座	鬼一法眼三略巻 菊畑																		中村松鶴、市川福升ほか。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1916	大正5	10/30~	大阪松島八千代座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《2》市川荒太郎	《1》尾上喜久太郎	市川荒市郎	中村扇成	《4》市川荒五郎					『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1916	大正5	11/5~	蓬萊座	〔大蔵譚〕	《7》市川雷蔵		松本高麗之助	《4》沢村其答	四花五郎	市女蔵	寿鶴												『配役総覧 第六版・第七版』	
1916	大正5	11/10~	本郷座	鬼一法眼三略巻 鬼一邸菊畑										河原崎薫	《2》河原崎長十郎	市川登美三郎	片岡千代寿	片岡当蔵					辻番付・筋書	
1916	大正5	11/11~	演伎座	〔菊畑〕										《1》中村歌門	市川紅若	彦蔵	市川桔代三郎	《2》中村翫右衛門					『配役総覧 第六版・第七版』	
1916	大正5	11/17~11/21	名古屋湊座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《1》中村吉十郎	市川鰻四郎		坂東秀世	中村円十郎					『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1917	大正6	1/5・1/6	名古屋高砂座	鬼一法眼三略の巻																		中村歌玉、嵐璃昇、坂東鶴五郎ほか。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1917	大正6	1/7~1/10	名古屋愛知座	鬼一法眼三略の巻																		中村歌玉、嵐璃昇、中村玉之助ほか。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1917	大正6	1/11~	中央劇場	〔橋弁慶〕										巽								弥好	『配役総覧 第六版・第七版』	
1917	大正6	2/20~	宮戸座	〔大蔵譚〕	《4》浅尾工左衛門	《5》市川鬼丸	《5》関三郎	《3》沢村百之助	工女蔵	清之助	百太郎												『配役総覧 第六版・第七版』	
1917	大正6	2/28~	名古屋帝国座	一条大蔵卿																			中村福円ほか。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠	
1917	大正6	3/3~	名古屋湊座	源家の栄尊の名将 檜垣より大蔵卿物語迄		《1》中村吉十郎	市川蝦四郎																『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1917	大正6	4/22~	蓬萊座	〔五条橋〕										片岡千嘉良								片岡少年劇。	『配役総覧 第六版・第七版』	
1917	大正6	5/21~	観音劇場	〔橋弁慶〕										《7》市川雷蔵								鯉三郎	『配役総覧 第六版・第七版』	
1917	大正6	6/15~6/24	名古屋末広座	橋弁慶										片岡千嘉良								片岡当蔵	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1917	大正6	6/23~	名古屋明治座	大蔵卿																		松本錦升、実川延之助、市川団之助ほか。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1917	大正6	6/未詳~	公園劇場	鬼一法眼三略巻 一條大蔵卿	《4》市川九蔵	片岡卯左衛門	《2》市川団升	《4》沢村其答	市川桔十郎		《9》市川団三郎												『演芸画報』大正6年8月号	
1917	大正6	7/11~7/14	名古屋蓬座	橋弁慶																		片岡当蔵、片岡太郎、片岡千代左ほか。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1917	大正6	7/15~7/17	名古屋京枀座	橋弁慶																		片岡当蔵、片岡太郎、片岡千代左ほか。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1917	大正6	7/15~	横浜横浜座	新曲五條橋 五條橋・玉川布晒										《6》市川寿美蔵								《2》市川段四郎	長唄囃子連中。	辻番付・筋書
1917	大正6	8/23~	京都大正座	一条大蔵卿 一幕	市川市鶴	市川福枝	実川延一郎	中村菊太郎	中村幸十郎	嵐巖光		市川滝三郎											『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1917	大正6	9/3~	京都大正座	鬼一法眼三略ノ巻																		実川延一郎ほか。	『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1917	大正6	9/22~	演伎座	〔大蔵譚〕	竹三郎	枀之丞	松本高麗之助	《1》坂東薪車	鶴蔵	実川延松	新十郎												『配役総覧 第六版・第七版』	
1917	大正6	9/30~	寿座	〔菊畑〕										松本高麗造	市孝	登美三郎	喜美江	伊達蔵					『配役総覧 第六版・第七版』	
1917	大正6	10/6~	渋谷劇場	〔菊畑〕										市女蔵	歌蔵		竹三郎	市川介十郎					『配役総覧 第六版・第七版』	
1917	大正6	10/10~	大國座	〔大蔵譚〕	市川紅若	竹三郎	梅峨	市川団九郎	鶴枝	松之助	《2》中村翫右衛門	市川団右衛門											『配役総覧 第六版・第七版』	
1917	大正6	10/10~	大國座	〔菊畑〕										《5》岩井桑三郎	竹三郎		《1》中村歌門	市川団右衛門					『配役総覧 第六版・第七版』	

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠	
1917	大正6	10/31 ~11/3	名古屋 湊座	鬼一法眼三略巻																		市川段枝、 《1》中村 吉十郎、市 川銀四郎ほ か。	『近代歌 舞伎年 表・名古 屋篇』	
1917	大正6	11/11 ~	宮戸座	[菊畑]										松本高麗 三郎	伝次郎	松本麗五 郎	《5》市川 鬼丸	《4》浅尾 工左衛門					『配役総 覧 第六 版・第七 版』	
1918	大正7	1/8~ 1/14	名古屋 湊座	鬼一法眼三略巻	市川眼笑	《1》中村 吉十郎					市川段枝											『近代歌 舞伎年 表・名古 屋篇』		
1918	大正7	1/14~	吾妻座	大蔵卿 檜垣茶屋・広間 曲舞・大蔵卿館	中村福円	《1》中村 歌門	沢村源十 郎	中村成駒	中村琴右 衛門	市川高升	沢村宗五 郎	中村円十 郎											筋書	
1918	大正7	1/31~	大阪 松島八千代 座	大蔵卿 一幕																		《3》尾上 多見丸、市 川滝之助、 中村梅女ほ か。	『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』	
1918	大正7	2/7~	大阪 大阪座	一条大蔵卿																			嵐璃之助、 嵐巖若、嵐 巖右衛門ほ か。	『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』
1918	大正7	3/31~	京都 大正座	橋弁慶																			実川延一 郎、市川福 枝ほか。	『近代歌 舞伎年 表・京都 篇』
1918	大正7	4/3・ 4/4	名古屋 高砂座	大蔵卿 物語																			沢村源蔵ほ か。	『近代歌 舞伎年 表・名古 屋篇』
1918	大正7	6/12~	名古屋 国技館	大蔵卿子の日の 遊び																			尾上羽玉、 沢村菊三 郎、嵐雷三 郎ほか。	『近代歌 舞伎年 表・名古 屋篇』
1918	大正7	7/5~	歌舞伎座	上の巻 新曲五條 橋										《5》中村 福助									長唄囃子連 中。下の巻 月夜漁、常 磐津連中。	辻番付・ 筋書
1918	大正7	8/1~ 8/10	京都 歌舞伎座	菊畑 今出川鬼一館										尾上多見 右衛門	実川百々 之助	実川童之 助	実川鷹子 助	実川鷹右 衛門					御愛嬌少年 劇。	『近代歌 舞伎年 表・京都 篇』
1918	大正7	8/31~	演伎座	[橋弁慶]										子鶴									新十郎	『配役総 覧 第六 版・第七 版』
1918	大正7	10/1~	横浜 横浜座	菊畑 今出川鬼一館										《7》坂東 三津五郎	《13》守 田勘弥	中村翫助	《3》尾上 菊次郎	《6》坂東 彦三郎					筋書	
1918	大正7	10/5~	大阪 松島八千代 座	鬼一法眼三略巻										《2》実川 延童	中村飛鶴		実川延文	《3》片岡 長太夫					『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』	
1918	大正7	10/14 ~	公園劇場	[菊畑]										《4》片岡 愛之助	菊右衛門	柳蔵	《3》沢村 百之助	市川団右 衛門					『配役総 覧 第六 版・第七 版』	

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠	
1918	大正7	10/30~	演伎座	[菊畑]										竹三郎	《5》市川新之助		松本武五郎	新十郎					『配役総覧 第六版・第七版』	
1918	大正7	10/31~	帝国劇場	鬼一法眼三略巻 菊畑・奥庭										《7》沢村宗十郎	《2》実川延若	《2》尾上幸蔵	《1》沢村宗之助	《7》松本幸四郎					筋書	
1918	大正7	11/6~11/10	名古屋大黒座	都五条橋の達引																		尾上楽之助、《6》市川寿美蔵ほか。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1918	大正7	11/10~	浅草劇場	[菊畑]										《4》沢村宇十郎	高麗次郎	坂東弥五郎		《3》沢村鉄之助					『配役総覧 第六版・第七版』	
1918	大正7	11/21~11/26	名古屋千歳座	鬼一法眼三略巻 菊畑										中村藤之助	嵐雛十郎	嵐猪三郎	嵐巖右衛門	中村嘉七					『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1918	大正7	12/3~12/20	京都南座	鬼一法眼三略巻 今出川館菊畑										《4》中村福助〈高砂屋〉	《3》尾上多見蔵	《2》尾上幸蔵	《1》中村魁車	《2》中村梅玉					『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1918	大正7	12/4~	市村座	一條大蔵譚 大蔵館曲舞・同奥殿物語	《3》中村時蔵	《3》尾上菊次郎	《6》尾上菊五郎	《4》河原崎國太郎	中村翫助	尾上菊三郎	《1》中村吉右衛門												辻番付・絵本番付・筋書	
1919	大正8	2/15~	観音劇場	[菊畑]										尾上多見右衛門	実川百々之助	家一	実川雁枝	実川童之助					『配役総覧 第六版・第七版』	
1919	大正8	2/21~	宮戸座	[大蔵譚]	源之丞	《5》市川鬼丸	伝次郎	柗之丞	松本高麗造	実川延松	河右衛門	鬼芳											『配役総覧 第六版・第七版』	
1919	大正8	3/8~3/23	京都歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 今出川館菊畑										《5》嵐珪蔵	《1》尾上喜久太郎	市川右田三郎	中村小福	片岡秀郎					『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1919	大正8	3/11~	辰巳劇場	[橋弁慶]										藤十郎									『配役総覧 第六版・第七版』	
1919	大正8	4/30~	渋谷劇場	[菊畑]										尾上多見右衛門	実川百々之助	金童	実川雁子	実川童之助					『配役総覧 第六版・第七版』	
1919	大正8	6/7~	公園劇場	[大蔵譚]	松本高麗三郎	《3》沢村百之助	和三郎	吉三郎	若之助	紫若	市川団右衛門												『配役総覧 第六版・第七版』	
1919	大正8	7/9~	弥生座	[大蔵譚]	《2》松本錦吾	門之助	鉄五郎	《4》沢村淀五郎	《4》沢村宇十郎	紀久之助	延鶴	柳蔵											『配役総覧 第六版・第七版』	
1919	大正8	7/14~	宮戸座	[橋弁慶]										市太郎									『配役総覧 第六版・第七版』	
1919	大正8	9/23~9/29	名古屋湊座	鬼一法眼三略の巻																			尾上多摩之丞ほか。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1919	大正8	10/3~	弥生座	橋弁慶																			未詳。	『配役総覧 第六版・第七版』
1919	大正8	10/11~	演伎座	[大蔵譚]	松本高麗之助	柗之丞	扇玉	国松	薪左衛門															『配役総覧 第六版・第七版』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠	
1919	大正8	11/1~11/25	歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 菊畑・奥庭										《15》市村羽左衛門	《2》市川左団次	鶴蔵	《5》中村福助	《7》市川中車						筋書
1919	大正8	11/9~	大阪天満座	鬼一法眼三略の巻 菊畑																		《3》尾上多見丸ほか。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1919	大正8	11/9~	大阪松島八千代座	橋弁慶 五条橋										片岡門童					実川延童			長唄連中。 竹本連中。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1919	大正8	11/10~	大國座	[菊畑]										橘香	笑猿次	福猿	徳次郎	島之助						『配役総覧 第六版・第七版』
1919	大正8	11/11~	神田劇場	[菊畑]										《1》中村歌扇	菊右衛門	新四郎	桃代	新十郎						『配役総覧 第六版・第七版』
1919	大正8	11/未詳~	国劇座	[橋弁慶]																		未詳。	『配役総覧 第六版・第七版』	
1919	大正8	12/1~12/3	名古屋京杢座	鬼一法眼																		中村鷹笑、市川八百治郎、尾上三菊ほか。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1919	大正8	12/7~12/9	名古屋蓬座	鬼一法眼																		中村鷹笑ほか。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1920	大正9	1/3~	明治座	一條大蔵譚 一條大蔵脚館・同奥庭先・同奥殿	《7》市川中車	坂東秀調	《2》市川左団次	《2》市川松蔦	鶴蔵	市川紅若	《3》坂東寿三郎													筋書
1920	大正9	1/13~	御国座	一條大蔵譚 大蔵館曲舞・同御殿物語	《4》市川九蔵	中村成駒	中村竹三郎	尾上幸次郎	市川若猿	《9》市川団三郎	市川団三郎													筋書
1920	大正9	1/22~	大國座	[大蔵譚]	市川段枝	《5》岩井桑三郎	鯉三郎	徳次郎	笑猿次		市川左馬之助													『配役総覧 第六版・第七版』
1920	大正9	2/10~	演伎座	[橋弁慶]										《2》坂東一鶴								竹三郎		『配役総覧 第六版・第七版』
1920	大正9	3/18~3/24	名古屋歌舞伎座	鬼一法眼三略之巻 檜垣ヨリ御殿迄																		《3》中山喜楽、 《2》市川照蔵ほか。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1920	大正9	4/16~	国劇座	[大蔵譚]	市孝	右衛門	八百蔵	春衛門																『配役総覧 第六版・第七版』
1920	大正9	4/29~	大阪老松座	鬼一法眼三略巻 菊畑																		嵐璃徳ほか。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1920	大正9	5/6~	公園劇場	[橋弁慶]										河合武雄										『配役総覧 第六版・第七版』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠
1920	大正9	5/11~5/17	名古屋御園座	一條大蔵卿 檜垣茶屋・殿中の曲舞・奥御殿物語	《13》守田勘弥	嵐三吉	市川介十郎	沢村門之助	弥左衛門	坂東弥好	柳蔵	坂東守蔵											『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1920	大正9	5/20~	大阪九条歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 今出川菊畑・同奥庭物語・檜垣茶屋・大蔵卿伏舞・築地外・御殿物語	《3》片岡長太夫	《3》尾上多見丸	嵐巖右衛門	実川延丈	片岡若右衛門	中村扇助	尾上多見太郎	嵐橋緑		中村香太郎		訥若	実川延丈	市川緞四郎					『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1920	大正9	7/1~	地方公演	一條大蔵卿 檜垣門前茶屋・一條家御殿・同奥御殿	《7》松本幸四郎	《6》尾上梅幸	市村羽左衛門	《7》尾上栄三郎	坂東村右衛門	坂東羽三郎	《2》尾上幸蔵	坂東市太郎											筋書
1920	大正9	7/4~	横浜横浜座	一條大蔵卿 大蔵館曲舞・同奥庭物語	《4》市川九蔵	中村勝五郎	《4》市川市十郎	尾上梅女	市川若猿	《9》市川団三郎	市川団三郎												筋書
1920	大正9	7/10~	寿座	〔大蔵譚〕	市孝	松鶴	八左衛門	花志久	太子	京三郎													『配役総覧 第六版・第七版』
1920	大正9	9/22~	大阪楽天地	鬼一法眼三略之巻 菊畑																		未詳。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1920	大正9	9/30~	大阪角座	一条大蔵譚 大蔵卿邸・同奥殿	《4》市川九蔵	中村成駒	沢村源十郎	尾上梅女	市川桃猿		《9》市川団三郎												『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1920	大正9	10/1~	末広座	〔五条橋〕										松本高麗造									『配役総覧 第六版・第七版』
1920	大正9	10/5~	麻布南座	鬼一法眼三略巻										蓮升	《8》八	七百蔵	清之助	《5》市川小団次					『配役総覧 第六版・第七版』
1920	大正9	10/18~	公園劇場	〔菊畑〕										松本高麗三郎	和三郎	市川小文次	《1》坂東薪車	《6》坂東彦三郎					『配役総覧 第六版・第七版』
1920	大正9	10/21~	末広座	〔大蔵譚〕	幡谷	松本高麗造	福三郎	照吉	松楽														『配役総覧 第六版・第七版』
1920	大正9	11/5~11/9	有楽座	〔菊畑〕										《5》沢村田之助	《5》助高屋高助		《7》尾上栄三郎	《2》松本錦吾					『配役総覧 第六版・第七版』
1920	大正9	11/13~11/19	名古屋末広座	一条大蔵譚 大蔵館曲舞・同奥庭物語	《4》市川九蔵	中村成駒	沢村源十郎	尾上梅女	市川桃猿		《9》市川団三郎												『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1920	大正9	11/30~	大國座	〔菊畑〕										坂東市太郎	松本高麗之助	紅雀	徳次郎	市川段枝					『配役総覧 第六版・第七版』
1921	大正10	1/12~	辰巳劇場	鬼一法眼三略巻 一條大蔵卿	《5》関三十郎																		『配役総覧 第六版・第七版』
1921	大正10	2/14~	京都明治座	大蔵卿 福井宿野端れ・檜垣茶店前・一条家館狂言・同奥庭物語	片岡秀郎	中村福太郎	市川右治丸	尾上卯之助	中村小福	中村鷹枝	中村鷹衛門	嵐璃之助			中村鷹枝						市川右女三郎		『近代歌舞伎年表・京都篇』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠	
1921	大正10	5/5~	明治座	橋弁慶 五條橋										《6》市川 寿美蔵					《2》市川 猿之助			長唄囃子連中。「御所 桜堀川夜討 下の巻」。	辻番付・ 筋書	
1921	大正10	5/19~	大國座	〔大蔵譚〕	松本高麗 之助	市川段枝	沢村哥川	市川桔代	梅長	竹之助	竹三郎	高十郎											『配役総 覧 第六 版・第七 版』	
1921	大正10	5/21~	本郷座	一條大蔵譚 権現茶屋・大蔵 卿館・同奥殿	《4》市川 九蔵	市川蕙蔦	《1》中村 歌門	片岡卯左 衛門	坂東左門	市川団之 丞	《9》市川 団三郎	市川桃猿											筋書	
1921	大正10	5/未詳 ~	中央劇場	鬼一法眼三略巻 一條大蔵卿																		中村勝五郎 ほか。	『松竹百 年史』	
1921	大正10	6/1~	横浜 横浜劇場	一條大蔵譚 大蔵館曲舞・同 奥殿物語	《7》市川 中車	《2》市川 松蔦	《4》片岡 市蔵	《3》坂東 秀調	市川段蔵	市川紅若	《2》市川 荒次郎												辻番付	
1921	大正10	7/10~	神田劇場	〔橋弁慶〕										《4》市川 猿蔵									『配役総 覧 第六 版・第七 版』	
1921	大正10	7/14	金剛俱樂部	〔大蔵譚〕	麗升	千之助	麦蔵	吉枝	鶴太郎	菱丸													『配役総 覧 第六 版・第七 版』	
1921	大正10	8/2・ 8/3	金剛俱樂部	〔大蔵譚〕	市川中三 郎		笑三郎																『配役総 覧 第六 版・第七 版』	
1921	大正10	8/28・ 8/29	開盛座	〔菊畑〕																		山彦会。	『配役総 覧 第六 版・第七 版』	
1921	大正10	9/1~	大國座	〔菊畑〕										《4》市川 猿蔵	七三郎	紅雀	坂東家太 郎	市川段枝					『配役総 覧 第六 版・第七 版』	
1921	大正10	10/30 ~	大阪 松島八千代 座	鬼一法眼三略巻 菊畑																		《2》実川 延童、嵐佳 笑、市川鰈 四郎ほか。	『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』	
1921	大正10	11/5~ 11/26	大阪 浪花座	鬼一法眼三略巻 菊畑										林長三郎	《2》市川 右団次	《4》片岡 我童	《2》中村 芝鶴	《4》市川 市蔵					『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』	
1921	大正10	11/24 ・ 11/25	開盛座	〔菊畑〕																		山彦会。	『配役総 覧 第六 版・第七 版』	
1922	大正11	1/3~	新富座	鬼一法眼三略巻 檜垣茶屋・一條 家曲舞・奥御殿 物語・今出川菊 畑・同奥庭物語	《1》中村 吉右衛門	《5》中村 歌右衛門	《7》市川 中車	《3》市村 亀蔵	《1》中村 吉之丞	市之丞	《5》市川 小団次	《5》中村 七三郎		《5》中村 福助	《15》市 村羽左衛 門	坂東村右 衛門	《3》中村 時蔵	《7》市川 中車					辻番付	
1922	大正11	1/7~ 1/13	名古屋 宝生座	五条橋																			未詳。	『近代歌 舞伎年 表・名古 屋篇』
1922	大正11	1/31~	神田劇場	橋弁慶 五條の橋										太郎									市川団九 郎	筋書
1922	大正11	2/18~	末広座	〔大蔵譚〕	松本高麗 之助	滝之丞	《3》沢村 鉄之助	福三郎	左文次														『配役総 覧 第六 版・第七 版』	

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠
1922	大正11	3/1~	京都中座	一条大蔵卿 檜垣茶屋・大蔵卿館	市川右治丸	中村嘉昇	嵐吉右衛門	市川福枝	実川磯之助	尾上多三郎	市川玉五郎	中村円幸											『近代歌舞伎年表・京都篇』
1922	大正11	3/21~	十二階劇場	〔菊畑〕										中之助	八重十郎	宗次郎	橘丸	吉蔵					『配役総覧 第六版・第七版』
1922	大正11	4/6~	京都西陣劇場	鬼一法眼三略巻																		嵐小六、市川千升ほか。	『近代歌舞伎年表・京都篇』
1922	大正11	6/20~6/23	名古屋蓬座	大蔵卿																		市川福十郎ほか。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1922	大正11	6/28~	大阪松島八千代座	大蔵譚 檜垣御門・一条館物語	実川正朝	嵐豊三郎	嵐巖右衛門	中村小福	尾上多見太郎	嵐徳猿		《7》浅尾奥山											『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1922	大正11	7/30・7/31	中央劇場	〔大蔵譚・菊畑〕	市川中三郎	駒次郎	成弥	雉子	鶴多郎	中次郎	芝道			成弥	市川中三郎	鶴多郎	福枝	翫太郎				こだま会。	『配役総覧 第六版・第七版』
1922	大正11	9/23~10/3	京都明治座	鬼一法眼三略巻 菊花壇										《5》嵐瑠蔵	《1》中村扇雀	《2》市川蕙蔵	中村福太郎	片岡秀郎					『近代歌舞伎年表・京都篇』
1922	大正11	10/1~10/3	名古屋高砂座	一条大蔵卿 御殿																		《6》嵐三五郎、中村芝寛ほか。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1922	大正11	10/4~	市村座	五條橋 洛東五條橋			《6》尾上菊五郎							《3》坂東亀三郎	《6》大谷友右衛門							竹本連中。	辻番付・筋書
1922	大正11	10/6~	宮戸座	〔菊畑〕										鶴之助	伝二郎	歌蔵	《2》松本錦吾	中村仙笑					『配役総覧 第六版・第七版』
1922	大正11	10/20~	大阪天満八千代座	鬼一法眼三略巻 今出川菊花壇										松本高麗三郎	《3》尾上多見丸	実川松朝	《1》中村吉之助	嵐佳笑					『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1922	大正11	10/30~	末広座	〔菊畑〕										市川栄升	松本小治郎	八左衛門	大谷紫好	沢村哥川					『配役総覧 第六版・第七版』
1922	大正11	11/30~12/15	京都中座	鬼一法眼三略巻 菊畑										嵐璃香	嵐雛十郎	市川河十郎	沢村国三郎	市川眼若					『近代歌舞伎年表・京都篇』
1922	大正11	12/24~	大阪松島八千代座	鬼一法眼三略巻 今出川鬼一法眼館菊花壇										嵐巖右衛門	市川右田作	嵐吉太郎	《1》中村吉之助	実川正朝					『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1923	大正12	1/1~1/25	帝国劇場	鬼一法眼三略巻 檜垣茶屋・大蔵卿屋形・同堀外・同奥御殿	《7》沢村宗十郎	《6》尾上梅幸	《13》守田勘弥	《1》沢村宗之助	《2》尾上幸蔵	尾上梅三郎	《4》尾上松助	松本錦四郎											筋書
1923	大正12	1/14~	御国座	一條大蔵譚 大蔵館曲舞・同奥殿物語	《4》市川九蔵	《1》中村歌門	沢村源十郎	中村勝五郎	市川若猿	片岡松十郎	片岡松十郎												辻番付
1923	大正12	2/11~2/13	名古屋三栄座	一条大蔵																		市川蝠十郎ほか。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1923	大正12	2/28~	末広座	〔大蔵譚〕	松本高麗三郎	滝之丞	金五郎	《2》坂東竹若	松本麗五郎	麗升		薪生											『配役総覧 第六版・第七版』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠	
1923	大正12	4/1~	神田劇場	〔大蔵譚〕	《6》市川団之助	市川莚薫	中村幹尾	坂東家太郎	小七	嵐立花	市川米五郎	佳之助											『配役総覧 第六版・第七版』	
1923	大正12	4/14~4/27	京都明治座	大蔵譚 広間曲舞・大蔵卿館	《1》中村扇雀	中村福太郎	《2》市川莚蔵	尾上卯之助	中村亀松	中村梅丈	市川右田三郎												『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1923	大正12	6/29~	末広座	〔橋弁慶〕										山口定雄									『配役総覧 第六版・第七版』	
1923	大正12	7/10~7/19	大阪松竹座	新曲橋弁慶										《8》市川八百蔵								長唄囃子連中。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1923	大正12	7/20~7/22	京都南座	橋弁慶										《8》市川八百蔵								長唄囃子連中。	『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1923	大正12	7/23~7/25	名古屋末広座	新曲橋弁慶										《8》市川八百蔵								長唄囃子連中。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1923	大正12	8/1~	京都西陣劇場	大蔵卿御殿																		《4》市川市蔵ほか。	『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1923	大正12	8/1~8/24	名古屋三栄座	大蔵																		市川蝠寿郎ほか。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1923	大正12	8/31~	宮戸座	〔橋弁慶〕										山口定雄									『配役総覧 第六版・第七版』	
1923	大正12	10/20~	大阪松島八千代座	橋弁慶										中村小福									『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1923	大正12	10/31~	名古屋末広座	鬼一法眼三略巻 菊畑 今出川吉岡邸										《5》沢村田之助	《5》助高屋高助	沢村い十郎	《4》沢村淀五郎	市川九団次						『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1923	大正12	11/14~	京都西陣劇場	鬼一法眼三略巻																		未詳。	『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1924	大正13	1/1~1/7	名古屋御園座	上 橋弁慶										《4》坂東玉三郎								竹本連中。下とば絵、清元連中。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1924	大正13	1/21~	大阪天満八千代座	橋弁慶 能舞台										中村小福									『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1924	大正13	1/28~	宮戸座	〔橋弁慶〕										国太郎									『配役総覧 第六版・第七版』	
1924	大正13	2/3~	麻布南座	一條大蔵卿 檜垣茶屋・大蔵卿館・同塀外・同奥御殿	《13》守田勘弥	初瀬浪子	坂東三吉	小林延子	坂東守蔵	藤間房子	市川介十郎	坂東嘉好										《13》守田勘弥補導、帝劇女優劇。	筋書	
1924	大正13	2/5~2/10	名古屋京枳座	鬼一法眼																		市川蝠十郎ほか。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶力蔵	あすか	清盛	備考	典拠	
1924	大正13	2/10~	品川座	[橋弁慶]										新七									『配役総覧 第六版・第七版』	
1924	大正13	2/11~2/14	名古屋蓬座	鬼一法眼																		市川蝠寿郎ほか。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1924	大正13	2/25~	宮戸座	一條大蔵物語 檜垣門前・大蔵卿舞・同館もの語	吾妻市之丞	《2》坂東大吉	《7》吾妻藤蔵	坂東家太郎	中村伝鶴														筋書	
1924	大正13	6/3~	観音劇場	大蔵卿 一條大蔵館曲舞・同奥殿物語	《8》市川八百蔵	松本武五郎	市川左莚	《2》松本錦吾	中村翫之助	市川桔梗	片岡鏡十郎												筋書	
1924	大正13	6/7~	演伎座	所作事 五條橋										《3》市村亀蔵									筋書	
1924	大正13	6/7~	演伎座	一條大蔵譚 大蔵館曲舞・同奥殿物語 五條橋	《7》市川中車	《4》片岡我童	《4》片岡市蔵	《3》市村亀蔵	七百蔵	片岡当之助	《3》中村鶴蔵			《3》市村亀蔵									役割番付	
1924	大正13	6/20~	大阪松島八千代座	源家礎 一幕												市川右田作	片岡門童						『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1924	大正13	7/6~	浅草松竹座	橋弁慶			かもめ							中村銀之助	河太郎		登茂丞						松居松翁作。竹本連中、長唄連中。	筋書
1924	大正13	8/20~	寿座	[大蔵譚]	市川中三郎	雉子	松三郎	莚郎	時松	市平	莚郎												『配役総覧 第六版・第七版』	
1924	大正13	10/11~	大国座	鬼一法眼三略巻 鬼一法眼館菊見										吉三郎	松本高麗之助	喜十郎	山口定雄	市川段枝					筋書	
1924	大正13	10/12~	千歳座	菊畑 今出川鬼一館										《2》坂東竹若	助高屋金五郎	清子	《4》沢村淀五郎	嵐立花					筋書	
1924	大正13	10/21~	京都新富座	鬼一法眼三略巻 鞍馬山・今出川館菊畑										嵐徳二郎	尾上松太郎	市川右一	市川右三郎	市川才十郎					大天狗（片岡喜久之助）。	『近代歌舞伎年表・京都篇』
1924	大正13	10/22~	大国座	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館曲舞・同堀外・同奥殿物語	吾妻市之丞	市川段枝	《7》吾妻藤蔵	坂東羽三郎	片岡市寿郎	岩井紫女之助	団三郎	山崎河升											筋書	
1924	大正13	10/28~	公園劇場	菊畑 今出川鬼一館										大谷友三郎	松本小治郎	尾上柏十郎	《1》坂東薪車	松本松五郎					筋書	
1924	大正13	11/5~	本郷座	鬼一法眼三略巻 今出川菊畑										《15》市村羽左衛門	《2》市川左団次	坂東村右衛門	《2》市川松高	《7》市川中車					筋書	
1924	大正13	11/29~	大阪松島八千代座	橋弁慶										中村小福									『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1925	大正14	1/24~1/27	名古屋京杵座	一條大蔵卿																			市川蝠十郎ほか。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1925	大正14	3/20~3/24	神田新声座	[橋弁慶]										羽太蔵									『配役総覧 第六版・第七版』	
1925	大正14	3/20~	寿座	[大蔵譚]	市川段枝	琴笑	竹之助	国之助	紅雀	梅童	鬼角	歌昇											『配役総覧 第六版・第七版』	

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠		
1925	大正14	3/中旬～	京都西陣劇場	鬼一法眼三略巻 大倉卿館																		中村梅昇、尾上政太郎、尾上多摩之丞ほか。	『近代歌舞伎年表・京都篇』		
1925	大正14	6/1～	歌舞伎座	橋弁慶 五條橋										《5》中村福助								《7》坂東三津五郎	長唄囃子連中。竹柴金作脚色。	筋書	
1925	大正14	6/1～6/25	帝国劇場	一條大蔵卿 大蔵館曲舞・大蔵館塀外・同奥殿	《7》沢村宗十郎	《6》尾上梅幸	《13》守田勘弥	《7》尾上栄三郎	《2》尾上幸蔵	尾上梅三郎	《4》尾上松助													辻番付・筋書	
1925	大正14	6/1～	浅草松竹座	一條大蔵譚 大蔵館曲舞・同奥殿物語	《6》市川寿美蔵	《4》沢村源之助	《4》市川九蔵	《2》中村芝鶴	市川左喜之助	《2》坂東一鶴	米左衛門													筋書	
1925	大正14	7/15～	名古屋歌舞伎座	一條大蔵卿 三場																			《4》市川市十郎、嵐吉右衛門、《5》中村嘉七ほか。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1925	大正14	8/9～8/16	名古屋新守座	五条橋										中村梅太郎									《3》坂東亀三郎	竹本連中。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1925	大正14	10/1～10/14	大阪弁天座	鬼一法眼三略巻 今出川別館菊畑										《4》片岡我童	《2》市川右団次	坂東調右衛門	《2》中村霞仙	《4》市川荒五郎							『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1925	大正14	10/31～11/7	名古屋新守座	鬼一法眼三略巻 今出川別館菊畑										《4》片岡我童	《2》市川右団次	市川右田三郎	《2》坂東勝太郎	《4》市川荒五郎							『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1925	大正14	11/5～	宮戸座	〔菊畑〕										《4》市川猿蔵	《5》市川新之助	松本麗五郎	大吉	三十郎						『配役総覧 第六版・第七版』	
1925	大正14	11/20～	京都三友劇場	鬼一法眼三略巻 今出川吉岡邸										片岡秀郎	尾上松太郎	坂東豊三郎	市川右田郎	嵐徳二郎						『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1925	大正14	11/25・11/26	千歳座	〔五条橋〕										左丸								中丸	ともだち座。	『配役総覧 第六版・第七版』	
1926	大正15	1/14～	大阪繁栄座	鬼一法眼三略巻 二場																			市川幡谷、市川市松、市川玉太郎ほか。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1926	大正15	1/27～1/29	千歳座	〔菊畑〕										羽太蔵	《3》中村翫右衛門	笑太郎	《1》中村芝喜松	翫太郎						ともだち座。	『配役総覧 第六版・第七版』
1926	大正15	1/31	聚楽座	〔橋弁慶〕										大助									団九郎	『配役総覧 第六版・第七版』	
1926	大正15	2/1～2/8	名古屋歌舞伎座	一條大蔵卿 檜垣茶屋前・一條家館狂言・奥御殿物語	《2》市川右団治	《4》片岡愛之助	《5》嵐珪蔵	中村福太郎	市川右田三郎	市川右文次	市川荒市郎	市川右田十郎												『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠
1926	大正15	2/17~2/23	京都京都座	一条大蔵卿 檜垣茶屋前・一条家館狂言・奥御殿物語	《2》市川右団次	《4》片岡愛之助	《5》嵐瑠蔵	中村福太郎	市川右田三郎	市川右文次	市川荒市郎	市川右田十郎											『近代歌舞伎年表・京都篇』
1926	大正15	2/19~2/25	大阪弁天座	一条大蔵卿 下加茂檜垣茶屋・大蔵館広間曲舞・同奥御殿	《4》片岡我童	中村飛鶴	片岡松之助	《2》中村霞仙	片岡松鶴	林女長	片岡我燕次	《1》実川延郎											『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1926	大正15	3/31~	京都三友劇場	橋弁慶 五条橋										嵐徳二郎								長唄連中。	『近代歌舞伎年表・京都篇』
1926	大正15	4/2~	宮戸座	橋弁慶																		未詳。	『配役総覧 第六版・第七版』
1926	大正15	4/22~	宮戸座	〔大蔵譚〕	吾妻市之丞	《2》坂東大吉	《7》吾妻藤蔵	《4》市川猿蔵	力蔵	太郎	中村仙笑												『配役総覧 第六版・第七版』
1926	大正15	5/13~	横浜喜楽座	大蔵卿 一條大蔵館曲舞・同奥殿物語	《7》沢村宗十郎	《2》中村芝鶴	《5》助高屋高助	《3》沢村百之助	助高屋金五郎	沢村国之丞	沢村連舎												筋書
1926	大正15	6/22~	早稲田劇場	〔菊畑〕										薪蔵	飛鶴	麦蔵							『配役総覧 第六版・第七版』
1926	大正15	9/7~	早稲田劇場	〔大蔵譚〕	飛鶴	市三郎	米松	八次郎	麦蔵	秀枝		栄											『配役総覧 第六版・第七版』
1926	大正15	9/18~	観音劇場	菊畑 今出川菊畑										片岡松燕	《5》沢村四郎五郎	片岡松十郎	市川右三郎	嵐璃徳					筋書
1926	大正15	9/21~9/27	名古屋末広座	菊畑										嵐守太郎	嵐吉右衛門	市川眼笑	片岡我久三郎	市川眼若					『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1926	大正15	9/30~	寿座	〔菊畑〕										坂東市太郎	太郎	《5》助高屋高助	橘丸	団九郎					『配役総覧 第六版・第七版』
1926	大正15	10/1~10/25	帝国劇場	鬼一法眼三略巻 菊畑										《7》沢村宗十郎	《2》市川左団次	《2》尾上幸蔵	《4》沢村訥升	《7》松本幸四郎					辻番付
1926	大正15	10/5~	本郷座	一條大蔵譚 檜垣茶屋・一條館奥殿	《1》中村吉右衛門	《4》沢村源之助	《7》坂東三津五郎	《3》中村時蔵	《1》中村吉之丞	市川紅若	《5》中村七三郎	中村七三郎											筋書
1926	大正15	10/31~	末広座	一條大蔵譚 大蔵館曲舞・同御殿物語 菊畑 今出川鬼一館	市川栄升	市川莚薫	中村十蔵	市川女之助	尾上橋助	松本花之助	中村芝右衛門			市川莚薫	《1》中村歌門	沢村高三郎	市川栄升	中村芝右衛門					筋書
1926	大正15	10/31~11/9	大阪天満八千代座	鬼一法眼三略巻 今出川館菊花壇										《1》中村扇雀	《1》中村魁車	《2》市川莚蔵	《2》中村成太郎	《2》尾上卯三郎					『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1926	大正15	10/31~11/7	名古屋御園座	鬼一法眼三略巻 菊畑										林長三郎	《3》坂東寿三郎	実川正朝	中村福太郎	《4》浅尾大吉					『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1926	大正15	12/11~	地方公演	鬼一法眼三略巻 菊畑										林長三郎	《3》坂東寿三郎	実川正朝	中村福太郎	《4》浅尾大吉					筋書
1927	昭和2	1/21~	大阪天満八千代座	橋弁慶										嵐徳二郎									『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1927	昭和2	1/28~1/30	千歳座	〔五条橋〕										緑丸								ともだち座。	『配役総覧 第六版・第七版』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠
1927	昭和2	2/14~	公園劇場	大蔵卿 大蔵館曲舞・大蔵館物語	《8》市川八百蔵	松本武五郎	《6》市川団之助	《2》松本錦吾	中村吉次	市川新之丞	沢村宗五郎												筋書
1927	昭和2	3/11~	地方公演	一條大蔵卿 大蔵館曲舞・御殿物語	《8》市川八百蔵	松本武五郎	《6》市川団之助	《2》松本錦吾	中村吉次	市川新之丞	沢村宗五郎												筋書
1927	昭和2	3/19~	早稲田劇場	〔五条橋〕										八之助					栄			市村座若手。	『配役総覧 第六版・第七版』
1927	昭和2	5/4~5/9	名古屋末広座	一條大蔵卿 檜垣茶屋・大蔵館曲舞・同御殿物語	《13》守田勘弥	《2》中村芝鶴	《3》坂東しうか	片岡千代蔵	坂東品作	坂東弥好	坂東弥五郎	坂東嘉好											『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1927	昭和2	5/7~	地方公演	一條大蔵卿 檜垣茶屋・大蔵館曲舞・同物語	《13》守田勘弥	《2》中村芝鶴	《3》坂東しうか	片岡千代寿	坂東品作	坂東弥好	坂東弥五郎	坂東嘉好											筋書
1927	昭和2	5/13~5/16	名古屋中座	一條大蔵卿																		阪東文子、松本幸太郎ほか。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1927	昭和2	10/31~	大國座	一條大蔵卿 檜垣茶屋・大蔵館曲舞・同堀外・同奥殿物語	吾妻市之丞	沢村清之助	《5》市川新之助	《2》坂東竹若	片岡市寿郎	中村又之助	中村琴右衛門	中村紅雀											筋書
1927	昭和2	11/10~	寿座	〔菊畑〕										市川団吉	沢村半十郎	玉十	仙魚	中村芝右衛門					『配役総覧 第六版・第七版』
1927	昭和2	11/吉~	大阪松島八千代座	鬼一法眼三略巻 菊畑																		《6》嵐徳三郎ほか。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1927	昭和2	12/1~	高砂座	一條大蔵卿 檜垣茶屋・大蔵館曲舞・同奥殿物語	《13》守田勘弥	河合武雄	《2》河原崎権十郎	《2》松本錦吾	坂東守蔵	市川門之助	市川介十郎	坂東品作											筋書
1927	昭和2	12/26~12/28	歌舞伎座	新曲橋弁慶										《5》中村福助								東京俳優協会改称記念演劇大会。	筋書
1928	昭和3	1/7~	京都三友劇場	橋弁慶										嵐徳二郎								長唄連中。	『近代歌舞伎年表・京都篇』
1928	昭和3	1/27~1/30	市村座	〔菊畑〕										斧蔵	菊蔵	紋太郎	琴次郎	米松				七曜座。	『配役総覧 第六版・第七版』
1928	昭和3	2/1~2/25	歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 今出川菊畑										《15》市川羽左衛門	《2》市川左団次	《2》尾上幸蔵	《5》中村福助	《7》市川中車					筋書
1928	昭和3	3/4~	明治座	橋弁慶 五條橋										《6》市川寿美蔵								長唄囃子連中。	筋書
1928	昭和3	3/27・3/28	大阪堀江演舞場	鬼一法眼三略巻 菊畑																		小邦劇座。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1928	昭和3	6/2~	市村座	月柳五條橋										《2》中村芝鶴									筋書
1928	昭和3	9/1~9/25	明治座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《7》坂東三津五郎	《1》中村吉右衛門	《3》市川新十郎	《3》中村時蔵	《7》松本幸四郎					筋書
1928	昭和3	9/30~	高砂座	〔菊畑〕										中村扇女	片岡市寿郎	光助	いろは	松本麗五郎					『配役総覧 第六版・第七版』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠	
1928	昭和3	10/1~10/22	大阪中座	一条大蔵譚 檜垣門前・一条館奥殿	《1》中村 鷹治郎	《4》片岡 我童	《2》実川 延若	《1》中村 魁車	《2》市川 箱登羅	市川莚女		《3》市川 九団次											『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』	
1928	昭和3	10/14~	大阪 楽天地中央 館	鬼一法眼三略巻 菊畑																		《2》実川 延童、片岡 門童、嵐佳 笑ほか。	『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』	
1928	昭和3	12/1~12/7	神戸 八千代座	鬼一法眼三略巻 今出川館菊畑										林長三郎	《1》中村 魁車	《5》嵐橋 三郎	《2》中村 成太郎	《4》市川 市蔵						筋書
1928	昭和3	12/2~12/20	京都 南座	鬼一法眼三略巻 今出川館菊畑										《7》沢村 宗十郎	《4》中村 福助〈高 砂屋〉	《3》市川 九団次	《1》中村 扇雀	《7》市川 中車						『近代歌 舞伎年 表・京都 篇』
1928	昭和3	12/14~12/19	名古屋 新守座	鬼一法眼三略巻 今出川館菊畑										林長三郎	《1》中村 魁車	《5》嵐橋 三郎	《2》中村 成太郎	《4》市川 市蔵						『近代歌 舞伎年 表・名古屋 篇』
1928	昭和3	12/31~	大阪 楽天地中央 館	橋弁慶										片岡門童								実川延童	長唄囃子連 中。	『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』
1929	昭和4	1/9~	末広座	[菊畑]										市川栄升	《5》沢村 四郎五郎	月岡	梶原華嬢	片岡松幸						『配役総 覧 第六 版・第七 版』
1929	昭和4	1/27・1/28	本郷座	一條大蔵譚 曲舞・御殿	《3》中村 米吉	《6》坂東 義助	松本純蔵	坂東三津 之丞	坂東三平	錦三郎	《5》中村 七三郎												梨苑座第1 回公演、 《1》中村 吉右衛門監 督。	筋書
1929	昭和4	1/28~1/29	共楽座	[菊畑]										橋次	亀丸	友弥	録之助	仙丸					ともだち 座。	『配役総 覧 第六 版・第七 版』
1929	昭和4	4/18~	末広座	一條大蔵卿 檜垣茶屋・大蔵 館奥殿	坂東市太 郎	梶原華嬢	《5》沢村 四郎五郎	松本錦糸	片岡松幸	桜木翠香	市川升童	市川升童												筋書
1929	昭和4	6/8~6/23	大阪 弁天座	橋弁慶 洛東五条橋										実川延太 郎									此の如人形 出遣ひ／豊 竹昇之助出 語り	『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』
1929	昭和4	9/7~	宮戸座	鬼一法眼三略巻 菊畑 今出川館										市川新之 丞	中村竹之 助	片岡菊十 郎	市川鶴之 丞	中村吉次						筋書
1929	昭和4	10/3~	宮戸座	[大蔵譚]	片岡松燕	松太郎	竹之助	鶴之丞	二郎	燕之丞	沢村半十 郎													『配役総 覧 第六 版・第七 版』
1929	昭和4	10/26~10/28	開盛座	[五条橋]										亀丸									ともだち 座。	『配役総 覧 第六 版・第七 版』
1929	昭和4	11/1~	大阪 松島八千代 座	鬼一法眼三略巻 今出川館菊畑										林長三郎	《2》市川 右団次	片岡秀郎	片岡ひと し	《4》浅尾 大吉						『近代歌 舞伎年 表・大阪 篇』
1930	昭和5	1/1~1/25	帝国劇場	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵 館曲舞・奥御殿 物語	《1》中村 吉右衛門	《6》尾上 梅幸	《7》坂東 三津五郎	《3》中村 時蔵	《1》中村 吉之丞	市川紅若	《4》市川 九蔵	《5》中村 七三郎												筋書
1930	昭和5	1/8~1/14	名古屋 歌舞伎座	一條大蔵卿 檜垣より御殿ま で	中村幹尾	沢村訥久 三郎	片岡松右 衛門	沢村源二 郎	嵐三寿郎		片岡松緑													『近代歌 舞伎年 表・名古屋 篇』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠	
1930	昭和5	5/1~5/15	京都南座	一条大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館曲舞・同奥殿物語	《1》中村吉右衛門	《5》沢村田之助	《7》坂東三津五郎	《3》中村時蔵	《1》中村吉之丞	市川紅若	《4》市川九蔵	尾上梅笑											『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1930	昭和5	5/17~5/23	名古屋御園座	一条大蔵譚 檜垣・曲舞御殿	《1》中村吉右衛門	《5》沢村田之助	《7》坂東三津五郎	《3》中村時蔵	《1》中村吉之丞	市川紅若	《4》市川九蔵	尾上梅笑											『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1930	昭和5	5/29~6/4	名古屋歌舞伎座	五条橋										中山延見子								竹本連中。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1930	昭和5	7/5~	名古屋中座	鬼一法眼三略巻 菊畑																		尾上芙蓉、嵐璃千升、片岡当笑ほか。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1930	昭和5	10/3~	宮戸座	〔大蔵譚〕	市之丞	竹三郎	松太郎	鶴之丞	二郎	市川桔梗	中村仙笑												『配役総覧 第六版・第七版』	
1930	昭和5	10/27~10/29	新宿新歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《15》市村家橋	《3》市村亀蔵	尾上梅助	橘之助	坂東村右衛門				第2回研究劇団試演。	筋書	
1930	昭和5	11/1~	花やしき劇場	〔菊畑〕																			梶原華嬢、《5》沢村四郎五郎ほか。	『配役総覧 第六版・第七版』
1930	昭和5	12/7~	明治座	鬼一法眼三略巻 今出川鬼一郎										《6》坂東簀助	《7》坂東三津五郎	《1》中村吉之丞	《4》中村もしほ	《1》中村吉右衛門						筋書
1931	昭和6	1/15~	花やしき劇場	〔大蔵譚〕	左莚	四若	片岡松幸	松本錦糸	月岡														『配役総覧 第六版・第七版』	
1931	昭和6	4/1~	東京劇場	大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵脚館・奥殿物語	《6》尾上菊五郎	《5》中村福助	《13》守田勘弥	《4》市川男女蔵	《2》尾上伊三郎	《3》尾上多賀之丞	《6》坂東彦三郎	《2》市川照蔵											筋書	
1931	昭和6	7/1~7/10	名古屋新守座	下 鬼一法眼三略巻 今出川館										《3》中村時蔵	《8》沢村訥子	《1》中村吉之丞	《4》中村もしほ	《1》中村吉右衛門					上 色彩間刈豆、清元連中。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1931	昭和6	9/6~	寿座	菊畑 鬼一法眼館										中村梅太郎	仙魚改め瀬川菊次郎	市川新吾	市川団吉	市川介十郎					筋書	
1931	昭和6	10/15~10/21	名古屋歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 菊畑										中村幹尾	中村竹三郎	妻五郎	市川広三郎	嵐徳十郎					『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1931	昭和6	11/30~	開盛座	〔大蔵譚・菊畑〕	松本小治郎	松太郎	紋十郎	染之助	紀之助	梅童				大吉	紋十郎		松太郎	竹十郎					『配役総覧 第六版・第七版』	
1931	昭和6	12/25~	大阪朝日会館	菊畑																		青年歌舞伎桜梅会公演。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1932	昭和7	1/1~1/15	京都京都座	うつぼ 鞍猿狂言・御殿物語	《2》市川右団次	《7》嵐吉三郎	《1》中村扇雀	《2》中村成太郎	《6》中村駒之助	市川右文次	市川斎五郎												『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1932	昭和7	1/31~2/24	大阪中座	五条橋										《5》市川染五郎									長唄囃子連中。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠		
1932	昭和7	3/31~4/5	名古屋中座	一條大蔵卿物語																		中村幹尾ほか。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』		
1932	昭和7	4/2~4/26	歌舞伎座	橋弁慶										《4》片岡我童									《7》松本幸四郎	筋書	
1932	昭和7	4/21~	宮戸座	〔大蔵譚〕	松本高麗之助	《3》沢村百之助	市川栄升	新之丞	登喜三郎	英之助		沢右衛門												『配役総覧 第六版・第七版』	
1932	昭和7	4/29~	寿座	一條大蔵譚	市之丞	《1》中村歌扇	紋十郎	松太郎		坂東八重之丞	片岡松十郎													筋書	
1932	昭和7	5/11~	京都京都座	五条橋										《2》松本錦吾									《2》市川小太夫	長唄囃子連中。 『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1932	昭和7	6/1~6/7	神戸松竹劇場	橋弁慶										《6》市川寿美蔵									《2》市川猿之助	長唄囃子連中。 筋書	
1932	昭和7	11/12~	観音劇場	〔大蔵譚〕	片岡松燕	《1》坂東薪車	《3》坂東鶴之助	鶴之丞	片岡燕十郎	中村竹司		中村竹五郎												『配役総覧 第六版・第七版』	
1932	昭和7	12/1~12/18	京都南座	鬼一法眼三略巻菊畑										《15》市村羽左衛門	《2》市川左団次	《2》市川荒次郎	《2》市川松鶯	《7》松本幸四郎							『近代歌舞伎年表・京都篇』
1932	昭和7	12/4~	宮戸座	橋弁慶										市川栄升									《5》市川米十郎	筋書	
1932	昭和7	12/12~	観音劇場	鬼一法眼三略巻菊畑										《1》坂東薪車	沢村半十郎	片岡燕十郎	市川鶴之丞	中村吉次							筋書
1933	昭和8	1/10~1/17	神戸松竹劇場	鬼一法眼三略巻今出川館菊畑										《4》中村福助〈高砂屋〉	《2》実川延若	《5》嵐橋三郎	《3》実川延太郎	《2》市川右団次							筋書
1933	昭和8	5/8~5/14	名古屋歌舞伎座	一條大蔵卿三場	《5》沢村田之助	市川松莚	《2》河原崎権十郎	《2》坂東勝太郎	市川米五郎	《3》坂東鶴之助														『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1933	昭和8	10/11~	観音劇場	〔大蔵譚〕	坂東市太郎	《1》坂東薪車	沢村半十郎	鶴之丞	片岡燕十郎	純之助		家一												『配役総覧 第六版・第七版』	
1933	昭和8	10/15~	寿座	〔菊畑〕										梅太郎	実川延松	尾上楽五郎	国之助	中村芝右衛門						『配役総覧 第六版・第七版』	
1933	昭和8	10/31~	宮戸座	〔菊畑〕										片岡松燕	市川栄升	松本麗五郎	市川鶴之丞	中村仙笑						『配役総覧 第六版・第七版』	
1933	昭和8	11/1~	新宿新歌舞伎座	鬼一法眼三略巻菊畑										《3》坂東しうか	《5》市川染五郎	《2》河原崎権十郎	片岡ひとし	《4》片岡我当							筋書
1934	昭和9	1/未詳~	築地小劇場	〔菊畑〕										録之助	訥弥	のし丸	小錦	蝶之助						『配役総覧 第六版・第七版』	
1934	昭和9	2/10~	観音劇場	橋弁慶										《1》坂東薪車									沢村半十郎	筋書	
1934	昭和9	3/7~	寿座	〔大蔵譚〕	実川延蔵	林女長	嵐珪太郎	坂東八重之丞	片岡松十郎															『配役総覧 第六版・第七版』	
1934	昭和9	5/1~	地方公演	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵屋敷曲舞・同邸奥殿	《7》沢村宗十郎	市川松莚	《5》沢村田之助	沢村千鳥	市川莚五郎	《4》沢村淀五郎	《5》助高屋高助	沢村哥川												筋書	
1934	昭和9	7/21~	宮戸座	〔大蔵譚〕	《2》坂東竹若	林女長	竹之助	中村竹司	中村竹五郎	梅童		桃五郎												『配役総覧 第六版・第七版』	

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠	
1934	昭和9	7/21~7/26	名古屋御園座	一条大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館曲舞・同奥殿物語	《6》尾上菊五郎	《4》市川男女蔵	《6》坂東彦三郎	《3》尾上多賀之丞	《2》尾上伊三郎	市川紅若		《2》市川照蔵											『近代歌舞伎年表・名古屋篇』	
1934	昭和9	10/1~10/25	歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 今出川菊畑										《15》市村羽左衛門	《6》尾上菊五郎	《6》大谷友右衛門	《1》中村魁車	《7》松本幸四郎						筋書
1934	昭和9	10/4~10/28	大阪大阪歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《4》片岡我童	《4》中村福助〈高砂屋〉	《7》嵐吉三郎	《3》中村時蔵	《6》坂東彦三郎						『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1934	昭和9	10/未詳~	宮戸座	[菊畑]										《2》坂東竹若	松本高麗之助	片岡燕十郎	《1》中村歌扇	中村竹三郎						『配役総覧 第六版・第七版』
1935	昭和10	4/20~4/26	名古屋大名古屋劇場	鬼一法眼三略巻 今出川館菊畑・同奥庭										《1》中村扇雀	《3》中村梅玉	中村扇	《2》中村成太郎	《2》実川延若						『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1935	昭和10	4/未詳~	地方公演	鬼一法眼三略巻 今出川の館菊畑										《1》中村扇雀	《2》中村梅玉	中村扇	《2》中村成太郎	《2》実川延若						筋書
1935	昭和10	5/3~	明治座	橋弁慶 五條橋										《1》大谷広太郎						《6》大谷友右衛門			竹本連中。	筋書
1935	昭和10	5/3~5/29	大阪大阪歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 今出川菊畑										《15》市村羽左衛門	《6》尾上菊五郎	市川団右衛門	《1》中村魁車	《7》松本幸四郎						『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1935	昭和10	6/2~	東京劇場	橋弁慶 五條橋										《6》市川寿美蔵									長唄囃子連中。	筋書
1935	昭和10	7/1~	東京劇場	一条大蔵譚 檜垣茶屋・一條館奥殿	《1》中村吉右衛門	《2》市川松蔭	《4》市川九蔵	《3》中村時蔵	《1》中村吉之丞	辰之丞	《5》中村七三郎	中村七三郎												筋書
1935	昭和10	7/11~7/15	大阪北陽演舞場	一条大蔵卿 二幕																			《5》中村福助〈高砂屋〉ほか。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1935	昭和10	9/1~	宮戸座	[大蔵譚]	松本高麗之助	《1》坂東薪車	坂東嘉好			片岡燕十郎	鯉三郎	坂東市昇												『配役総覧 第六版・第七版』
1935	昭和10	9/1~	神戸松竹劇場	一条大蔵卿 檜垣茶屋・一條館奥殿	《1》中村吉右衛門	《3》中村時蔵	《4》市川九蔵	《4》中村もしほ	《1》中村吉之丞	辰之丞	《5》中村七三郎	中村七三郎												筋書
1935	昭和10	秋	地方公演	一条大蔵譚 一條館奥殿	《5》市川染五郎	市川松蔭	《9》市川高麗蔵	松本高麗雀	松本錦四郎	《4》沢村小主水														筋書
1935	昭和10	10/1~10/27	歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 今出川鬼一館菊畑										《15》市村羽左衛門	《7》松本幸四郎	《6》坂東彦三郎	《6》尾上菊五郎	《7》市川中車						筋書
1935	昭和10	10/25~	宮戸座	[菊畑]										《2》坂東竹若	《1》坂東薪車	片岡燕十郎	坂東八重之丞	片岡松十郎						『配役総覧 第六版・第七版』
1935	昭和10	11/8~11/14	名古屋歌舞伎座	橋弁慶										中山延見子										『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1936	昭和11	3/15~3/21	名古屋歌舞伎座	大蔵卿 三場	片岡松燕	片岡松太郎	沢村半十郎	中村高三郎																『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1936	昭和11	5/1~5/25	大阪大阪歌舞伎座	一条大蔵卿 檜垣茶屋・一条大蔵卿邸奥殿	《1》中村扇雀	市川松蔭	《2》中村成太郎	《3》坂東鶴之助	中村扇	卯之助		市川蔭五郎												『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1936	昭和11	5/11~	寿劇場	[橋弁慶]										市川団吉										『配役総覧 第六版・第七版』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠
1936	昭和11	7/1~	新宿第一劇場	[大蔵譚]	秀弥	鶴次郎	太喜	松代	時三郎	熨弥												若草座。	『配役総覧 第六版・第七版』
1936	昭和11	7/1~7/20	歌舞伎座	橋弁慶五條橋										《15》市村羽左衛門								長唄囃子連中。	筋書
1936	昭和11	7/1~	新宿第一劇場	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵卿館奥殿	《4》片岡我当	《2》中村成太郎	《14》守田勘弥	《3》坂東鶴之助	大谷紫友	《6》関花助	市川莚五郎	市川莚五郎											筋書
1936	昭和11	7/1~	神戸松竹劇場	上の巻 橋弁慶五條橋										《1》大谷広太郎								竹本連中。下の巻 吉原雀、長唄囃子連中。	筋書
1936	昭和11	8/4~8/9	名古屋御園座	上の巻 橋弁慶										《1》大谷広太郎								竹本連中。下の巻 吉原雀、長唄囃子連中。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1936	昭和11	9/19~9/25	名古屋歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 一條大蔵卿物語	《5》市川染五郎	松本高麗雀	《6》市川団之助	松本染升	桃四郎	坂東三之助													『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1936	昭和11	10/1~	新宿第一劇場	橋弁慶五條橋										《14》守田勘弥								長唄囃子連中。	筋書
1936	昭和11	12/26・12/27	歌舞伎座	一條大蔵譚 奥殿	《1》中村吉右衛門	《3》中村時蔵	《6》大谷友右衛門	《6》中村福助	《1》中村吉之丞	辰之丞												大日本俳優協会第2回演劇会。	『松竹百年史』
1936	昭和11	12/未詳~	地方公演	一條大蔵卿 檜垣・曲舞・御殿	《7》沢村宗十郎	中村幹尾	《2》河原崎権十郎	《4》沢村小主水	市川鶴之輔	《4》沢村淀五郎	《5》助高屋高助	坂東利之助											筋書
1937	昭和12	1/31~2/24	大阪中座	五条橋										《1》中村扇雀								長唄囃子連中。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1937	昭和12	2/25~	板橋高砂座	[大蔵譚]	坂東市太郎	四若	片岡松幸	中村竹司		莚一													『配役総覧 第六版・第七版』
1937	昭和12	4/1~	寿劇場	[大蔵譚]	《2》坂東竹若	坂東八重之丞	坂東市昇	小紫	片岡燕十郎	沢村沢之助		橘次											筋書
1937	昭和12	6/1~6/6	名古屋歌舞伎座	五条橋										《1》中村扇雀								長唄連中。	『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1937	昭和12	6/3~	地方公演	一條大蔵譚 大蔵館物語	《1》中村吉右衛門	《3》中村時蔵	《4》市川九蔵	《6》市川団之助	《1》中村吉之丞	辰之丞													筋書
1937	昭和12	7/1~	東京劇場	一條大蔵譚 大蔵卿館・奥御殿物語	《14》守田勘弥	《1》中村扇雀	《4》片岡我当	《4》沢村訥升	大谷紫友	鶴蔵	《1》松本高麗五郎												筋書
1937	昭和12	10/15~10/22	名古屋歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《5》嵐珪蔵	片岡秀郎	片岡喜代松	林長二郎	沢村春五郎					『近代歌舞伎年表・名古屋篇』
1937	昭和12	12/8~12/26	国際劇場	鬼一法眼三略巻 菊畑										《4》沢村訥升	《14》守田勘弥	《1》松本高麗五郎	《3》坂東鶴之助	《4》片岡我当					筋書
1938	昭和13	2/1~	東京劇場	五条橋										《7》坂東三津五郎									筋書
1938	昭和13	6/1~6/25	歌舞伎座	下の巻 五條橋										《15》市村羽左衛門								竹本連中。長坂元舞台装置。	筋書

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠	
1938	昭和13	6/9~	地方公演	一條大蔵卿 檜垣茶屋・奥殿	林長三郎	《2》中村霞仙	《7》嵐吉三郎	《2》松本錦吾	実川美鷹	《1》中村鷹之助	《1》実川延郎	《1》実川延郎											筋書	
1938	昭和13	9/17~	寿劇場	[菊畑]										実川延松	松本高麗之助	沢村紀三郎	中村鶴太郎	市十郎					『配役総覧 第六版・第七版』	
1939	昭和14	2/25~	地方公演	一條大蔵卿 檜垣茶屋・大蔵卿館門外・同物語り	《1》中村扇雀	《6》実川延三郎	《5》嵐珪蔵	中村福太郎	《3》実川八百蔵	中村要	中村扇右衛門	中村扇右衛門											筋書	
1939	昭和14	2/28~	寿劇場	[大蔵譚]	松本高麗之助	中村鶴太郎	《5》市川米十郎	橋次	沢村紀三郎	中村富美子	坂東市昇	松本錦寿郎											『配役総覧 第六版・第七版』	
1939	昭和14	4/1~ 4/25	大阪 大阪歌舞伎座	月の巻 五条橋										《4》市川男女蔵								竹本連中。花の巻 芝翫奴、長唄囃子連中。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1939	昭和14	5/1~ 5/25	歌舞伎座	一條大蔵譚 大蔵館曲舞・大蔵館物語	《1》中村吉右衛門	《3》中村梅玉	《6》尾上菊五郎	《3》中村時蔵	《1》中村吉之丞	《4》尾上菊次郎	《6》大谷友右衛門											元祖中村歌右衛門百五十年忌追善興行。	筋書	
1939	昭和14	12/31~	大阪 角座	新曲五条橋										《2》中村成太郎								長唄囃子連中。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1940	昭和15	4/29~	寿劇場	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館塀外・同奥殿物語	《5》市川新之助	中村鶴太郎	《5》市川米十郎	坂東八重之丞	沢村紀三郎	中村富美子	松本錦寿郎	松本錦寿郎											筋書	
1940	昭和15	5/1~	東京劇場	五条橋										《6》市川寿美蔵									筋書	
1940	昭和15	6/1~ 6/16	京都 南座	一条大蔵譚 二幕	《1》中村吉右衛門	《3》中村時蔵	《7》沢村宗十郎	《6》中村福助	《1》中村吉之丞	辰之丞													『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1940	昭和15	6/17~ 6/23	神戸 松竹劇場	一條大蔵譚 奥殿物語	《1》中村吉右衛門	《3》中村時蔵	《7》沢村宗十郎	《6》中村福助	《1》中村吉之丞	辰之丞													筋書	
1940	昭和15	9/30~	寿劇場	鬼一法眼三略巻 菊畑										《5》市川新之助	松本高麗之助	沢村紀三郎	市川福之助	片岡我蔵					筋書	
1940	昭和15	10/5~	歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 今出川菊畑										《15》市村羽左衛門	《1》中村吉右衛門	《2》河原崎権十郎	《6》尾上菊五郎	《7》松本幸四郎				六世尾上梅幸七回忌追善。	筋書	
1940	昭和15	10/5~ 10/12	神戸 松竹劇場	鬼一法眼三略巻 今出川鬼一菊畑										《7》坂東三津五郎	《6》市川寿美蔵	《5》助高屋高助	《3》中村芝鶴	《4》市川九蔵					筋書	
1940	昭和15	10/17~ 10/25	名古屋 御園座	鬼一法眼三略巻 今出川鬼一館菊畑										《7》坂東三津五郎	《6》市川寿美蔵	《5》助高屋高助	《3》中村芝鶴	《4》市川九蔵					筋書	
1941	昭和16	1/11~	神戸 松竹劇場	新曲五条橋										《2》中村成太郎								《2》市川小太夫	長唄囃子連中。	筋書
1941	昭和16	3/20~	寿劇場	一條大蔵譚 檜垣茶屋・奥御殿物語り	松本高麗之助	市川福之助	《5》市川米十郎	中村鶴太郎	沢村紀三郎	中村富美子	市川松鶴	市川松鶴											筋書	
1941	昭和16	5/1~ 5/14	京都 南座	一条大蔵卿 檜垣茶屋・御殿	《4》中村もしほ	《3》坂東鶴之助	《5》中村福助〈高砂屋〉	《2》松本錦吾	《2》市川箱登羅	中村蝶太郎		《3》市川九団次											『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1941	昭和16	5/16~ 5/25	名古屋 御園座	一條大蔵卿 檜垣茶屋・御殿	《4》中村もしほ	《3》坂東鶴之助	《5》中村福助〈高砂屋〉	《2》松本錦吾	《2》市川箱登羅	中村蝶太郎	《3》市川九団次	《3》市川九団次											筋書	

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	興		
1941	昭和16	7/1~	歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 今出川菊畑										《15》市村家橋	《2》尾上松緑	《3》尾上鯉三郎	《6》中村福助	《9》市川海老蔵					歌舞伎会第3回公演。 《15》市村羽左衛門演技指導、 《6》尾上菊五郎演技指導、 《7》松本幸四郎演技指導、 《1》中村吉右衛門演技指導。	筋書	
1941	昭和16	7/11~	寿劇場	鬼一法眼三略巻 菊畑										《5》市川新之助	実川延松	沢村紀三郎	市川福之助	坂東市昇						筋書	
1941	昭和16	8/31~ 9/24	大阪中座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《1》中村扇雀	《4》片岡我当	嵐璃徳	《3》坂東鶴之助	《5》片岡市蔵						『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1941	昭和16	10/1~	東京劇場	鬼一法眼三略巻 菊畑										《6》市川寿美蔵	《2》市川猿之助	《2》市川荒次郎	《3》中村芝鶴	《8》沢村訥子						筋書	
1941	昭和16	12/2~ 12/21	京都南座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《15》市村羽左衛門	《1》中村吉右衛門	《8》市川八百蔵	《3》中村梅玉	《7》松本幸四郎						『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1941	昭和16	12/23~ 12/25	名古屋御園座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《15》市村羽左衛門	《15》市村家橋	《5》片岡市蔵	《4》沢村訥升	《8》沢村訥子						『御園座七十年史』	
1942	昭和17	2/1~ 2/25	大阪大阪歌舞伎座	五条橋										《6》市川寿美蔵									長唄囃子連中。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1942	昭和17	5/11~	寿劇場	鬼一法眼三略巻 菊畑										《2》坂東竹若	実川延松	沢村紀三郎	市川福之助	《5》市川新之助						筋書	
1942	昭和17	9/28~	寿劇場	一條大蔵卿 大蔵館曲舞・同 奥殿物語	松本高麗之助	市川福之助	坂東鶴蔵	坂東八重之丞	沢村紀三郎	中村富美子	沢村哥川													筋書	
1942	昭和17	11/20~	京都三友劇場	一條大蔵卿 檜垣茶屋・大蔵 卿館	《1》中村鷹之助	《4》尾上多見丸	《3》市川荒太郎	松本京之助	市川眼幸	片岡喜代松														『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1943	昭和18	1/1~ 1/27	京都南座	五条橋										《2》中村成太郎									長唄連中。	『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1943	昭和18	1/1~ 1/25	大阪大阪歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 今出川館菊畑										《4》中村翫雀	《4》片岡我当	《3》市川九団次	中村蝶太郎	《6》坂東篁助							『近代歌舞伎年表・大阪篇』
1943	昭和18	1/22~ 1/24	京都西陣劇場	一條大蔵卿 二幕																			実川延蔵ほか。	『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1943	昭和18	3/18~	寿劇場	鬼一法眼三略巻 菊畑・奥庭										中村鶴太郎	《5》市川新之助	坂東市昇	市川福之助	実川延松							筋書
1943	昭和18	6/30~	京都新富座	一條大蔵譚 三場	実川延蔵	市川女升	中村嘉市郎	市川つばめ	実川延司	片岡茂当女	市川紅升													『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1943	昭和18	8/3~ 8/25	大阪角座	新曲五条橋										《2》実川延二郎										長唄囃子連中。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠	
1943	昭和18	8/31~	浅草楽天地劇場	〔大蔵譚〕																		松五郎ほか。	『配役総覧 第六版・第七版』	
1943	昭和18	10/1~	歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 今出川菊畑・同奥庭										《15》市村羽左衛門	《6》尾上菊五郎	《9》市川海老蔵	《15》市村家橋	《7》松本幸四郎						筋書
1943	昭和18	10/15~	浅草楽天地劇場	〔大蔵譚〕																		市川栄升ほか。	『配役総覧 第六版・第七版』	
1943	昭和18	11/1~	浅草楽天地劇場	〔菊畑〕																		市川栄升、松五郎ほか。	『配役総覧 第六版・第七版』	
1943	昭和18	11/1~	歌舞伎座	一條大蔵譚 大蔵館奥殿	《1》中村吉右衛門	《3》中村時蔵	《7》沢村宗十郎	《6》中村芝翫	《1》中村吉之丞	《2》中村又五郎													筋書	
1943	昭和18	12/1~	歌舞伎座	一條大蔵譚 大蔵館奥殿	《1》中村吉右衛門	《3》中村時蔵	《7》沢村宗十郎	《6》中村芝翫	《1》中村吉之丞	《2》中村又五郎													筋書	
1943	昭和18	12/1~ 12/19	京都南座	一条大蔵卿 御殿	《6》市川寿美蔵	《4》中村富十郎	《3》市川莚升	《5》沢村源之助	《2》市川団次郎	《4》坂東秀調													『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1944	昭和19	1/31~	京都三友劇場	鬼一法眼三略巻 菊畑																		《3》市川荒太郎、 《1》中村鷹之助、尾上松太郎ほか。	『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1944	昭和19	3/1~	寿劇場	一條大蔵卿 大蔵館曲舞・同奥殿物語	松本高麗之助	中村鶴太郎	《2》坂東竹若	市川福之助	沢村紀三郎	市川鯉之助	沢村哥川												筋書	
1944	昭和19	3/1~	京都新富座	再会源氏大蔵卿 四場																		林長之助ほか。	『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1944	昭和19	6/1~ 6/10	大阪南宝劇場	一条大蔵卿 檜垣より御殿まで																		劇団新鋭歌舞伎。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1944	昭和19	9/6~	新宿第一劇場	橋弁慶																		未詳。	『配役総覧 第六版・第七版』	
1944	昭和19	9/16~	渋谷劇場	〔菊畑〕																		市川門三郎、沢村小主水ほか。	『配役総覧 第六版・第七版』	
1944	昭和19	9/16~	寿劇場	鬼一法眼三略巻 菊畑										実川延松	松本高麗之助	市川小五郎	中村鶴太郎	市川助十郎						筋書
1944	昭和19	9/16~ 9/28	大阪あしべ劇場	一条大蔵卿 御殿	《4》中村翫雀	《2》中村成太郎	《6》中村駒之助	《2》実川延二郎	実川美鷹	中村鷹三郎													『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1944	昭和19	10/3~	浅草松竹座	一條大蔵譚 大蔵館曲舞・同奥殿物語	《7》沢村宗十郎	《6》市川寿美蔵	《3》市川莚升	《5》片岡芦燕	《2》市川団次郎	《4》沢村鉄之助	《5》助高屋高助												役割番付	
1944	昭和19	10/15~ 10/17	歌舞伎座	〔菊畑〕										《15》市村羽左衛門	《6》尾上菊五郎	《8》沢村訥子	《15》市村家橋	《1》中村吉右衛門					白金供出者招待演劇会。	『配役総覧 第六版・第七版』
1944	昭和19	12/3~ 12/14	浅草松竹座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《7》坂東三津五郎	《9》市川海老蔵	《3》尾上鯉三郎	《3》中村芝鶴	《5》市川三升					「演劇界」昭和20年2月号	『配役総覧 第六版・第七版』
1944	昭和19	12/14~	渋谷劇場	〔五条橋〕																		未詳。	『配役総覧 第六版・第七版』	

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠	
1945	昭和20	1/15~	大阪南宝劇場	鬼一法眼三略巻 菊畑																		劇団新鋭歌舞伎。	『近代歌舞伎年表・大阪篇』	
1945	昭和20	8/8~8/14	東京劇場	橋弁慶										《3》市川段四郎									『松竹百年史』	
1945	昭和20	11/中旬~11/25	京都三友劇場	一条大蔵卿 檜垣より御殿まで																		《3》市川荒太郎、《1》中村鴈之助、中村福太郎ほか。	『近代歌舞伎年表・京都篇』	
1947	昭和22	8/7~	東京劇場	一条大蔵譚 檜垣茶屋・一條館奥殿	《1》中村吉右衛門	《6》中村芝翫	《5》市川染五郎	《4》沢村訥升	《1》中村吉之丞	《2》中村又五郎		《5》中村七三郎											筋書	
1947	昭和22	10/4~10/28	三越劇場	鬼一法眼三略巻 今出川菊畑										《4》中村もしほ	《14》守田勘弥	《5》片岡市蔵	《4》尾上菊次郎	《3》市川段四郎						筋書
1947	昭和22	12/1~	神戸八千代座	鬼一法眼三略巻 菊畑																		《2》市川猿之助ほか。	『松竹百年史』	
1948	昭和23	1/1~1/25	京都南座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《2》中村鴈治郎	《6》市川寿美蔵	《3》市川九団次	《4》尾上菊次郎	《6》坂東篁助						筋書
1948	昭和23	1/2~	東京劇場	鬼一法眼三略巻 今出川菊畑										《6》尾上菊五郎	《2》市川猿之助	《9》市川海老蔵	《7》尾上梅幸	《7》松本幸四郎						筋書
1948	昭和23	3/1~3/25	京都南座	一条大蔵譚 大蔵館曲舞・同奥殿物語	《7》沢村宗十郎	《3》中村時蔵	《8》沢村訥子	《4》尾上菊次郎	《5》助高屋高助	《2》市川笑猿	《2》市川荒次郎												筋書	
1948	昭和23	4/2~	大阪大阪歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《6》市川寿美蔵	《3》坂東寿三郎	《5》中村福助〈高砂屋〉	《4》中村富十郎	《2》実川延若						筋書
1948	昭和23	4/3~4/27	三越劇場	一条大蔵譚 檜垣茶屋・一條館	《5》沢村田之助	《4》沢村訥升	《5》片岡市蔵	坂東羽三郎	《3》尾上菊十郎	《2》坂東家太郎		《2》坂東飛鶴											筋書	
1948	昭和23	7/1~7/13	王子自由劇場	五條橋										《2》中村梅枝								《1》中村錦之助	筋書	
1948	昭和23	10/9~10/27	名古屋御園座	鬼一法眼三略巻 今出川菊畑										《4》中村もしほ	《2》中村鴈治郎	《3》市川団升	《4》沢村訥升	《8》市川団蔵						筋書
1949	昭和24	4/6~	大阪大阪歌舞伎座	五條橋										《2》中村鴈治郎								《2》市川猿之助	竹柴金作作。長唄囃子連中。	筋書
1949	昭和24	9/3~9/25	大阪中座	一条大蔵譚 奥御殿物語	《4》片岡我当	《10》嵐雛助	《11》嵐三右衛門	《6》嵐みんし	市川小金吾															筋書
1949	昭和24	10/6~10/27	名古屋御園座	一条大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館奥御殿	《4》中村もしほ	《6》中村芝翫	《8》市川団蔵	《4》沢村訥升	《1》中村吉之丞	《2》中村又五郎		《2》中村吉十郎												筋書
1949	昭和24	12/10~12/29	三越劇場	下五條橋										《16》市川羽左衛門								《3》市川段四郎	長唄囃子連中。上黒髪、地唄。手習子、長唄囃子連中。	筋書
1950	昭和25	1/2~1/27	東京劇場	一条大蔵譚 檜垣茶屋・奥殿	《17》中村勘三郎	《3》中村時蔵	《7》坂東三津五郎	《4》市川男女蔵	《1》中村吉之丞	《2》中村又五郎		《6》市川団之助											中村もしほ改め十七世中村勘三郎襲名披露。	筋書
1950	昭和25	2/2~2/24	地方公演	一条大蔵卿 御殿物語	《4》片岡我当	《4》尾上菊次郎	《5》中村福助〈高砂屋〉	《6》嵐みんし	市川小金吾	《3》市川菟蔵														筋書
1950	昭和25	6/3~6/27	新橋演舞場	鬼一法眼三略巻 今出川菊畑										《16》市川羽左衛門	《2》尾上松緑	《2》河原崎権十郎	《7》中村福助	《7》坂東彦三郎						筋書

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠		
1951	昭和26	4/1	スミダ劇場	〔菊畑〕																		若き演劇人の集い。さつき座。みのり座。	『配役総覧 第六版・第七版』		
1951	昭和26	4/3~	大阪 大阪歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《2》中村 鷹治郎	《3》坂東 寿三郎	《7》嵐吉 三郎	《4》中村 富十郎	《2》市川 猿之助						筋書	
1951	昭和26	7/4~	明治座	一條大蔵譚 一條館奥殿	《14》守 田勘弥	《4》沢村 訥升	《5》中村 福助〈高砂屋〉	《2》中村 又五郎	《5》助高 屋高助	市川三猿														筋書	
1951	昭和26	10/3~	大阪 大阪歌舞伎座	一條大蔵譚 檜垣茶屋・一條大蔵卿館	《17》中 村勘三郎	《6》中村 歌右衛門	《14》守 田勘弥	《4》沢村 訥升	《1》中村 吉之丞	《2》中村 又五郎		《2》中村 吉十郎											中村もしほ 改め十七代 目中村勘三 郎襲名披 露。中村芝 翫改め六代 目中村歌右 衛門襲名披 露。	筋書	
1951	昭和26	11/1~ 11/13	スミダ劇場	〔大蔵譚〕	《2》坂東 竹若	沢村小主 水	片岡右衛 門	沢村十次 郎	沢村亀音	鉄紫		薦三郎												『配役総覧 第六版・第七版』	
1951	昭和26	11/1~	地方公演	鬼一法眼三略巻 今出川菊畑										《4》市川 男女蔵	《2》尾上 松緑	《3》尾上 鯉三郎	《7》尾上 梅幸	《7》坂東 彦三郎						筋書	
1952	昭和27	2/28	スミダ劇場	〔五条橋〕																			さつき座。	『配役総覧 第六版・第七版』	
1952	昭和27	10/15~ 10/28	スミダ劇場	一條大蔵卿 曲舞・堺外・奥 御殿物語	松本高麗 之助	《4》沢村 小主水	《2》坂東 薪車	沢村十次 郎	沢村紀三 郎	市川八之 助	沢村亀音												かたばみ 座。	筋書	
1953	昭和28	2/3~ 2/15	三越劇場	一條大蔵譚 奥殿	市川美寿 次	市川梅香		市川升代	市川清美	市川昌子													市川少女歌 舞伎。	筋書	
1953	昭和28	6/6~ 6/29	歌舞伎座	一條大蔵譚 一條大蔵卿館	《1》中村 吉右衛門	《6》中村 歌右衛門	《8》松本 幸四郎	《4》沢村 訥升	《1》中村 吉之丞	《2》中村 又五郎														筋書	
1953	昭和28	6/12~ 6/19	大阪 四ツ橋文楽 座	一條大蔵譚 奥殿	市川美寿 次	市川梅香	市川福升	市川升代	市川慶子															市川少女歌 舞伎。	筋書
1953	昭和28	6/20~ 6/24	神戸 八千代座	一條大蔵譚 奥殿																			市川少女歌 舞伎。	『松竹百 年史』	
1953	昭和28	8/未詳~	地方公演	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵 卿館	《17》中 村勘三郎	《6》中村 芝雀	《5》中村 福助〈高砂屋〉	《2》中村 又五郎	《2》中村 吉十郎	中村しほ み		《1》中村 吉之丞												本間興業会 社提供。	筋書
1953	昭和28	10/14~ 10/27	スミダ劇場	〔菊畑〕										《2》坂東 竹若	鶴蔵	薦三郎	燕之丞	沢村亀音						『配役総覧 第六版・第七版』	
1953	昭和28	11/1~ 11/26	歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《17》中 村勘三郎	《8》松本 幸四郎	《8》市川 中車	《6》中村 歌右衛門	《1》中村 吉右衛門						筋書	
1953	昭和28	11/15	歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《1》中村 錦之助	《1》坂東 慶三	中村時十 郎	《5》沢村 訥升	《5》中村 福助〈高砂屋〉					第18回子供 かぶき教室。	筋書	
1954	昭和29	9/15~	岡山 岡山歌舞伎 座	一條大蔵譚 大蔵卿館	《8》市川 中車	《5》片岡 芦燕	《5》沢村 田之助	《4》坂東 秀調	《5》助高 屋高助	《1》市川 春猿													市川八百蔵 改め八代目 市川中車襲 名披露。	筋書	
1954	昭和29	9/29~ 10/4	神戸 八千代劇場	一條大蔵譚 御殿	《8》市川 中車	《5》片岡 芦燕	《5》沢村 田之助	《4》坂東 秀調	《5》助高 屋高助	《1》市川 春猿														筋書	
1954	昭和29	12/2~ 12/26	明治座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《7》尾上 梅幸	《9》市川 海老蔵	《5》片岡 市蔵	《7》中村 福助	《7》坂東 彦三郎						筋書	
1954	昭和29	12/26	明治座	鬼一法眼三略巻 鬼一館菊畑										《2》大川 橋蔵	坂東光伸	尾上雅章	片岡秀公	《6》尾上 菊蔵					菊五郎劇団 恒例天地 会。	筋書	

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠	
1955	昭和30	6/23~6/27	新橋演舞場	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館曲舞・奥殿物語	《17》中村勘三郎	《6》中村歌右衛門	《8》松本幸四郎	《8》沢村宗十郎	《1》中村吉之丞	《16》市村家橘	《5》中村福助〈高砂屋〉	《2》松本錦吾											筋書	
1955	昭和30	9/4~9/25	東横ホール	鬼一法眼三略巻 菊畑										《10》岩井半四郎	《9》市川八百蔵	市川升太郎	《3》市川松高	《2》市川荒次郎						筋書
1955	昭和30	9/5~9/28	王子百貨店ホール	〔大蔵譚〕	《2》坂東竹若	鶴蔵	《3》市川門三郎・秋之丞	沢村小主水	吉三郎	鶴光													かたばみ座。 『配役総覧 第六版・第七版』	筋書
1955	昭和30	9/18	東横ホール	五条橋										《2》市川猿弥									竹本連中。坂東三津之丞振付。第2回東横子供かぶき教室。坂東三津之丞振付。	筋書
1955	昭和30	10/2~10/26	名古屋御園座	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館曲舞・奥御殿物語	《17》中村勘三郎	《6》中村歌右衛門	《8》松本幸四郎	《8》沢村宗十郎	《1》中村吉之丞	《2》松本錦吾	《5》中村福助〈高砂屋〉	《2》中村吉十郎											中村吉右衛門一回忌追善。	筋書
1955	昭和30	11/1~11/25	大阪大阪歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 鬼一館菊畑										《7》尾上梅幸	《2》尾上松緑	《5》片岡市蔵	《7》中村福助	《17》市村羽左衛門					坂東彦三郎改め十七代目市村羽左衛門襲名披露。	筋書
1956	昭和31	3/6~3/26	東横ホール	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵卿館	《14》守田勘弥	《8》沢村宗十郎	《2》中村又五郎	《5》市川九蔵	沢村宗五郎	坂東かしく		市川左文次											松竹・東横提携第14回公演。	筋書
1956	昭和31	7/10~7/13	松坂屋ホール	〔大蔵譚〕	《2》坂東竹若	鶴蔵	《3》市川門三郎	花三郎	市川猿四郎	柴寿		鶴光											かたばみ座。 『配役総覧 第六版・第七版』	筋書
1956	昭和31	9/6~9/23	地方公演	一條大蔵譚 檜垣・奥御殿																			《13》片岡仁左衛門ほか。 『松竹百年史』	筋書
1956	昭和31	10/1~10/25	大阪大阪歌舞伎座	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵卿館奥殿	《3》市川寿海	《4》中村富十郎	《13》片岡仁左衛門	《4》尾上菊次郎	《7》市川寿美蔵	《2》中村成太郎		《2》市川荒次郎												筋書
1956	昭和31	12/1~12/26	京都南座	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵卿館奥殿	《3》市川寿海	《4》中村富十郎	《13》片岡仁左衛門	《4》尾上菊次郎	《7》市川寿美蔵	《2》中村成太郎		《5》嵐璃珪												筋書
1957	昭和32	3/2~3/26	明治座	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館奥殿	《3》中村時蔵	《6》中村歌右衛門	《14》守田勘弥	《8》沢村宗十郎	《5》助高屋高助	加賀屋鶴助		《5》片岡愛之助											《14》守田勘弥休演、鬼次郎（《2》中村又五郎）。＝『明治座評判記』	筋書
1958	昭和33	2/1~2/25	歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 菊畑・奥庭										《3》中村時蔵	《8》松本幸四郎	《3》市川段四郎	《6》中村歌右衛門	《2》市川猿之助						筋書
1958	昭和33	2/1~2/20	名古屋御園座	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵卿館奥殿	《3》市川寿海	《7》大谷友右衛門	《13》片岡仁左衛門	《4》尾上菊次郎	《7》市川寿美蔵	《2》中村成太郎		《2》中村霞仙												筋書
1958	昭和33	4/4~4/24	東横ホール	一條大蔵譚 御殿	市川美寿次	市川梅香	市川寿々女	市川姫升	市川梅升	市川三福													市川少女歌舞伎。	筋書
1958	昭和33	6/6~6/26	東横ホール	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館	《3》中村時蔵	《6》中村芝雀	《6》坂東義助	《5》沢村源之助	《2》中村吉十郎	中村時蝶		《5》片岡愛之助												筋書

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠	
1958	昭和33	12/2~12/26	東横木一ル	鬼一法眼三略巻 今出川菊畑										《5》沢村 訥升	《3》河原 崎権十郎	《5》市川 九蔵	《4》沢村 由次郎	《9》市川 八百蔵						筋書
1958	昭和33	12/7~12/16	名古屋御園座	鬼一法眼三略巻 菊畑										市川梅香	市川美寿次	市川梅升	市川姫升	市川福升				市川少女歌舞伎。 木の芽会第1回公演。	筋書	
1960	昭和35	3/28	文京公会堂	一條大蔵譚 大蔵卿館奥殿	中村萬之助	中村万之丞	《2》松本高麗五郎	《1》松本幸雀	《1》中村吉五郎	中村吉弥													筋書	
1960	昭和35	9/1~9/25	歌舞伎座	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館奥殿	《17》中村勘三郎	《4》中村時蔵	《14》守田勘弥	《2》中村又五郎	《9》市川八百蔵	《5》沢村源之助		《2》中村吉十郎											筋書	
1961	昭和36	10/16~10/19	岡山葦川会館	一條大蔵譚 檜垣茶屋・奥御殿物語まで	《13》片岡仁左衛門	《2》片岡秀太郎	《5》嵐璃珪	《2》中村成太郎	《2》中村太郎	《1》片岡松之丞		《5》市川市十郎											片岡十二集の内	筋書
1962	昭和37	1/2~1/28	歌舞伎座	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館奥殿	《3》市川寿海	《6》中村歌右衛門	《14》守田勘弥	《8》沢村宗十郎	《7》市川寿美蔵	《5》上村吉弥		《5》片岡愛之助											筋書	
1962	昭和37	9/1~9/25	歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《7》尾上梅幸	《2》尾上松緑	《5》中村福助〈高砂屋〉	《7》中村福助	《2》市川猿之助						筋書
1963	昭和38	12/3~12/25	東横木一ル	一條大蔵譚 檜垣茶屋・御殿	《3》市川猿之助	《4》沢村由次郎	《9》市川八百蔵	《5》沢村源之助	利根川金十郎	《3》市川松尾		中村種五郎											筋書	
1964	昭和39	4/28・4/29	地方公演	一條大蔵譚 御殿	《17》中村勘三郎	《7》大谷友右衛門	《16》市村家橋	中村仲之助	《4》中村仲助	《5》片岡愛之助													筋書	
1964	昭和39	5/29	朝日新聞講堂	一條大蔵譚 御殿	中村仲之助	《1》坂東守若	中村正太郎	中村歌好	《4》中村仲助	中村時枝													青年の会第1回公演。 《17》中村勘三郎補導。	筋書
1964	昭和39	10/1~10/25	名古屋御園座	一條大蔵譚 檜垣茶屋・御殿	《6》市村竹之丞	《6》沢村田之助	《3》市川猿之助	《5》沢村訥升	《2》坂東竹若	坂東竹之助		市川門三郎											坂東鶴之助改め六代目市村竹之丞襲名披露。 沢村由次郎改め六代目沢村田之助襲名披露。	筋書
1965	昭和40	5/未詳~	地方公演	一條大蔵譚 御殿	《6》市村竹之丞	《6》沢村田之助	《3》市川猿之助	沢村精四郎	《2》坂東竹若	坂東竹之助													坂東鶴之助改め六代目市村竹之丞襲名披露。 本間興業創業40周年記念。	筋書
1966	昭和41	1/2~1/27	歌舞伎座	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館曲舞・奥御殿物語	《17》中村勘三郎	《7》尾上梅幸	《17》市村羽左衛門	《4》中村雀右衛門	《5》中村福助〈高砂屋〉	《7》市川門之助	《13》片岡仁左衛門	《9》市川八百蔵											筋書	
1966	昭和41	3/12~3/23	大阪朝日座	五条橋										長寿郎					《3》市川右之助				竹本連中。 市川松柏指導。	筋書
1966	昭和41	4/1~4/25	歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 書写山本堂・弁慶出立・菊畑			《5》市川九蔵	《6》尾上菊蔵					《3》尾上鯉三郎	《7》尾上梅幸	《14》守田勘弥	《2》尾上九朗右衛門	《4》尾上菊之助	《8》市川団蔵	《1》市川銀之助	《8》沢村宗十郎			八代目市川団蔵舞台生活八十二年引退披露。	筋書
1966	昭和41	5/10~5/14	歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《2》中村小山三	坂東三津三郎	《5》中村山左衛門	中村時蝶	《3》市川白蔵					第5回学生のための歌舞伎教室。	「第119回子供かぶき教室」 筋書

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠	
1966	昭和41	5/15	歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《2》中村 小山三	坂東三津 三郎	《5》中村 山左衛門	中村時蝶	《3》市川 白蔵				第119回子 供かぶき教 室。	筋書	
1966	昭和41	6/2~ 6/19	地方公演	橋弁慶 五条橋										《7》市川 門之助								《2》尾上 九朗右衛 門	竹本連中。 藤間大助振 付。 東京松竹大 歌舞伎特別 公演。	筋書
1967	昭和42	7/1~ 7/25	地方公演	一條大蔵譚 大蔵卿御殿	《6》市村 竹之丞	《5》沢村 訥升	《2》市川 子団次	《5》中村 もしほ	《5》中村 山左衛門	《2》中村 小山三												〔公文協歌 舞伎〕。	筋書	
1967	昭和42	8/29~ 9/25	地方公演	一條大蔵譚 檜垣茶屋・奥御 殿物語	《17》市 村羽左衛 門	《7》尾上 梅幸	《3》河原 崎権十郎	《6》尾上 菊蔵	坂東薪蔵	坂東羽三 郎		尾上梅五 郎											筋書	
1967	昭和42	9/19~ 9/21	博多 九電電気 ホール	一條大蔵譚 檜垣・茶屋・奥 殿物語	《17》市 村羽左衛 門	《7》尾上 梅幸	《3》河原 崎権十郎	《6》尾上 菊蔵	坂東薪蔵	坂東羽三 郎		尾上梅五 郎											筋書	
1967	昭和42	10/1~ 10/25	名古屋 御園座	一條大蔵譚 御殿	《2》中村 吉右衛門	《6》中村 歌右衛門	《8》松本 幸四郎	《2》中村 扇雀	《2》中村 吉十郎	中村万之 丞												中村万之助 改め二代目 中村吉右衛 門襲名披 露。	筋書	
1967	昭和42	12/1~ 12/26	京都 南座	一條大蔵譚 檜垣より大蔵館 まで	《17》中 村勘三郎	《2》中村 鷹治郎	《2》尾上 松緑	《2》中村 扇雀	《5》嵐璃 珪	《10》嵐 雛助		《2》市川 子団次											筋書	
1968	昭和43	9/29~ 10/14	地方公演	鬼一法眼三略巻 菊畑										《7》市川 門之助	《3》河原 崎権十郎	《2》市川 たか志	坂東橋	《4》尾上 菊次郎					筋書	
1968	昭和43	10/29 ~	地方公演	一條大蔵譚 御殿	《17》中 村勘三郎	《5》沢村 訥升	中村正太 郎	《5》中村 もしほ	《5》中村 山左衛門	《2》中村 小山三													筋書	
1969	昭和44	8/26・ 8/27	国立劇場小 劇場	一條大蔵譚 大蔵館奥殿物語	《4》中村 米吉	《8》大谷 友右衛門	《17》市 村家橋	中村京蔭	《5》中村 山左衛門	中村歌好												杉の子会第 1回公演、 第2回青年 歌舞伎祭。	筋書	
1969	昭和44	9/22~ 10/24	地方公演	一條大蔵譚 大蔵館曲舞・奥 殿物語	《3》市川 猿之助	藤間紫	坂東好太 郎	《3》市川 松尾	《3》市川 猿十郎	《4》市川 喜猿	《2》市川 段猿												筋書	
1969	昭和44	10/5~ 10/27	国立劇場	鬼一法眼三略巻 六波羅清盛館・ 今出川鬼一法眼 館菊畑・同奥 庭・檜垣茶屋・ 大蔵館奥殿・五 條橋	《14》守 田勘弥	《4》中村 雀右衛門	《8》坂東 薪水〈茶 屋・奥 殿・五条 橋〉	《7》市川 門之助	《5》片岡 市蔵	《5》沢村 源之助	利根川金 十郎〈清 盛館〉	《2》坂東 弥五郎		《14》守 田勘弥	《3》河原 崎権十郎 〈菊畑・ 奥庭・五 条橋〉	《10》岩 井半四郎	《5》坂東 玉三郎	《17》市 村羽左衛 門	《17》市 村羽左衛 門〈五条 橋〉		《3》尾上 鯉三郎	通し狂言 ※国立劇場 第二七回歌 舞伎公演。 加賀山直三 補綴並演 出。	筋書	
1969	昭和44	11/1~ 11/26	歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《17》中 村勘三郎	《2》尾上 松緑	《3》河原 崎権十郎	《7》中村 芝翫	《13》片 岡仁左衛 門					筋書	
1970	昭和45	5/5~ 5/29	歌舞伎座	一條大蔵譚	《2》中村 吉右衛門	《2》中村 又五郎	《6》市村 竹之丞	沢村精四 郎	《2》中村 吉十郎	中村万之 丞													筋書	
1970	昭和45	10/1~ 10/25	名古屋 御園座	五條橋			《1》市川 銀之助							《5》市村 竹松	尾上緑也							《17》市 村羽左衛 門	竹本連中。	筋書
1971	昭和46	1/2~ 1/26	歌舞伎座	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵 館奥外・同奥殿 物語	《17》中 村勘三郎		《14》守田 勘弥	《7》中村 芝翫	《5》市川 男女蔵	《6》中村 東蔵		《2》坂東 弥五郎											筋書	

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠
1972	昭和47	6/2~6/26	歌舞伎座	上の巻 五條橋										中村信二郎					《4》中村米吉			長唄囃子連中。中の巻藤娘、長唄囃子連中。下の巻 三社祭、清元連中。藤間勘十郎振付。	筋書
1972	昭和47	8/23・8/24	国立劇場小劇場	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館奥殿	沢村精四郎	《5》沢村訥升	《4》市川段四郎	《17》市村家橘	《2》市川段猿	沢村可川		《5》中村山左衛門										第4回竹生会、第5回青年歌舞伎祭。	筋書
1972	昭和47	12/2~12/25	帝国劇場	鬼一法眼三略巻 一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館奥殿	《6》市川染五郎	《5》坂東玉三郎	《2》中村吉右衛門	中村万之丞	《1》中村吉五郎	《2》中村吉之助		《2》坂東弥五郎											筋書
1973	昭和48	3/3~3/27	京都南座	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館塀外・同奥殿物語	《2》中村吉右衛門	《5》沢村訥升	《10》市川海老蔵	《7》市川門之助	《6》片岡芦燕	中村万之丞		《5》市川市十郎											筋書
1973	昭和48	6/30~8/2	地方公演	一條大蔵譚 御殿	《3》河原崎権十郎	《2》市村萬次郎	《2》坂東亀蔵	《6》尾上菊蔵	山崎権一	《10》尾上芙蓉												〔公文協歌舞伎〕。	筋書
1974	昭和49	4/2~4/27	歌舞伎座	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館奥殿	《17》中村勘三郎	《7》尾上梅幸	《17》市村羽左衛門	沢村精四郎	《9》市川八百蔵	《5》沢村源之助		《2》坂東弥五郎											筋書
1974	昭和49	9/2~9/26	歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 鬼一館菊畑										《10》市川海老蔵	《1》尾上辰之助	《5》市川男女蔵	《7》市川門之助	《3》河原崎権十郎					筋書
1975	昭和50	7/5~7/25	国立劇場	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館奥殿	《5》中村勘九郎	沢村精四郎	《3》松本錦吾	《17》市村家橘	《13》中村勘五郎	《2》中村小山三		《3》中村清五郎										※国立劇場第九回高校生のための歌舞伎鑑賞教室。利倉幸一監修。	筋書
1975	昭和50	7/26~7/28	横浜神奈川県立青少年センターホール	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館奥殿	《5》中村勘九郎	沢村精四郎	《3》松本錦吾	《17》市村家橘	《13》中村勘五郎	《2》中村小山三		《3》中村清五郎										※国立劇場第九回高校生のための歌舞伎鑑賞教室。	筋書
1975	昭和50	8/8~8/10	国立劇場小劇場	一條大蔵譚 大蔵館奥殿	《3》松本錦吾	中村万之丞	《2》松本幸太郎	《2》中村吉之助	《2》中村又三郎	中村又志郎												第4回木の芽会。第8回青年歌舞伎祭。《8》松本幸四郎指導、《2》中村又五郎指導。	筋書
1975	昭和50	8/20・8/21	国立劇場小劇場	一條大蔵譚 大蔵館奥殿	中村仲一郎	中村又志郎	《4》中村又次郎	中村駒次	《2》尾上緑也	《3》中村又一												第3回稚魚の会。第8回青年歌舞伎祭。《17》中村勘三郎監修、《2》中村又五郎監修。	筋書
1975	昭和50	12/1~12/21	名古屋御園座	一條大蔵譚 檜垣茶屋・御殿	片岡孝夫	《6》沢村田之助	《4》市川段四郎	《7》嵐徳三郎	《6》片岡芦燕	《1》中村亀鶴		《1》市川猿三郎											筋書

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠		
1976	昭和51	9/2~9/26	歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《8》中村福助	《2》中村吉右衛門	《9》市川八百蔵	《5》中村松江	《17》市村羽左衛門						筋書	
1978	昭和53	1/2~1/26	歌舞伎座	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館奥殿	《17》中村勘三郎	《6》中村歌右衛門	《13》片岡仁左衛門	《7》中村芝翫	《13》中村勘五郎	《5》沢村源之助		《2》市川子団次											1/18~1/26、《17》中村勘三郎休演、一條大蔵長成卿（《2》中村吉右衛門）。＝松竹大谷図書館蔵本	筋書	
1979	昭和54	8/4/8/5	国立劇場小劇場	六花月青柳 五條橋										坂東うさぎ									《2》坂東三平	竹本連中。青柳硯、竹本連中。水滸伝、大薩摩連中。※国立劇場第二回歌舞伎会公演。《17》市村羽左衛門監修。	筋書
1980	昭和55	2/1~2/27	新宿コマ劇場	弁慶と義経 落花の舞 五條大橋										林与一									若山富三郎	娘義太夫。コマ歌舞伎。	筋書
1980	昭和55	9/1~9/26	歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《7》尾上梅幸	《2》中村吉右衛門	《5》片岡我当	《4》中村雀右衛門	《13》片岡仁左衛門						初代中村吉右衛門二十七回忌追善。	筋書
1981	昭和56	6/2~6/26	歌舞伎座	一條大蔵譚 奥殿	《5》中村歌六	《6》中村歌右衛門	《13》片岡仁左衛門	《7》中村芝翫	《17》中村勘三郎	《13》片岡我童														中村米吉改め五代目中村歌六襲名披露。6/11~、《17》中村勘三郎休演、勘解由（《5》中村富十郎）。＝『歌舞伎座百年史』	筋書
1982	昭和57	4/1~4/25	大阪大阪新歌舞伎座	一條大蔵譚 奥殿	《5》中村歌六	《7》中村芝翫	《3》実川延若	《2》中村又五郎	《13》中村勘五郎	《8》大谷友右衛門														中村米吉改め五代目中村歌六襲名披露。	筋書
1983	昭和58	6/21	国立劇場小劇場	五條橋										吾妻徳弥									《3》実川延若	第5回徳弥の会。《1》吾妻徳穂監修。文楽座太夫三味線出演。	筋書
1983	昭和58	8/19~9/27	地方公演	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館奥殿	《7》尾上菊五郎	《2》市村萬次郎	《6》尾上菊蔵	《3》市川右之助	《4》尾上菊十郎	《5》坂東竹三郎		沢村昌之助												〔公文協歌舞伎、西コース〕。	筋書

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠	
1983	昭和58	9/1~9/25	歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《17》中村勘三郎	《2》中村吉右衛門	《5》片岡我当	《5》中村時蔵	《13》片岡仁左衛門						筋書
1983	昭和58	10/1~10/26	名古屋御園座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《7》尾上菊五郎	《2》中村吉右衛門	《8》坂東彦三郎	《2》沢村藤十郎	《17》市村羽左衛門						筋書
1984	昭和59	6/29~8/12	地方公演	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館奥殿	《7》尾上菊五郎	《2》市村萬次郎	《8》坂東彦三郎	《8》大谷友右衛門	《4》尾上菊十郎	《5》坂東竹三郎		沢村昌之助										〔公文協歌舞伎・東コース〕。	筋書	
1984	昭和59	11/1~11/25	歌舞伎座	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館塀外・同奥殿物語	《17》中村勘三郎	《7》中村芝翫	《2》中村吉右衛門	《2》沢村藤十郎	《4》市川左団次	《5》中村時蔵		《13》中村勘五郎											筋書	
1985	昭和60	11/3~11/25	国立劇場	鬼一法眼三略巻 今出川鬼一法眼館菊畑・同奥庭・檜垣茶屋・大蔵館奥殿	《7》尾上菊五郎	《4》中村雀右衛門	《1》尾上辰之助	《6》沢村田之助	《4》市川左団次	《2》市村萬次郎		沢村昌之助		《7》尾上菊五郎	《1》尾上辰之助	《8》坂東彦三郎	《7》中村芝雀	《17》市村羽左衛門					※国立劇場第一三三回歌舞伎公演。第四十回記念芸術祭協賛。	筋書
1986	昭和61	8/22~8/24	国立劇場小劇場	一條大蔵譚 大蔵館奥殿	《4》市川猿十郎	《3》中村歌女之丞	中村仲二朗	市川段之	中村仲一郎	中村蝶次郎													第14回稚魚の会。 《2》中村又五郎指導。	筋書
1987	昭和62	1/2~1/26	歌舞伎座	一條大蔵譚 奥殿	《17》中村勘三郎	《6》中村歌右衛門	《8》中村福助	《7》中村芝翫	《4》市川左団次	《6》中村東蔵													筋書	
1987	昭和62	1/25	歌舞伎座	一條大蔵譚 奥殿	《3》中村歌昇	《5》中村児太郎	中村信二郎	中村浩太郎	中村仲一郎	《2》市川新車													第187回子供かぶき教室。	筋書
1987	昭和62	8/8・8/9	大阪大阪府立労働センター	一條大蔵譚 奥殿	嵐徳也	嵐雛三	尾上笹太郎	片岡孝二郎	《3》片岡当十郎	片岡千次郎													第8回若鮎の会。 《13》片岡仁左衛門監修並指導。	筋書
1989	昭和64 平成1	1/2~1/26	浅草公会堂	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館塀外・同奥殿	《5》中村勘九郎	《5》中村児太郎	《3》中村歌昇	中村浩太郎	《13》中村勘五郎	《5》坂東秀調		《2》市川子団次											筋書	
1989	平成1	3/4~3/26	大阪中座	雪月花 月五條橋										中村智太郎									長唄囃子連中。藤間勘十郎振付。雪鷺娘、長唄囃子連中。花三ツ面椀久、常磐津連中。	筋書
1989	平成1	11/30~12/25	京都南座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《7》中村芝翫	片岡孝夫	《4》市川段四郎	《5》中村松江	《13》片岡仁左衛門						筋書
1990	平成2	1/2~1/26	歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 一条大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館塀外・同奥殿物語	《2》中村吉右衛門	《6》中村歌右衛門	《17》市村羽左衛門	《5》中村松江	《5》片岡市蔵	《6》中村東蔵		《6》片岡芦燕											筋書	

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠	
1990	平成2	2/2~2/25	大阪 大阪新歌舞 伎座	鬼一法眼三略巻 一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵 館曲舞・大蔵館 塀外・同奥殿物 語	《3》市川 猿之助	《9》沢村 宗十郎	《5》中村 歌六	《6》沢村 田之助	坂東弥十 郎	《2》市川 小米	《4》市川 段四郎	《6》片岡 芦燕										2/6~ 2/11、 《3》市川 猿之助休 演、一条大 蔵長成 (《5》中 村歌六)、 吉岡鬼次郎 (中村信二 郎)。	筋書	
1990	平成2	8/10~ 8/12	国立劇場小 劇場	一條大蔵譚 大蔵館奥殿	《3》松本 錦弥	《6》中村 歌次	片岡たか 志	中村歌松	実川若之 介	《3》中村 歌女之丞												第17回稚魚 の会。 《2》中村 又五郎指 導、《3》 中村梅花指 導。	筋書	
1991	平成3	6/1~ 6/25	歌舞伎座	一條大蔵譚 奥殿	《5》中村 歌六	《7》尾上 梅幸	《8》中村 福助	《9》沢村 宗十郎	《5》片岡 市蔵	《6》中村 東蔵													筋書	
1992	平成4	1/2~ 1/27	浅草公会堂	鬼一法眼三略巻 菊畑										《7》市川 染五郎	《3》中村 橋之助	《6》市川 男寅	片岡孝太 郎	《4》市川 左団次						筋書
1992	平成4	1/28	イイノホー ル	五條橋										《5》中村 富十郎								《2》中村 吉右衛門	中村富十郎 初春素踊り の会。 《7》藤間 勘十郎振 付。長唄連 中。	筋書
1992	平成4	2/1~ 2/24	京都 南座	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵 館塀外・同奥殿 物語	《5》中村 勘九郎	《5》中村 時蔵	《3》中村 橋之助	片岡孝太 郎	《6》片岡 芦燕	《17》市 村家橋		《4》中村 助五郎												筋書
1992	平成4	7/24・ 7/25	大阪 国立文楽劇 場	鬼一法眼三略巻 菊畑										《2》中村 扇乃丞	嵐徳也	《2》実川 延郎	片岡和之 介	《2》中村 鷹童					第3回上方 歌舞伎会。 《5》片岡 我当指導、 《2》片岡 秀太郎指 導。	筋書
1992	平成4	7/31	浅草公会堂	一條大蔵譚 奥殿	中村信二 郎	《8》市川 門之助	《1》市川 右近	《2》市川 笑也	市川笑太 郎	《2》市川 春猿												《3》市川 猿之助一門 勉強会、第 4回待春会 公演。	筋書	
1993	平成5	1/2~ 1/26	歌舞伎座	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵 館奥殿	《5》中村 勘九郎	《4》中村 雀右衛門	《4》市川 左団次	《5》中村 松江	《6》片岡 芦燕	《6》中村 東蔵		《7》中村 四郎五郎												筋書
1993	平成5	11/1~ 11/25	京都 南座	鬼一法眼三略巻 奥庭										《3》中村 鷹治郎	《5》片岡 我当		《2》片岡 秀太郎	《13》片 岡仁左衛 門						筋書
1993	平成5	12/3~ 12/26	国立劇場	鬼一法眼三略巻 今出川鬼一法眼 館菊畑										《7》尾上 梅幸	《7》尾上 菊五郎	《8》坂東 彦三郎	《5》中村 時蔵	《17》市 村羽左衛 門					※国立劇場 第一八三回 歌舞伎公 演。	筋書

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠	
1994	平成6	1/2~1/26	歌舞伎座	一条大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館塀外・同奥殿物語	《2》中村吉右衛門	《7》中村芝翫	《4》中村梅玉	《5》中村松江	《4》市川左団次	《6》中村東蔵		《3》松本錦吾										1/3~1/8、《7》中村芝翫休演、常盤御前（《4》中村雀右衛門）。=松竹大谷図書館蔵本	筋書	
1994	平成6	10/1~10/25	名古屋御園座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《9》沢村宗十郎	《4》中村梅玉	《3》中村歌昇	《5》中村松江	《2》中村又五郎						筋書
1994	平成6	12/1~12/26	京都南座	一条大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館塀外・同奥殿物語	《2》中村吉右衛門	《3》中村鷹治郎	《5》片岡我当	《6》沢村田之助	《2》坂東吉弥	《2》中村吉之丞		中村扇豊											筋書	
1995	平成7	9/1~9/25	歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《5》中村勘九郎	《5》中村富十郎	《1》坂東正之助	《3》中村時蔵	《3》河原崎権十郎						筋書
1996	平成8	7/2~7/26	歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 一条大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館曲舞・大蔵館塀外・同奥殿物語	《3》市川猿之助	《3》中村鷹治郎	《5》中村歌六	《9》沢村宗十郎	坂東弥十郎	《8》市川門之助	《4》市川段四郎	《4》市川猿十郎											筋書	
1997	平成9	8/15~8/17	国立劇場小劇場	鬼一法眼三略巻 一条大蔵譚 大蔵卿館奥殿	《3》中村吉之助	中村京巳	中村吉次	中村蝶紫	中村吉三郎	中村吉世												※国立劇場第一五回歌舞伎会公演。《2》中村吉右衛門指導。	筋書	
1998	平成10	4/2~4/26	歌舞伎座	一条大蔵譚 奥殿	《2》中村吉右衛門	《7》中村芝翫	《4》中村梅玉	《5》中村時蔵	坂東弥十郎	《2》中村吉之丞													筋書	
1998	平成10	11/1~11/25	歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《7》中村芝翫	《12》市川団十郎	《8》坂東彦三郎	《4》中村雀右衛門	《17》市村羽左衛門					11/9~11/25、《17》市村羽左衛門休演、吉岡鬼一法眼（《5》中村富十郎）。=松竹大谷図書館蔵本	筋書
1998	平成10	11/3~11/27	大阪大阪松竹座	一条大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館塀外・奥殿物語	《2》中村吉右衛門	《9》沢村宗十郎	《3》中村歌昇	《5》中村松江	《6》片岡芦燕	《2》中村吉之丞		山崎権一											筋書	
1999	平成11	1/3~1/27	国立劇場	鬼一法眼三略巻 檜垣茶屋・大蔵館奥殿	《12》市川団十郎	《4》中村雀右衛門	《9》市川団蔵	《7》中村芝雀	《6》片岡十蔵	《17》市村家橋		《1》松本幸右衛門											※国立劇場第二一二回歌舞伎公演。	筋書
1999	平成11	7/1~7/30	地方公演	一条大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館奥殿	《7》尾上菊五郎	《7》中村芝雀	《9》市川団蔵	《6》尾上松助	《4》片岡亀蔵	《11》市川高麗蔵		《4》尾上菊十郎											〔公文協歌舞伎、中央コース〕。	筋書
2000	平成12	4/2~4/26	歌舞伎座	一条大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館奥殿	《2》中村吉右衛門	《7》中村芝翫	《4》中村梅玉	《5》中村松江	《6》片岡芦燕	《2》中村吉之丞		《7》中村四郎五郎											筋書	

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠	
2000	平成12	8/12・8/13	国立劇場小劇場	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館奥殿	中村芳彦	中村富紀	沢村紀義	中村鷹成	尾上松五郎	沢村由蔵		尾上松辰											第2回音の会。文化財保護法五十年記念。 《2》中村又五郎監修。	筋書
2000	平成12	9/12～9/25	歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《4》中村梅玉	《3》中村橋之助	《8》坂東彦三郎	《9》中村福助	《17》市村羽左衛門					9/23～9/25、 《17》市村羽左衛門休演、鬼一（《8》坂東彦三郎）、湛海（《1》坂東正之助）。＝松竹大谷図書館蔵本	筋書
2001	平成13	1/2～1/27	浅草公会堂	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館奥殿	《2》中村勘太郎	《2》市川亀治郎	《2》中村獅童	中村芝のぶ	《4》中村助五郎	市川段之		《7》中村四郎五郎												筋書
2001	平成13	11/1～11/25	歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《7》尾上菊五郎	《15》片岡仁左衛門	《1》坂東正之助	《7》尾上菊之助	《5》中村富十郎					11/11～11/25、 《5》中村富十郎休演、鬼一法眼（《4》市川左團次）。＝松竹大谷図書館蔵本	筋書
2003	平成15	10/1～10/25	名古屋御園座	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館奥殿物語	《2》中村吉右衛門	《7》中村芝翫	《4》中村梅玉	《7》中村芝雀	《6》片岡芦燕	《2》中村吉之丞		中村吉三郎												筋書
2003	平成15	11/30～12/26	京都南座	鬼一法眼三略巻 一條大蔵譚 大蔵館塀外・同奥殿物語	《15》片岡仁左衛門	《4》中村雀右衛門	《5》片岡我当	《2》片岡秀太郎	《2》坂東吉弥	《8》市川門之助														筋書
2004	平成16	1/2～1/26	大阪大阪松竹座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《3》中村鷹治郎	《2》中村吉右衛門	《3》中村歌昇	《7》中村芝雀	《5》片岡我当						筋書
2004	平成16	1/31～2/24	地方公演	鬼一法眼三略巻 一條大蔵譚 大蔵館曲舞・大蔵館奥殿	《3》市川猿之助	《3》市川笑三郎 〈Aプロ〉・ 《2》市川笑也〈Bプロ〉	《5》中村歌六	《8》市川門之助	市川延夫	《2》市川笑也〈Aプロ〉・ 《3》市川笑三郎 〈Bプロ〉	《2》市川猿弥												〔公文協歌舞伎〕。	筋書
2004	平成16	8/6～8/8	京都京都芸術劇場 春秋座	鬼一法眼三略巻 一條大蔵譚 大蔵館曲舞・大蔵館塀外・同奥殿物語	《2》市川亀治郎	《5》尾上菊之助	《2》中村亀鶴	《6》上村吉弥	市川段一郎	市川段之	《5》坂東竹三郎												第3回亀治郎の会。大蔵館塀外・同奥殿物語、《2》中村又五郎指導。	筋書
2004	平成16	11/1～11/25	歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《7》中村芝翫	《2》中村吉右衛門	《4》市川段四郎	《9》中村福助	《5》中村富十郎						筋書
2005	平成17	1/2～1/26	大阪大阪松竹座	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館塀外・同奥殿	《3》中村鷹治郎	《2》片岡秀太郎	《5》片岡我当	《5》中村翫雀	坂東弥十郎	《6》上村吉弥		中村寿治郎												筋書

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠	
2005	平成17	3/3~3/27	歌舞伎座	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館奥殿	《18》中村勘三郎	《4》中村雀右衛門	《15》片岡仁左衛門	《5》坂東玉三郎	《2》中村源左衛門	《2》中村小山三		《7》中村四郎五郎										中村勘九郎改め十八代目 中村勘三郎襲名披露。	筋書	
2006	平成18	7/2~7/26	大阪 大阪松竹座	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館奥殿物語	《15》片岡仁左衛門	《2》片岡秀太郎	《6》片岡愛之助	片岡孝太郎	《9》市川団藏	《17》市村家橘		《4》片岡松之助											筋書	
2006	平成18	9/2~9/26	歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《7》市川染五郎	《9》松本幸四郎	《5》中村歌六	《7》中村芝雀	《4》市川左団次				初代中村吉右衛門生誕一二〇年。	筋書	
2006	平成18	11/1~11/25	歌舞伎座	五條橋										中村鷹之資								《5》中村富十郎	筋書	
2007	平成19	3/28	国立劇場	鬼一法眼三略巻 五條橋			尾上辰巳							《6》市村竹松	尾上音之助								竹本連中。 みんなの歌舞伎、 KABUKI for Everyone。 竹本連中。 文化庁平成18年度芸術団体人材育成支援事業。	筋書
2007	平成19	4/2~4/26	歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 菊畑 劇中にて襲名口上申し上げ候										《2》中村錦之助	《2》中村吉右衛門	《3》中村歌昇	《5》中村時蔵	《5》中村富十郎					中村信二郎改め二代目 中村錦之助襲名披露。	筋書
2007	平成19	8/18・8/19	大阪 国立文楽劇場	一條大蔵譚 大蔵館奥殿	片岡松次郎	《2》中村扇乃丞	片岡松三郎	片岡松之助	片岡千蔵	片岡当史弥													第17回上方歌舞伎会。 《15》片岡仁左衛門指導、 《2》片岡秀太郎指導。	筋書
2008	平成20	1/2~1/26	歌舞伎座	一條大蔵譚 檜垣・奥殿	《2》中村吉右衛門	《9》中村福助	《4》中村梅玉	《2》中村魁春	《4》市川段四郎	《2》中村吉之丞		中村吉三郎											筋書	
2009	平成21	1/2~1/27	浅草公会堂	一條大蔵譚 大蔵館曲舞・大蔵館塀外・同奥殿物語	《2》市川亀治郎	《2》中村七之助	《2》中村勘太郎	《2》尾上松也	《2》中村亀鶴	中村京蔵	《6》市川男女蔵												筋書	
2009	平成21	11/30~12/26	京都 南座	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館奥殿	《7》尾上菊五郎	《5》中村時蔵	《4》尾上松緑	《5》尾上菊之助	《9》市川団藏	《6》上村吉弥		《2》尾上松太郎											筋書	
2010	平成22	7/1~7/31	地方公演	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館奥殿	《7》尾上菊五郎	《5》中村時蔵	《4》尾上松緑	《5》尾上菊之助	《9》市川団藏	《5》坂東秀調		尾上音之助・尾上辰巳											〔公文協歌舞伎、中央コース〕。	筋書
2011	平成23	4/1~4/25	新橋演舞場	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館奥殿	《7》尾上菊五郎	《5》中村時蔵	《12》市川団十郎	《5》尾上菊之助	《9》市川団藏	《17》市村家橘		坂東橋太郎											筋書	

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠	
2011	平成23	8/13~8/16	国立劇場小劇場	一條大蔵譚 大蔵館奥殿	中村東志二郎〈A班〉・中村吉二郎〈B班〉	市川笑野〈A班〉・中村蝶紫〈B班〉	市川猿琉〈A班〉・中村吉六〈B班〉	中村京珠〈A班〉・市川喜昇〈B班〉	市川新次〈A班〉・市川新次〈B班〉	尾上徳松〈A班〉・中村京三郎〈B班〉												第17回稚魚の会・歌舞伎会合同公演、青年歌舞伎公演。《2》中村吉右衛門監修並指導、《7》中村芝雀監修並指導。	筋書	
2011	平成23	10/1~10/25	名古屋御園座	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館奥殿	《2》中村吉右衛門	《2》中村魁春	《7》市川染五郎	《7》中村芝雀	《5》沢村由次郎	《17》市村家橘		中村吉三郎											筋書	
2012	平成24	3/3~3/27	平成中村座	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館奥殿	《6》中村勘九郎	《3》中村扇雀	《15》片岡仁左衛門	《2》中村七之助	《4》片岡亀蔵	《2》中村小山三		《4》片岡松之助											中村勘太郎改め六代目中村勘九郎襲名披露。	筋書
2012	平成24	3/19	平成中村座	一條大蔵譚 奥殿	《2》片岡千次郎	片岡嶋之丞	沢村国矢	沢村国久	中村橋幸	中村蝶紫													平成中村座試演会。	番組
2012	平成24	10/2~10/26	名古屋御園座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《7》尾上菊五郎	《15》片岡仁左衛門	《8》坂東彦三郎	《5》中村時蔵	《4》市川左団次						筋書
2012	平成24	12/2~12/25	国立劇場	鬼一法眼三略巻 六波羅清盛館・今出川鬼一法眼館菊畑・檜垣茶屋・大蔵館奥殿	《2》中村吉右衛門	《2》中村魁春	《4》中村梅玉	《6》中村東蔵	《5》沢村由次郎	《11》市川高麗蔵	《6》中村松江	《6》嵐橋三郎		《4》中村梅玉	《3》中村又五郎	《4》中村歌昇	《7》中村芝雀	《2》中村吉右衛門				《5》中村歌六	※国立劇場第二八二回歌舞伎公演。	筋書
2012	平成24	12/15	国立劇場	鬼一法眼三略巻 大蔵館奥殿	《4》中村歌昇	《5》中村米吉	中村隼人	中村種之助	《3》中村吉之助	《2》大谷廣松													第11回伝統歌舞伎保存会研修発表会。《2》中村吉右衛門監修並指導。《4》中村梅玉指導、《2》中村魁春指導、《6》中村東蔵指導、《5》中村歌六指導、《7》中村芝雀指導、《3》中村又五郎指導ほか。	筋書
2013	平成25	3/2~3/26	新橋演舞場	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館奥殿	《7》市川染五郎	《7》中村芝雀	《4》尾上松緑	中村杏太郎	《3》松本錦吾	《6》上村吉弥		《2》松本幸太郎												筋書
2013	平成25	7/4~7/28	大阪大阪松竹座	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館奥殿	《15》片岡仁左衛門	《2》片岡秀太郎	《3》中村橋之助	片岡孝太郎	《4》片岡亀蔵	《6》上村吉弥		《4》片岡松之助											関西・歌舞伎を愛する会第22回。	筋書
2014	平成26	4/2~4/26	歌舞伎座	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館奥殿	《2》中村吉右衛門	《2》中村魁春	《4》中村梅玉	《7》中村芝雀	《5》沢村由次郎	《3》中村歌女之丞		《3》中村吉之助												筋書
2014	平成26	9/1~9/25	歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《7》市川染五郎	《4》尾上松緑	《4》中村歌昇	《5》中村米吉	《5》中村歌六						筋書
2015	平成27	1/2~1/26	浅草公会堂	一條大蔵譚 奥殿	《4》中村歌昇	《5》中村米吉	《2》尾上松也	《6》中村児太郎	《3》中村吉之助	中村芝のぶ														筋書

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠	
2015	平成27	8/26	栃木真岡市民会館	五條橋										《3》市川福太郎					《6》片岡愛之助			真岡文化遺産フェスティバル。素踊り。	「演劇界」平成27年9月号	
2015	平成27	8/28	岩手平泉町観自在王院野外特設舞台	五條橋										《3》市川福太郎					《6》片岡愛之助			平泉歌舞伎・片岡愛之助特別公演。素踊り。	「演劇界」平成27年9月号	
2015	平成27	10/1～10/25	歌舞伎座	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館奥殿	《15》片岡仁左衛門	《5》中村時蔵	《5》尾上菊之助	片岡孝太郎	《4》片岡松之助	《17》市村家橘		《2》尾上松太郎											筋書	
2016	平成28	7/3～7/27	大阪大阪松竹座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《4》中村梅玉	《3》中村橋之助	《2》中村亀鶴	片岡孝太郎	《5》中村歌六				関西・歌舞伎を愛する会第25回。	筋書	
2016	平成28	8/24・8/25	大阪国立文楽劇場	上 五條橋										中村翫政								中村光	下 団子売。竹本連中。第26回上方歌舞伎、歌舞伎俳優既成者研修発表会。《15》片岡仁左衛門指導、《2》片岡秀太郎指導、《4》中村鷹治郎指導並協力。《6》上村吉弥協力補。	筋書
2016	平成28	9/1～9/25	歌舞伎座	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館奥殿	《2》中村吉右衛門	《2》中村魁春	《5》尾上菊之助	《4》中村梅枝	《3》中村吉之丞	中村京妙		《6》嵐橋三郎												筋書
2017	平成29	7/3～7/24	国立劇場	鬼一法眼三略巻 一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館奥殿	《5》尾上菊之助	《4》中村梅枝	《9》坂東彦三郎	《2》尾上右近	尾上菊市郎	尾上菊三呂			山崎咲十郎										※国立劇場第九二回歌舞伎鑑賞教室。《2》中村吉右衛門監修。	筋書
2017	平成29	7/7・7/14	国立劇場	鬼一法眼三略巻 一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館奥殿	《5》尾上菊之助	《4》中村梅枝	《9》坂東彦三郎	《2》尾上右近	尾上菊市郎	尾上菊三呂			山崎咲十郎										※国立劇場第九二回歌舞伎鑑賞教室。社会人のための歌舞伎鑑賞教室。《2》中村吉右衛門監修。	筋書

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠	
2017	平成29	7/26・7/27	横浜神奈川県立青少年センターホール	鬼一法眼三略巻 一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館奥殿	《5》尾上菊之助	《4》中村梅枝	《9》坂東彦三郎	《2》尾上右近	尾上菊市郎	尾上菊三呂		山崎咲十郎										※国立劇場第九二回歌舞伎鑑賞教室。《2》中村吉右衛門監修。	筋書	
2017	平成29	8/5・8/6	国立劇場小劇場	一條大蔵譚 奥殿	中村種之助	中村杏太郎	《4》中村歌昇	《5》中村米吉	中村蝶十郎	中村蝶紫												第3回双蝶会、中村歌昇中村種之助勉強会。《2》中村吉右衛門監修。	筋書	
2018	平成30	2/1～2/25	歌舞伎座	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館奥殿	《10》松本幸四郎	《5》中村時蔵	《4》尾上松緑	片岡孝太郎	《5》中村歌六	《2》片岡秀太郎		《6》嵐橋三郎										市川染五郎改め十代目松本幸四郎襲名披露。	筋書	
2018	平成30	5/2～5/26	歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 菊畑										《5》中村時蔵	《4》尾上松緑	《3》坂東亀蔵	《6》中村児太郎	《9》市川団蔵					筋書	
2018	平成30	9/12	赤坂区民センター区民ホール	五條橋										《6》市村竹松								市村光	竹本連中。《3》花柳寿楽指導、花柳典幸指導。みんなで楽しむ伝統芸能Night歌舞伎。	筋書
2018	平成30	9/16	江東区文化センターホール	鬼一法眼三略巻 五條橋										《6》市村竹松								市村光	竹本連中。《3》花柳寿楽指導、花柳典幸指導。まるわかりはじめての歌舞伎！、江東区文化プログラム。	チラシ
2019	平成31	1/2～1/26	歌舞伎座	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館奥殿	《2》松本白鸚	《2》中村魁春	《4》中村梅玉	《5》中村雀右衛門	《3》松本錦吾	《11》市川高麗蔵		《3》松本高麗五郎											筋書	
2019	令和1	8/15～8/19	国立劇場小劇場	一條大蔵譚 大蔵館奥殿	中村吉兵衛	中村春希	尾上松三	尾上緑	中村又紫朗	中村春之助												第25回稚魚の会・歌舞伎会合同公園。《2》中村吉右衛門監修並指導。《2》中村魁春指導。	筋書	

西暦	和暦	月/日	劇場	上演外題	大蔵	常盤御前	鬼次郎	お京	勘解由	鳴瀬	広盛	与市	阿闍梨	奴虎蔵・牛若丸	奴智恵内・鬼三太	湛海	皆鶴姫	鬼一法眼	鬼若丸・弁慶	あすか	清盛	備考	典拠	
2019	令和1	11/1~11/25	歌舞伎座	鬼一法眼三略巻 菊畑										中村蒼玉	《4》中村梅玉	《4》中村鴈治郎	《2》中村魁春	《8》中村芝翫					「劇中にて口上相勤め申し候」中村梅丸改め初代中村蒼玉披露狂言。	筋書
2020	令和2	11/1~11/26	歌舞伎座	一條大蔵譚 奥殿	《2》松本白鸚	《2》中村魁春	《8》中村芝翫	中村蒼太郎	《3》松本錦吾	《11》市川高麗蔵													筋書	
2022	令和4	1/2~1/27	歌舞伎座	一條大蔵譚 檜垣茶屋・大蔵館奥殿	《6》中村勘九郎	《3》中村扇雀・《3》中村歌女之丞〈1/15~1/22〉	《2》中村獅童	《2》中村七之助・中村京蔵〈1/15~1/22〉	《6》中村山左衛門	《3》中村歌女之丞		《3》中村勘之丞											筋書	